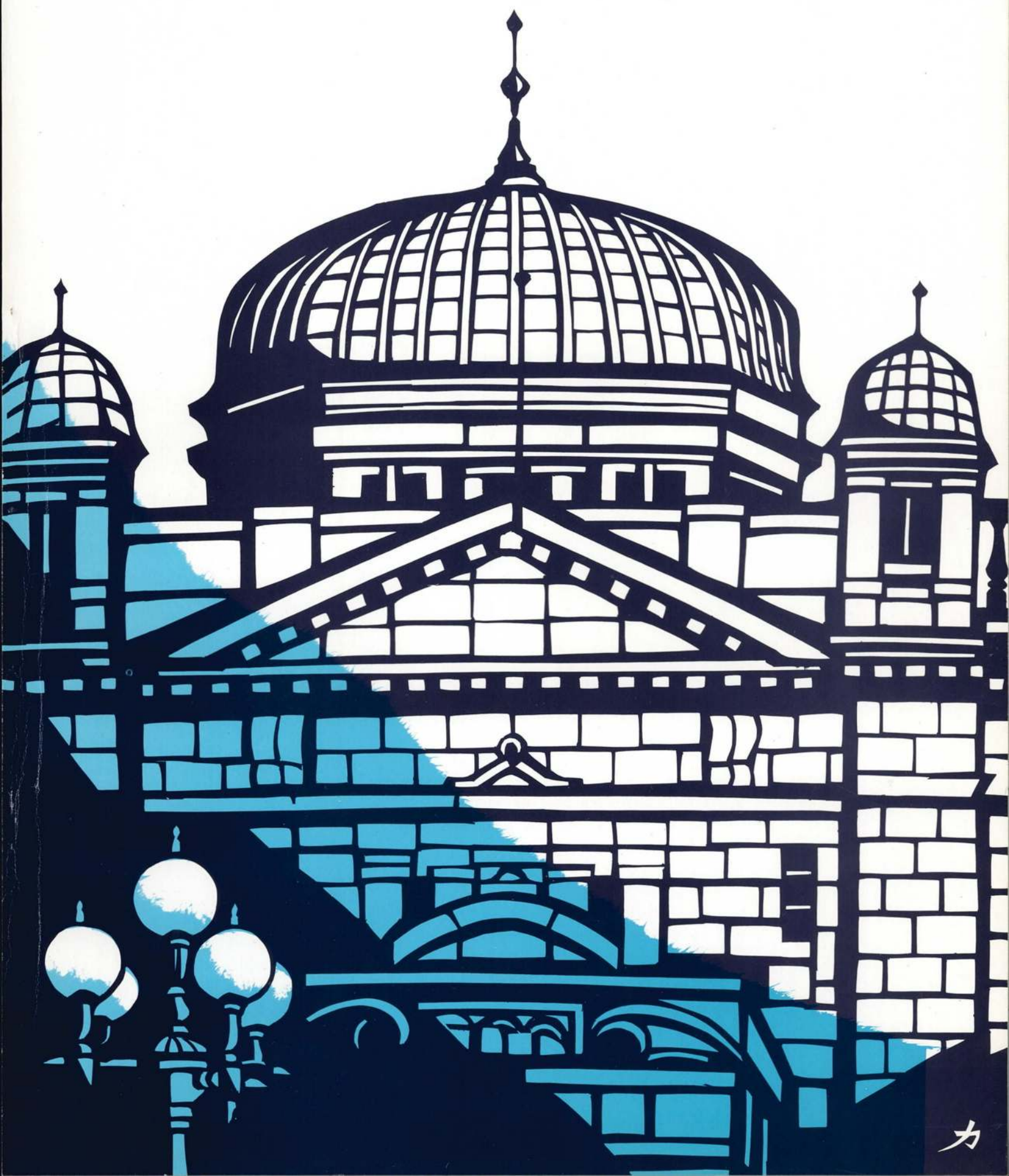
建築と社会

社団法人　日本建築協会
昭和49年5月25日発行
毎月1回25日発行
昭和24年3月19日第3種郵便物認可
1974
第55輯第5号
5

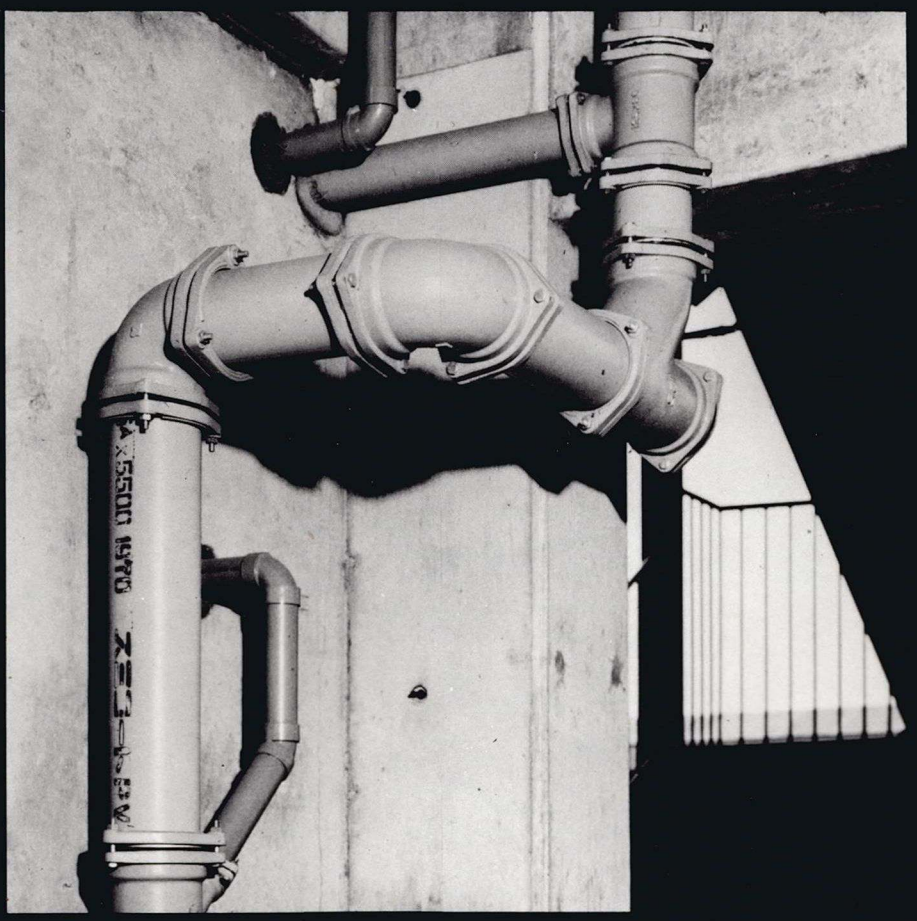
特集：北摂ニュータウン計画



カ

“鉄をつくり未来をつくる”住友金属

どんな悪条件にも ビクともしないスミコートPVS おかげさまで好評です。



発売以来好評のスミコートＰＶＳ各地で着々と敷設されております。JIS規格の鋼管に塩化ビニールゾルを塗装、だから内外面からの浸食に絶対おかされず、どんな強い圧力や衝撃にもビクともしません。スミコートＰＶＳは、鋼管の利点（頑丈さ）と塩ビゾルの利点（さびない）が、たくみにいかされている一石二鳥のパイプです。もちろん加工性・施工性もすぐれており、経済性も充分に考慮し、低廉価につとめました。需要が増大している都市汚水用の配管、水道用の配管にぜひご利用ください。

●カタログをご請求ください。

住友の塩化ビニールゾル被覆鋼管

スミコートPVS

住友金属

住友金属工業株式会社

本　　社　大阪市東区北浜5丁目15（新住友ビル）　電(203) 2201
東京支社　東京都千代田区丸の内1丁目3番2（新住友ビル）　電(282) 6111
営業所　福岡・広島・岡山・高松・名古屋・富山・静岡・新潟・宇都宮・仙台・札幌

◀定時評議員会決議お知らせ

昭和49年3月28日開催の定時評議員会におきまして，下記のとおり承認可決されましたので，ここに会告いたします。

1. 議長及び副議長の選任
   議　長　小　川　　正氏（竹中工務店）
   副議長　相　川　三　郎氏（西野田工高）
2. 役員の選任
   会長，副会長　1名，理事　13名，が選任されました。

昭和49年4月，新（重）任・留任，会長・副会長・理事氏名

昭和49年4月、新(重)任・留任　会長・副会長・理事氏名

	新(重)任	留任
会長	塚本猛次(日建設計)	
副会長	横尾義貫(京都大学)	銭高輝之(銭高組) 福田朝生(双星担懸建築事務所)
理事 (技術)	市川宏(東畑建築事務所) 北垣智造(大阪市建築局) 国則一夫(大阪府建築部) 小西岬(田中小西建築事務所) 佐野正一(安井建築設計事務所) 松村慶三(浦辺鎮建築事務所)	井上洸(大建設計) 五十嵐定義(大阪大学) 大沢徳吾郎(鹿島建設) 小林清(新住宅社) 高野孝二郎(日本住宅公団) 谷口尚武(大林組) 寺田徳重(大成建設) 山田幸一(関西大学) 山田義行(竹中工務店)
(総合)	浅沼猪之吉(浅沼組) 鴻池藤一(鴻池組)	大林芳郎(大林組) 白井周二(清水建設) 竹中錬一(竹中工務店) 西田義郎(西田工務店) 松村雄二(松村組) 宮武伊三郎(大阪建設業協会)
(電気)	小林四郎(太陽工業工事) 菅谷健児(大阪電気暖房)	今元康彦(近畿電気工事)
(管工)	須賀孝(須賀工業)	尾亀清四郎(三晃空調) 隅田正美(第一工業)
(建材)	室谷山水(室谷商事) 渡辺忠(東洋シャッター)	井上浄夫(井上浄夫商店)
(支部)		佐々木米太郎(公成建設)
常務理事		福中定三郎(協会事務局長)

◀大理石の工場と関ケ原古戦場をたずねる
——関ケ原石材（株）本社工場の見学——

30億年の地球の歴史が生みだした美の結晶，石の王者とよぶにふさわしい大理石は，古来より建築，彫刻，美術工芸品の素材として重用され，よく風雪に耐えて，不朽の名作のいのちを今日までに伝えております。今回は日本でも代表的な大理石の工場を関ケ原石材株式会社殿のご厚意で見学することにいたします。

近年特に建築界で注目されておりますプレキャストコンクリートと石材の結合美として実現されたモーザイ工場をはじめ，正確，じん速に裁断を誇る大鋸工場，大理石，花崗岩の加工工場，豪華な大理石のモザイク，レリーフ，彫刻などの工芸工場などをつぶさに見学できることは，またとない機会です。なお同時に天下分目の関ケ原古戦場跡も見学する予定です。多数ご参加下さい。

日　時　6月15日（土）集合 9.30→解散 19.30
集合場所　阪急梅田・三番街1階・映画館「阪急プラザ」東側
「有馬行急行バス」のりば付近・目標会旗
定　員　20名
会　費　500円（昼食代，その他）
（別に名神高速バス料金〔片道分 620円〕実費をいただきます。）
行　程
9.40→大阪発，日本高速バス乗車
11.53→関ケ原ＩＣ着
12.10→13.00 昼食・休憩
13.00→15.30 関ケ原石材本社工場見学
15.30→17.00 古戦場跡見学
17.06→関ケ原ＩＣ発日急バス乗車
19.30→大阪着・解散
申　込　往復はがきに限ります。はがきは1名に1枚限りとし，「関ケ原石材工場見学会」と明記し，氏名・勤務先名・所在地・役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入の上5月末日までに建築協会事業課へ。ただし定員を超過したときは抽せんで決定して，参加証をお送りいたします。

（付記）
今回は名神高速バスを利用いたしますので，乗車券は1括予約購入になります。参加者は大阪よりご乗車願い，また一般の乗客も同乗いたしますからご了承下さい。ただし帰路は自由行動にいたします。（途中下車，国鉄利用も可）

◀「読者の頁」「ニュース」欄への投稿のお願い

本誌『建築と社会』では，毎号「読者の頁」「ニュース」の欄を設け，会員・読者諸氏の交歓・交流の場としておりますが，今後さらに，この欄の充実のため会員・読者の方より，また，一般の方よりご投稿をお待ちしております。

「読者の頁」欄は，テーマは自由ですので，日頃考えておられる建築界のこと，建築と社会とのつながりについて，あるいは職場における技術者の諸問題，専門技術上の問題，さらに生活環境の問題，書評，弊誌に対する感想などお寄せ下さい。

「ニュース」欄には，ユニークな新建築の工事，建築界での行事・会合・出来事についてのニュースなどお寄せ下さい。

論文，レポート形式のものも歓迎いたします。

編集委員会投稿欄小委員会

記

1. 字数は，原則として1000字程度を基準としますが，特に，制限いたしません。
2. 説明用の図面・写真・パースなども添付下されば，なお幸いです。
3. 掲載の分には，規定の稿料を差し上げます。
4. 投稿期日は随時です。
5. 〒541　大阪市東区北浜3—37
   社団法人　日本建築協会　編集部宛（06）231—9648

◀日本建築協会昭和49年度収支予算 ——去る3月28日開催の定時評議員会において承認されました。——

一般勘定

収入の部

科目	費目	金額
会費収入	正会員	19,320,000円
	地方会員	1,260,000
	団体会員	11,200,000
	准会員	300,000
	計	32,080,000
事業収入	雑誌収入	25,300,000
	講演講習会収入	2,860,000
	集会収入	2,850,000
	契約々款売上収入	2,500,000
	建築データシート収入	3,410,000
	住宅相談所収入	5,000,000
	会員名簿収入	7,550,000
	雑	1,320,000
	計	50,790,000
雑収入	雑収入	100,000
	計	100,000
合計	計	82,970,000

支出の部

科目	費目	金額
事業費	雑誌費	25,300,000円
	講演講習会費	2,180,000
	集会費	3,450,000
	契約約款費	1,450,000
	建築データシート発行費	3,100,000
	調査費	200,000
	住宅相談所費	4,800,000
	会員名簿発行費	6,400,000
	雑	1,900,000
	計	48,780,000
会議費	総会，評議員会費	350,000
	理事会費	150,000
	部会費	50,000
	常設委員会費	560,000
	特別委員会費	50,000
	計	1,160,000
支部費	支部交付金	924,000
	支部補助金	180,000
	計	1,104,000
事務費	電話料	720,000
	通信費	30,000
	旅費交通費	1,080,000
	集金費	1,200,000
	印刷物費	360,000
	文房具費	300,000
	雑費	240,000
	計	3,930,000
給与	本給	14,335,000
	家族手当	100,000
	役職手当	480,000
	超勤手当	180,000
	賞与	5,975,000
	計	21,070,000
厚生費	健康保険料	636,000
	厚生年金保険料	684,000
	労災保険料	50,000
	失業保険料	130,000
	福利厚生費	240,000
	計	1,740,000
賦課費	賦課金	150,000
	計	150,000
会館勘定繰入金	会館勘定繰入金	3,500,000
	計	3,500,000
退職金引当金	退職金引当金	1,000,000
	計	1,000,000
償却費	什器償却費	50,000
	計	50,000
予備費	予備費	486,000
	計	486,000
(繰越損金補填金)	(繰越損金補填金)	0
合計		82,970,000

会館特別勘定

科目	費目	金額
収入の部		
繰入金	第2繰入金	3,500,000円
貸室料	貸室料	360,000
雑収入	雑収入	10,000
合計	計	3,870,000
支出の部		
経費	電気料	180,000
	瓦斯料	210,000
	水道料	24,000
	借地料	902,000
	火災保険料	11,000
	公課	176,000
	修理費	100,000
	給与	1,200,000
	雑費	300,000
	計	3,103,000
償却費	建物償却費	587,000
	什器償却費	176,000
	計	763,000
予備費	予備費	4,000
	計	4,000
(支払利息)	(借入金利子)	0
合計		3,870,000

昭和49年度

建築工事実務講習会

（第28回・第29回）

主催 社団法人 日本建築協会

〒541 大阪市東区北浜3－37
電話（231）9640・9648・9649番

■ 目的……学校を卒業し新採用された建築技術者を対象として学校教育における一般知識の不足を補い，建築工事実務において直ちに役立つ実際的知識を，各方面におけるそれぞれのエキスパートを講師とし，系統的に講習を行う事によって従来長期を要した経験的知識をも短期間に，かつ確実に把握させ，より有用な技術者を養成しようとするものであります。

■ 第28回 建築工事実務講習会

対象者　本年工高を卒業した建築技術者
会　期　5月24日（金）.25日（土）.27日（月）
　　28日（火）.29日（水）.30日（木）
　　【6日間】
講　義　午前9時→午後5時【7時間】
定　員　150名

■ 第29回 建築工事実務講習会

対象者　昨年に工高を卒業した建築技術者
　　本年大学を卒業した建築技術者
会　期　6月20日（木）.21日（金）.22日（土）
　　24日（月）.25日（火）.26日（水）
　　【6日間】
講　義　午前9時→午後5時【7時間】
定　員　150名

■ 会　場　大阪科学技術センター4階401号室（大阪市西区靱1丁目118番地）・但し市バス靱公園前・地下鉄四ツ橋線　「本町駅」より北へ200m左側

講義科目	講師
建築工事の着工から竣工までの業務総論	中居誠之助（大阪中国展覧会協会 施設課長）
材料と検収とその管理	中藤修（㈱鴻池組 工事長）
現場に関する諸法規とその手続	高橋陽夫（大成建設㈱大阪支店 建築部工務課主任）
労務管理と安全管理	岸田成計（鹿島建設㈱ 大阪支店）
仮設物と仮設材料	相馬恒雄（㈱松村組 工務部研究室課長）
施工計画	梅原洋一（大成建設㈱大阪支店 工事長）
基礎・地業工事	滝川昌宏（㈱竹中工務店 京都営業所 工事課長）
鉄筋コンクリート工事，鉄骨工事	井手孟雄（清水建設㈱大阪支店 建築技術部長）
積算，木工事，屋根工事，サッシュ外工事	徳永義文（鹿島建設㈱大阪支店 池島出張所長）
石工事，タイル工事，ブロック工事	西山長司（㈱藤木工務店 名古屋出張所長）
防水工事，左官工事，塗装工事	斎藤誠（㈱錢高組 建築部建築課長）
工事機械と工器具類	木下幸一（㈱大林組 大阪機械工場長）
現場製図	越本昌弘（㈱大林組工務部 技術課長）
設備工事	佐藤秀久（㈱竹中工務店 設備部技術課長）

■申込方法
第28回は**5月20日**，第29回は**6月15日**までに，申込書（便箋でも可）に受講料を添えて（現金送金も可）主催事務局へ願います。但し定員に達し次第申込を〆切ります。

■受付時間
毎日・午前10時→午後5時まで。但し土，日，祭日は休み。

■受講料　1名　9,000円

■講習時間表（受講券）
申込受付の際にお渡し，またはお送りします。

■講習の修了証書
最終日の終講式でお渡しします。

北大阪トラックターミナル

所 在 地：茨木市島
敷地面積：ターミナル完成部分　175,600㎡
　　（計画面積　221,300㎡）
規　　模：路線ホーム　424バース
工　　期：昭和48年３月～昭和49年２月
設計監理：大阪府都市開発、日建設計大阪本社
施　　工：奥村組、大林組、松村組
　　近畿電気工事、須賀工業



●北大阪流通センター

今日、流通機構の近代化の進展の中で、大阪における流通センターは、「流通業務市街地の整備に関する法律」の規定に基づく基本方針により、北大阪、東大阪及び南大阪の３ヶ所に整備されることが策定されている。

この一環として、昭和43年12月、茨木市島・野々宮地区の約 100 ha の敷地に、茨木都市計画北大阪流通業務地区及び同地の都市計画決定がなされた。この北大阪流通センターの施設の種類は、都市計画決定にもとづいて、一応、トラックターミナル、中央卸売市場、卸売業、倉庫など、それに公益施設である。

北大阪地区は、近年、電気機器、食料品、化学製品などの製造業を中心として内陸型工業の伸びが著しく、また、物資流動の面でもこれを反映してきている。この傾向は、内陸工業地帯の整備、開発という地域開発の方針をうけて、今後も続くものと思われる。加えて、近年、この地区の人口の伸びが著しく、それにともない生活関連物資、殊に地域消費に結びついた食料品などの需要が増大すると予想され、これらの流通機構の近代化を意図して配送センター及び中央卸売市場などの整備が構想されている。

一方、計画地の交通条件は、名神－中国縦貫ルートという国土幹線に近接した、東日本と西日本の自動車交通の結節点にあるため、トラックターミナルを中心とする雑貨小口混載輸送については、集配機能と共に中継基地としての性格の強いものとなる。





●北大阪トラックターミナルの施設計画

トラックターミナルとは鉄道輸送における貨物駅、海上輸送における港湾施設、そして航空輸送における空港施設に当るもので、陸上トラック輸送のための総合発着施設である。

大阪府都市開発が最初に着手した東大阪流通センターは、西日本最大の流通基地として既に完成しており、引続き東大阪を上廻る規模と機能をもつ北大阪流通センターの第一期分が完成したのである。

当ターミナルは、最近の輸送形態の変化による自動車輸送の増大により、都市内に点在する小規模な施設利用のための都市内交通の混雑緩和及び物的流通の合理化、円滑化をはかるためのものである。

北大阪トラックターミナルの路線貨物1日取扱量を10,000トンの能力とするが、これは、北大阪流通圏域での総予測取扱量の約½、新設必要ターミナル取扱量の約⅔に当る（昭和50年）。また、このうちの 3,400トンは中継貨物と予想される。これに必要な積合せホームのバース数は路線 424バースとなり、プラットホーム巾は20mと25mの2種類、プラットホーム長さは99.3mと 151.3mの2種類、合計12棟の総積合せプラットホーム面積は32,660m²。これに現場事務所はプラットホームの有効利用上、ホーム両端に集約している。これに付属して必要な駐車場、給油所、タイヤサービス、洗車場、仮眠所、独身寮、食堂、浴室、理髪室、休憩室、売店等の厚生施設及び管理関係施設を2号地（第一期建設工事）に配置し、1号地（次期建設工事予定）には保管庫付積合せプラットホーム、地場業者の集





配センター、保管庫等異なった利用形態の施設と修理工場を予定している。

積合せプラットホームの向きは長手方向を東西にとったが、これは西風の多い大阪で風雨を出来るだけさけるためと、主要道路と出入口の関係がうまくなる。また構内の主要通路は一方通行を原則として各施設を配置すると共に、十分な空地、操車場及び緑地面積を取るよう努めた。

●地盤沈下対策

一般に流通施設等は今後、確保しやすい用地として、臨海埋立地や、低湿地帯など軟弱地盤の上に建設されるケースが多くなろう。その場合、建家は杭によって支持されることになるが、路面や土間、プラットホームの沈下が問題となる。その対策と、設計に際して留意した点は土間をコンクリートスラブとして杭で支持する。沈下量を予測して、その補修の方法等をあらかじめ検討しておく。杭で支持した部分とそうでない部分の取合いに注意を払う。特に、設備配管類は不同沈下に応じられるよう設計した。これ以外に造成から施設の建設までの間に出来るだけ期間をとって、圧密沈下をあらかじめ進行させておく、地盤改良を行う、等の方法があるが今回は期間等に余裕がなく出来なかった。

この計画に際して種々御指導を頂いた大阪府土木部都市整備課および大阪府の関係課、そして立案に関する調査研究に際し貴重な資料と御高見を頂いた関係各位に謝意を表します。

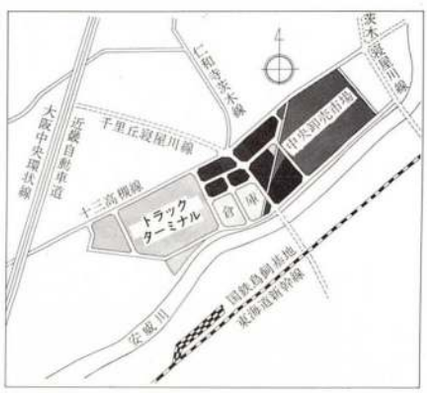
（文責　日建設計　小川一郎）



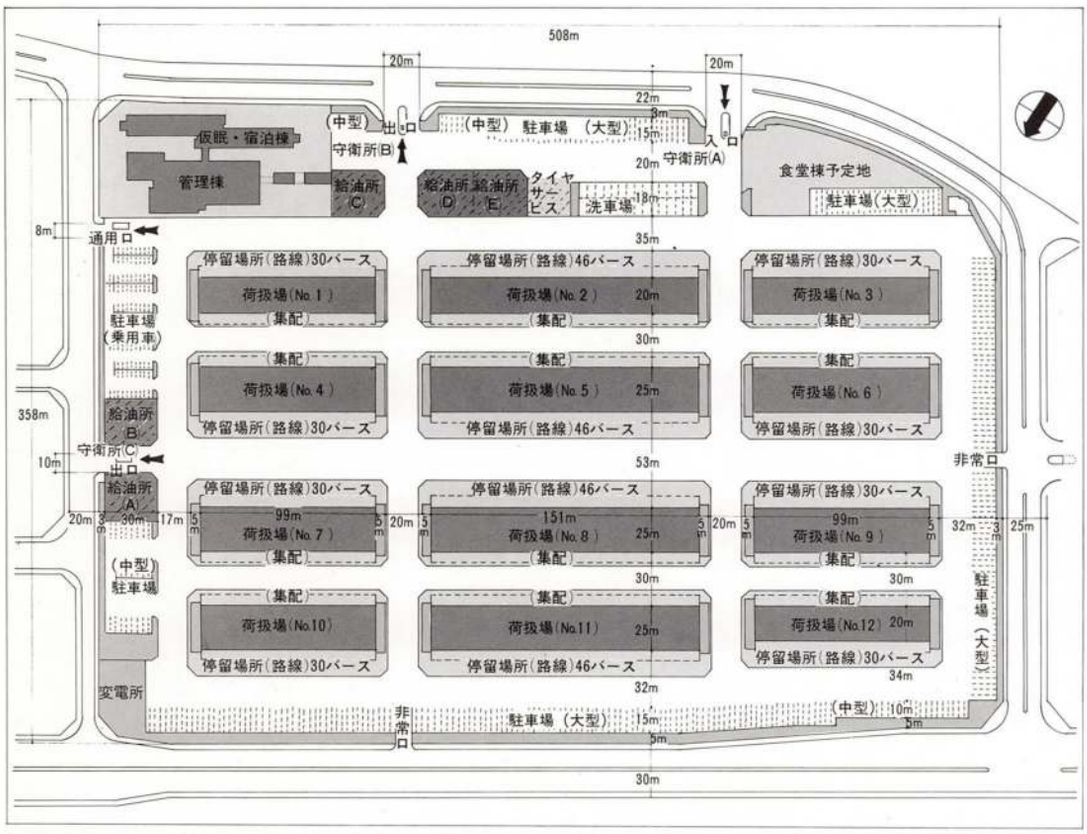

北大阪ターミナル


北大阪流通センター位置図
北大阪流通センター




千里丘寝屋川線
十三高槻線
トラック
ターミナル
中央卸売市場
国鉄島飼操車場
東海道新幹線
安威川

北大阪トラックターミナル



施設別配置図



設計・監理　大阪府都市開発　日建設計大阪本社

施工〈建築〉奥村組　大林組　松村組　〈設備〉近畿電気工事　須賀工業

日本建築協会法規委員会

法令コーナー

質疑などの投稿をお待ちしております。

80

建築基準法の一部改正について

一昨年の千日デパートビル、昨年の大洋デパート等の火災事故、並びに最近の中高層建築物により日照阻害による住環境悪化にともなう住民とのトラブル等の対策として国においては、「既存の百貨店等に対して防災上必要な防火避難施設の設置を義務づけることについて」並びに「市街地環境の整備の促進のための方策について」を建設大臣の諮問機関である建築審議会に諮問されていたものであるが、このたび当審議会から答申がなされ、これにともない建築基準法の一部を次の法律案要綱にもとづき改正されようとしているところであり、当該法律案は去る3月8日閣議決定され、3月11日国会に上程されているところであります。国会の通過の見通しについては先に上程されいる国土総合開発法案との関係上未だ未確定でありますので取りあえず法律案要綱を掲載いたします。（大阪府建築指導課主幹　梶原　明）

建築基準法の一部を改正する法律案要綱

第一　建築確認を要する特殊建築物の範囲の拡大

建築等について確認を要する特殊建築物の範囲を拡大し、現行の学校、病院、劇場、百貨店、旅館等のほか、新たにキャバレー、ナイトクラブ、遊技場等を加えるものとする。（第六条第一項第一号関係）

第二　検査済証の交付前の建築物の使用制限

特殊建築物等を新築する場合又は増築、大規模の修繕等の工事で避難施設等に関するものをする場合においては、原則として当該建築物は使用してはならないものとする。ただし、特定行政庁が、安全上、防火上又は避難上支障がないと認めて承認したときは、仮に、使用することができるものとする。

（第七条の二、第十八条関係）

第三　工事中の特殊建築物等の使用制限

特定行政庁は、工事の施工中に使用されている特殊建築物等が著しく安全上、防火上又は避難上支障があると認めるときは、当該建築物の所有者等に対して使用の禁止、使用の制限その他必要な措置をとることを命ずることができるものとする。

（第九十条の二関係）

第四　既存の百貨店等に対する避難施設等の設置の義務づけ

百貨店、ホテル、病院、キャバレーその他政令で定める特殊建築物及びこれらの複合用途建築物並びに地下街で一定規模以上のものについては、既存のものに対しても階段、防火区画等の避難、防火又は消火に関する規定で政令で定めるものの適用があるものとする。この場合において、敷地、構造等に関する特別の事情があるときは、建設大臣が同等以上の効力があると認める構造方法を用いることができるものとする。

（第八十六条の二関係）

第五　工事中の建築物の安全上の措置等に関する計画の届出

第四に掲げる建築物の建築主は、当該建築物の避難施設等に関する工事をする場合は、あらかじめ、当該工事中の安全上の措置等に関する計画書を作成して特定行政庁に届け出なければならないものとする。

（第九十条の三関係）

第六　用途規制

第二種住居専用地域内で建築してはならない建築物として、次の各号に掲げるものを加えるものとする。

一　三階以上の部分を第一種住居専用地域内において建築することができない建築物の用途に供するもの

二　第一種住居専用地域内において建築することができない建築物の用途に供するものでその用途に供する部分の床面積の合計が千五百平方メートルを超えるもの　（第四十八条第二項及び別表第二関係）

第七　容積率

1　前面道路の幅員による容積率の制限について、第一種住居専用地域、第二種住居専用地域若しくは住居地域又は特定行政庁が都市計画地方審議会の議を経て定める区域内の建築物にあっては現行の十分の六掛を改め、十分の四掛とするものとする。

（第五十二条第一項関係）

2　都市計画において定められる第二種住居専用地域内の建築物の容積率として、現在の十分の二十、十分の三十及び十分の四十のうち十分の四十を廃止し、新たに十分の十及び十分の十五を加えるものとする。

（同　右）

第八　建ぺい率

都市計画において定められる第二種住居専用地域内の建築物の建ぺい率として、現在の十分の六のほかに、新たに十分の三、十分の四及び十分の五を加えるものとする。　（第五十三条第一項関係）

第九　第一種住居専用地域内における建築物の高さの限度

建築物の高さが十メートルを超えてはならないこととされている第一種住居専用地域内において、特定行政庁が低層住宅に係る良好な住居の環境を害するおそれがないと認める場合には、その敷地内に相当規模の空地があり、かつ、高さが十二メートル以下である建築物を建築することができるものとする。

（第五十五条関係）

第十　日影による中高層の建築物の高さの制限

1　表(い)欄の各項に掲げる地域又は区域内の表(ろ)欄の当該各項に掲げる建築物は、冬至日の真太陽時による午前八時から午後四時まで（道の区域内にあっては、午前九時から午後三時まで）の間においてそれぞれ表(は)欄の各項に掲げる平均地盤面からの高さの水平面（表(い)欄に掲げる地域又は区域外の部分及び当該建築物の敷地内の部分を除く。）に、敷地境界線からの水平距離が五メートルを超え十メートル以内の範囲においては表(に)欄の各項に掲げる時間以上、敷地境界線からの水平距離が十メートルを超える範囲においては表(ほ)欄の各項に掲げる時間以上日影となる部分を生じさせることのないものとしなければならないものとする。

2　地方公共団体は、気候若しくは風土の特殊性又は土地利用の状況により必要と認める場合においては、政令で定めるところにより、条例で、表(に)欄及び(ほ)欄に掲げる時間にかえて、これと異なる時間を定めることができるものとする。

3　その他、所要の規定を設けるものとする。

（第五十六条の二関係）

第十一　敷地内に広い空地を有する建築物の容積率等の特例

その敷地内に政令で定める空地を有し、かつ、その敷地面積が政令で定める規模以上である建築物で市街地の環境の整備改善に資するものの建築を促進するため、規定の整備を行うものとする

（第五十九条の二関係）

第十二　建築協定の特則等

1　借地権の目的となっていない土地の所有者は、一人で、当該土地の区域を建築協定区域とする建築協定を定めることができるものとする。

（第七十六条の三関係）

1　土地の所有者等の全員の合意によって締結する建築協定について、借地権の目的となっている土地の所有者の合意がない場合においても、建築協定書を作成することができるものとし、あわせて土地の共有者等の取扱に関する規定を設けるものとする。

（第七十条第二項、第七十六条の二関係）

第十三　建築物又はその敷地が区域又は地域の内外にわたる場合の措置

建築物又はその敷地がこの法律の規定による建築物に関する制限を受ける区域又は地域の内外にわたる場合における建築物の容積率若しくは建ぺい率又は各部分の高さについては、建築物又はその敷地の全部について敷地の過半の属する区域又は地域における制限を適用することを改め、容積率及び建ぺい率については異なる区域又は地域に属する敷地の部分の面積比を基準とした割合を限度とし、各部分の高さについては異なる区域又は地域内の建築物の部分について当該区域又は地域の制限を適用するものとする。

（第五十二条、第五十三条、第五十五条、第五十六条、第九十一条関係）

第十四　その他

その他第四の規定の適用に関し三年又は五年の猶予期間を設ける等所要の措置を講ずるものとする。

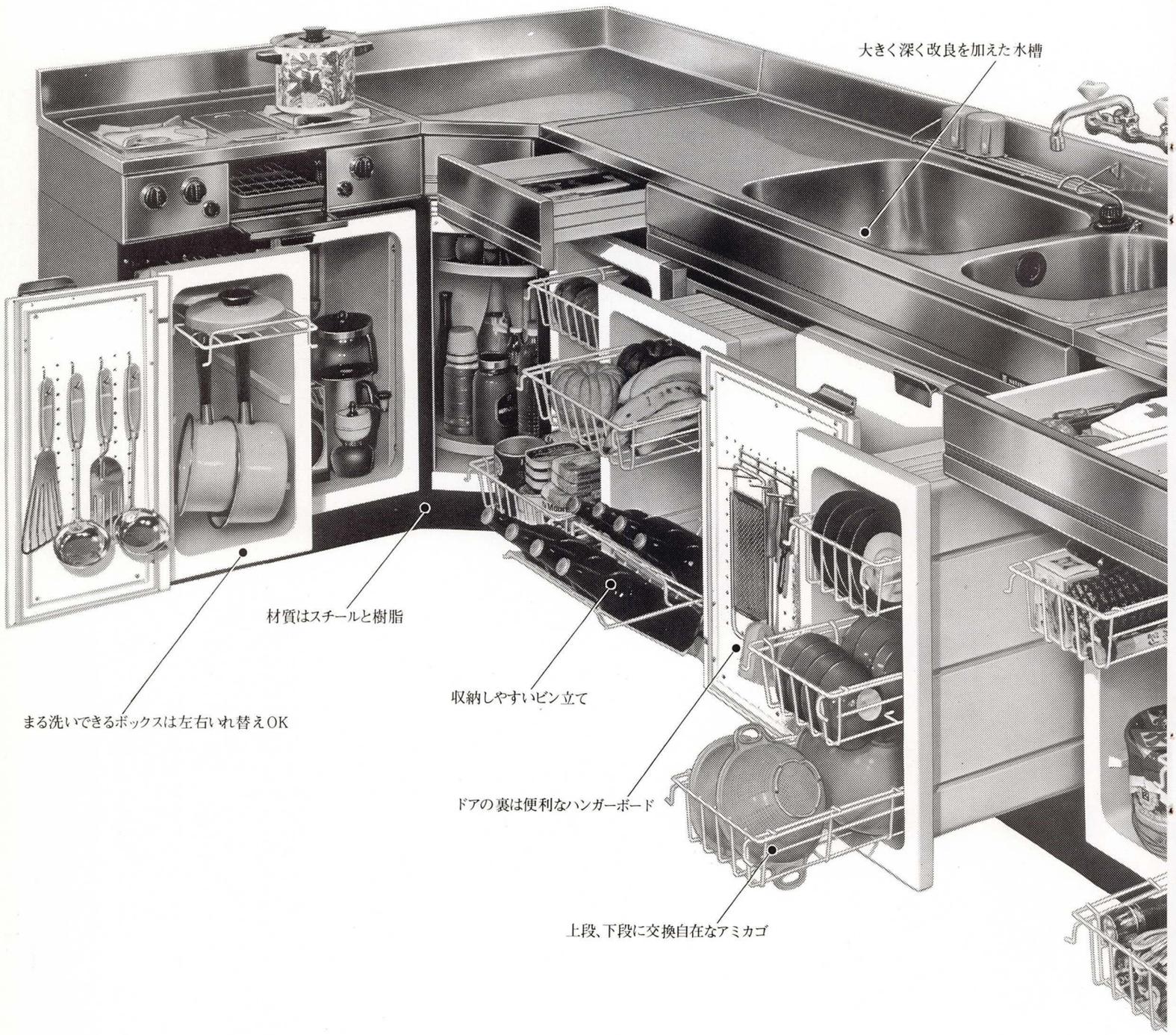
表　日影による中高層の建築物の制限（第五十六条の二関係）

(い)	(ろ)	(は)	(に)	(ほ)
地域又は区域	制限を受ける建築物	平均地盤面からの高さ	日影時間	日影時間
第一種住居専用地域	軒の高さが七メートルを超える建築物又は地階を除く階数が三以上の建築物	一・五メートル	四時間（道の区域内にあっては、三時間）	二・五時間（道の区域内にあっては二時間）
第二種住居専用地域	高さが十メートルを超える建築物	四メートル	四時間（道の区域内にあっては三時間）	二・五時間（道の区域内にあっては二時間）
住居地域又は近隣商業地域若しくは準工業地域のうち特定行政庁が都市計画地方審議会の議を経て指定する区域	高さが十メートルを超える建築物	四メートル	五時間（道の区域内にあっては、四時間）	三時間（道の区域内にあっては二・五時間）

National 潤いのある暮しをお約束するナショナル

新改築なさるご家庭に、もっとも進んだ流し台と、おすすめください

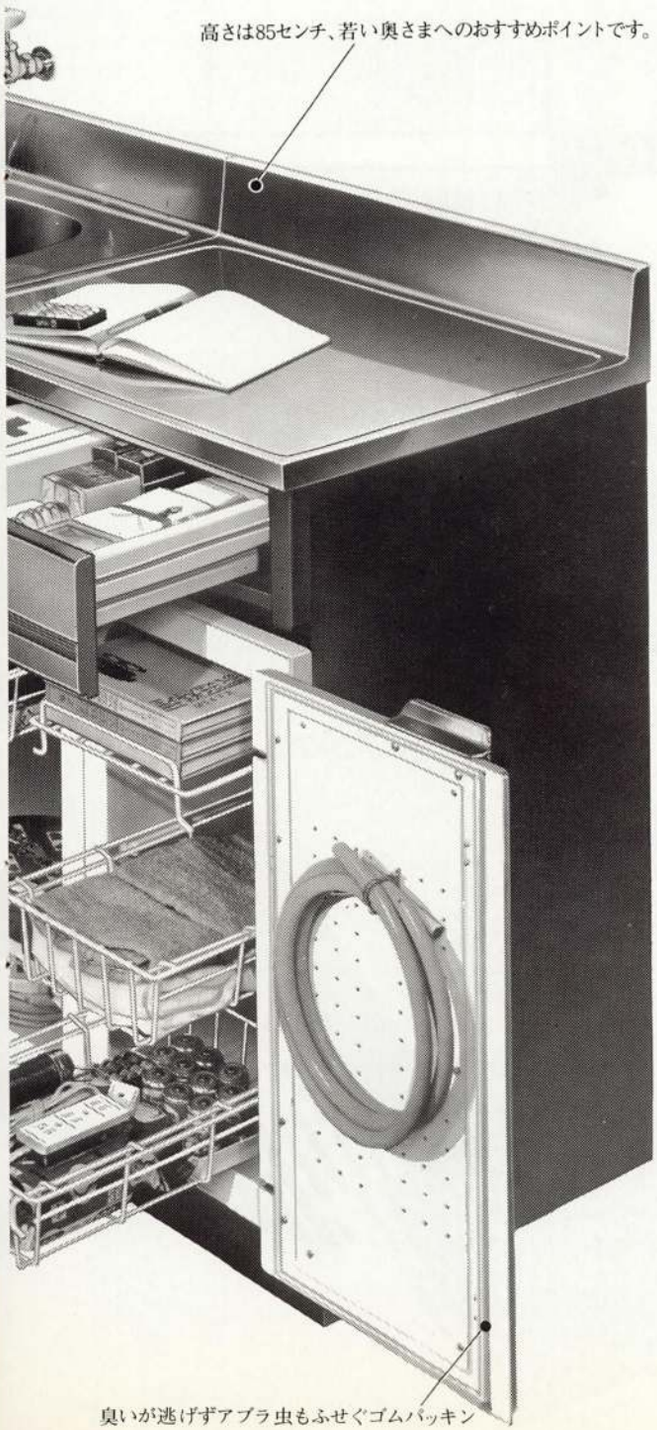
スッキリ収納できるタンス流し台



パナライン BX型



高さは85センチ、若い奥さまへのおすすめポイントです。



臭いが逃げずアブラ虫もふせぐゴムパッキン

アイデアいっぱいの仕様です

スルッと取り出せる引き出し式アミカゴ、日用品も手元にスッキリ、ビン立ても収納しやすい設計です。さらにアブラ虫・水気などをふせぐゴムパッキン、耐食性バツグンのスチール・樹脂仕様など清潔で頼もしい流し台です。

- **流し台**（ゴミ収納装置つき・幅120・140・170cm）
- **調理台**（幅45.4・60cm）
- **隅調理台**（後部幅72.7cm）
- **ガス置台**（幅60cm）
- **ガスキャビネット**（幅60cm）
- **ガスレンジ**（幅60cm）
- **食器乾燥棚**
  （衛生的に食器が乾き、美しくしまえます。）

ナショナル 電化台所セット
松下電器

その他、パナラインシリーズ

F　型
●流し台（ゴミ収納装置つき・幅105・120・140・175cm）●調理台（幅35.4・60・70cm）●隅調理台（後部幅75cm）●ガス置台（幅60・70・105cm）●ガスキャビネット（幅70cm）●ガスレンジ（幅70cm）

K　型
●流し台（ゴミ収納装置つき・幅105・120・140・175cm）●調理台（幅35.4・60・70・85cm）●隅調理台（後部幅75cm）●ガス置台（幅60・70・105cm）●ガスキャビネット（幅70cm）●ガスレンジ（幅70cm）

N　型
●流し台（ゴミ収納装置つき・幅105・120・140・170cm）●調理台（幅35.4・60・70cm）●隅調理台（後部幅72.7cm）●ガス置台（幅60・65・105cm）●ガスキャビネット（幅60・70cm）●ガスレンジ（幅60cm）

AS型
●流し台（ゴミ脱水装置つき・幅120・140・175cm）●調理台（幅35.4・60・70cm）●隅調理台（後部幅75cm）●ガス置台（幅60・70・105cm）●ガスキャビネット（幅70cm）●ガスレンジ（幅70cm）

EH型
●流し台（ゴミ収納装置つき・幅70・100・105・120・140・170cm）●調理台（幅60cm・70cm）●隅調理台（後部幅72.7cm）●ガス置台（幅60・65・105cm）●ガスキャビネット（幅60・70cm）●ガスレンジ（幅60cm）

■その他、G型、S型、PN型などそろっています

■カタログ進呈 松下電器・厨房器販売事業部 パナラインBX係 門真市大字門真800（〒571）電話大阪（909）1131

社会と共に歩む技術のナショナル

取り付け位置が自在に選べるナショナルだけの新設計

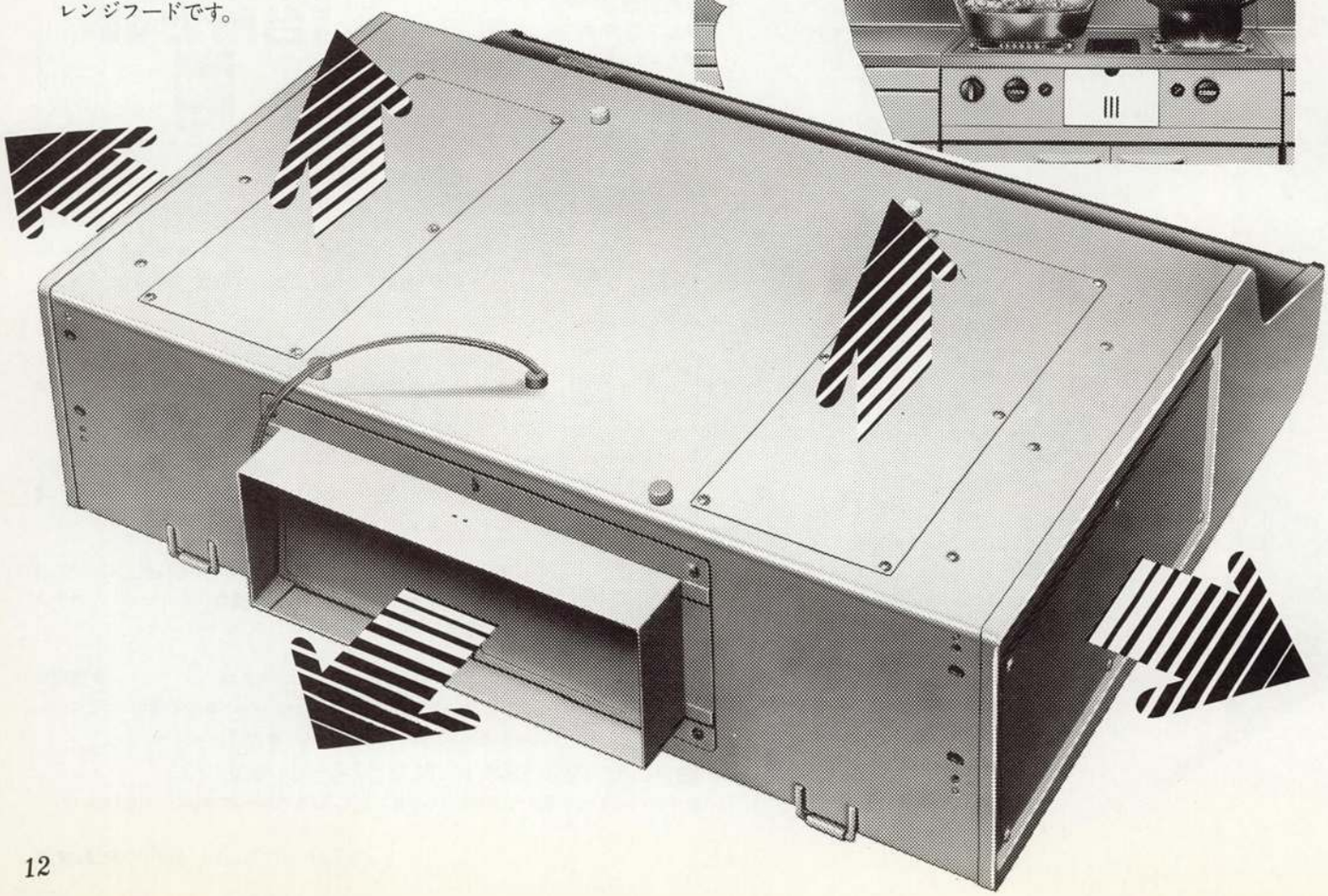
5方向に排気口が選べる

ナショナルレンジフード(ターボファン式)の排気口は、上部2カ所・後・左・右の5方向にとれ、お台所の状態に合わせて自在に換気位置が選べます。この独特の特長で、あらゆるお台所に設置できます。フードの天面は平らですから、収納棚などの下にもピッタリ取り付けられます。また、フードもファンも取りはずせるのでお手入れは簡単。



こんなお宅に、お使いいただくと実力を発揮します

たとえば、外風の影響を受けやすい住宅や(特に中・高層住宅)、背面に排気口がとれない一般住宅に、圧力の強いこのターボファン式を…。このような条件のお住まいに、もっとも適したタイプのレンジフードです。

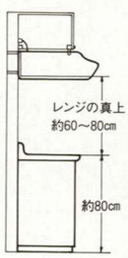


ナショナルレンジフード

レンジフードの効果を生かすには、正しい使い方が大切です。

●取り付けの高さは

取り付け位置は、レンジの真上60～80cmにしてください。すぐれた捕集効果を、フルに発揮します。この高さより低すぎますと、調理などお台所仕事のジャマになります。また湯沸器のスグそばは、熱の影響を受けやすく、できるだけ離してください。



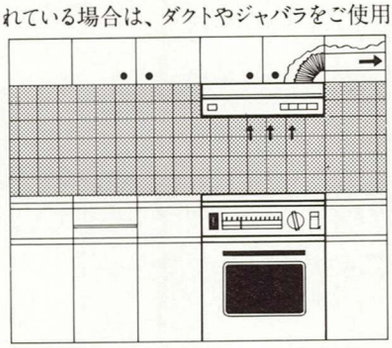
●フードの巾は



巾はガスレンジの横巾を目安にして同サイズか、それより大きめのものを選んでください。そして、レンジの真上にお取り付けください。

●ダクトの取り付け方法

ターボファン式で、排気位置がレンジより離れている場合は、ダクトやジャバラをご使用



ください。しかし長すぎるダクトや細いダクト、屈曲の多いダクトは、排気効果をはなはだしく低下させます。ご注意ください。

●豊富な陣容から最適の機種を

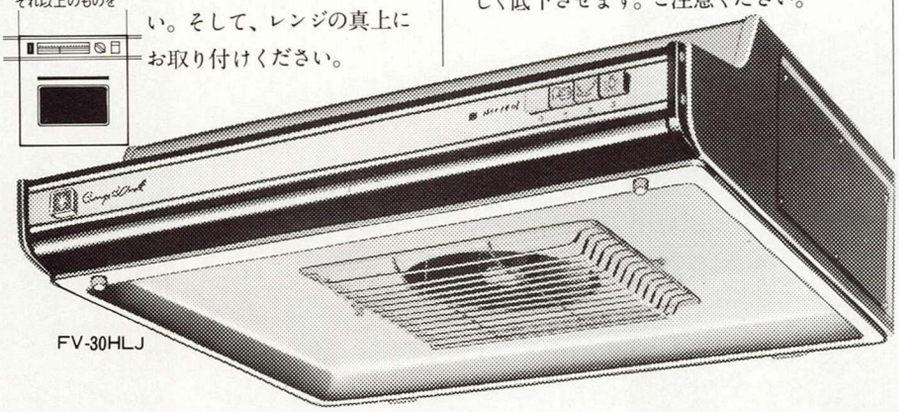
ターボファン式・プロペラファン式、どちらも巾寸法が60・70・85cmの3種類があります。

局所換気と全体換気の併用を

レンジで汚れた空気を真上からジカに排気するレンジフードと、お台所全体を換気する一般換気扇または、天井埋込扇を合わせてご使用ください。お台所の理想的な換気が実現します。

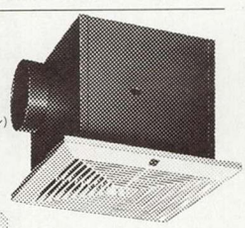


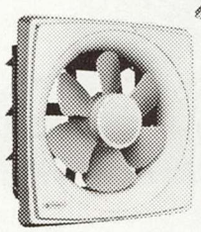
お台所全体を換気する換気扇は、下の機種をはじめ、各種豊富にとりそろえています。



■ダクト排気のターボファン式　巾60cm FV-30HLJ（単相100V）¥34,500 外径寸法／巾60×奥行57×高さ19.1cm
（その他、巾70cm FV-30HLK ¥35,900・巾85cm FV-30HLF ¥37,300があります）

■戸外に面していないお台所に…
天井埋込換気扇
FV-14BFB（14cmシロッコファン）
¥11,000





■戸外に面しているお台所に…
連動シャッタ
FV-20PFZ-A（20cm排気）
¥9,800

● 背面排気のプロペラファン式も、各種そろっています。外風の影響をあまり受けない住宅で、背面が外壁に接した住宅にお取りつけください。

■背面排気のプロペラファン式　巾60cm FV-25HPJ（単相100V）¥25,600 外径寸法／巾60×奥行57×高さ18.2cm
（その他、巾70cm FV-25HPK ¥27,000・巾85cm FV-20HPF ¥29,400があります）

ナショナルレンジフード
〈レンジ専用換気扇〉

ナショナル 松下電器

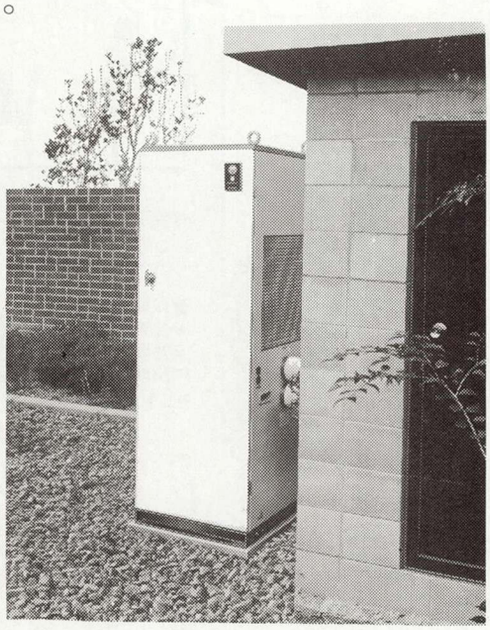
社会と共に歩む 技術のナショナル

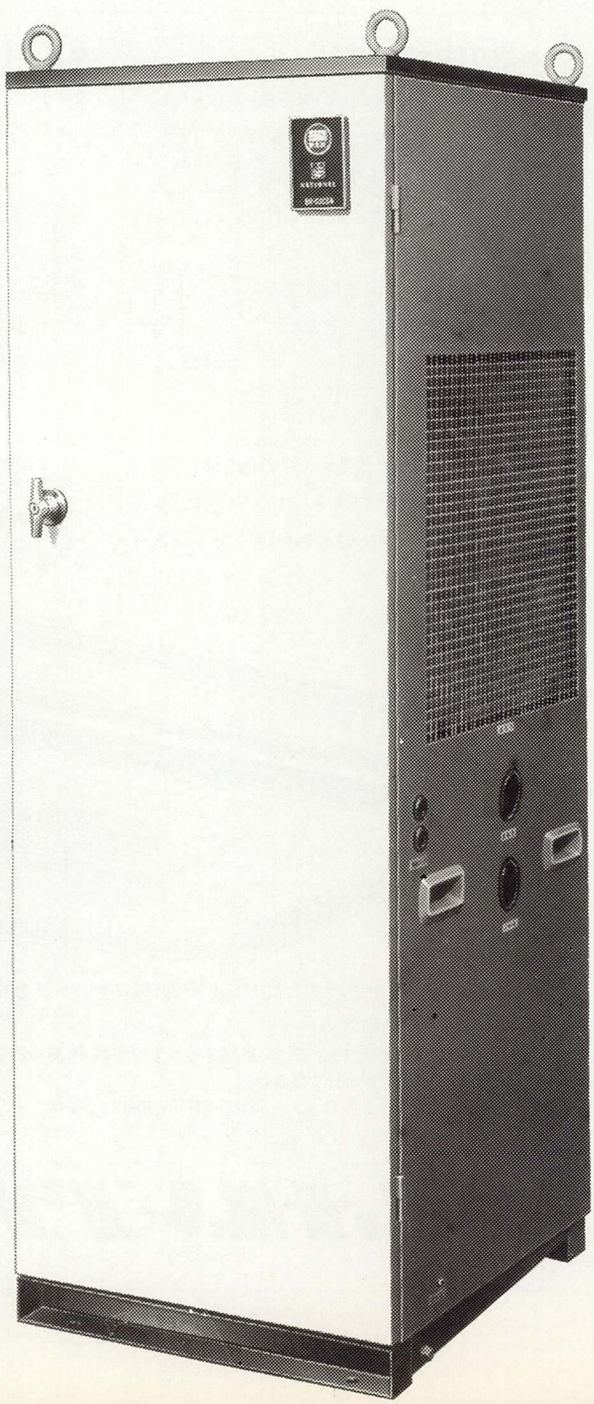
National 潤いのある暮しをお約束するナショナル

待望の静音化に成功。タテ型空冷式チリングユニット登場!!

音をつつむ

圧縮機の吐出音を本体内部で吸収、音をつつみこむ4重吸音構造をはじめ、ナショナル独自の静音設計で、1m離れて45dB(50Hz)という静けさを実現。住宅密集地でも安心して設置できるなど、騒音によるトラブルを解消した、話題のセントラル冷暖房の冷水源・空冷式チリングユニットです。





冷却能力:6,250/7,150Kcal/h
BV-03CSA(三相200V)
外形寸法:高さ1,693×幅580×奥行601㎜

1m離れてわずか45dB(50Hz)

①4重吸音構造で音をつつみました



圧縮機は、吸音効果の高い特殊マフラーつき。全体をグラスウールと特殊ゴムで2重に包み、さらにウレタン貼りのボックスでカバー。本体の内側もウレタン貼り…と念入りな4重吸音構造で、圧縮機本体の吐出音を吸収して静音化を図りました。

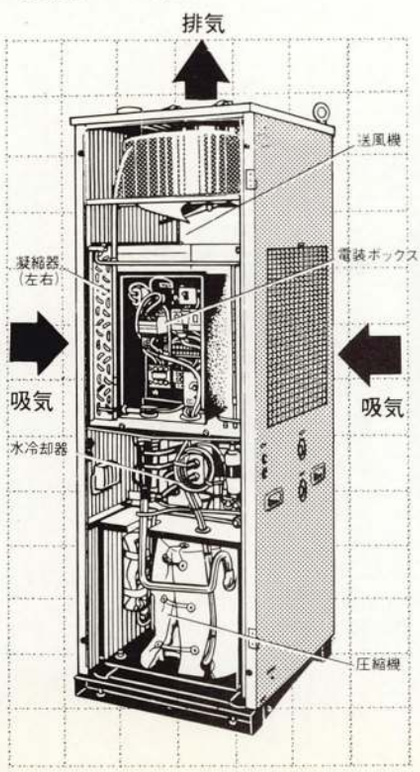
②ケーシングを延長して送風音を低下



ケーシングで送風機をおおうとともに、吸音材を内部に取付けました。また、電動機の極数をあげて、回転数をおとすなど、排気口部を改良して、送風音を極力おさえました。

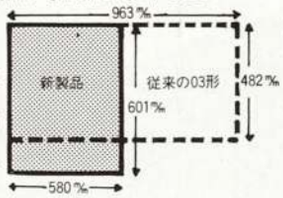
③横吸込み、上吹出し

排気口を側面から上面へ仕様変更。騒音が拡散するのを防止しました。



床面積が25%も減小(当社比)

ヨコ型からタテ型へ形状を変更し、設置スペースを大幅に縮小。設置場所を選びません。静音化と設置面積の縮小によって、住宅や商店の密集地でも安心して設置できます。



サービス点検・運搬がおラクに

前開きドアを採用

あとあとの点検・サービスがいたって便利になりました。

搬入・据付け作業にも配慮

両サイドに持ちあげ取手を新設。作業がグンと楽になりました。

●操作回路は単相100V。リモコンの接続が容易。

BV-03CSA規格寸法仕様

項目		品番	BV-03CSA
冷却能力 (50 / 60Hz) ※		kcal/h	6,250 / 7,150
電源	主回路		三相200V 50/60Hz
	操作回路		単相100V 50/60Hz
標準水量 (50 / 60Hz)		ℓ/min	30 / 34
水冷却器損失水頭		mAq	0.3
騒音 (50 / 60Hz)		dB (A)	45 / 47
圧縮機定格出力		kw	2.2
送風機定格出力		kw	0.08
冷水出入口		B	メネジ PS 1½
製品 (運転) 重量		kg	215(225)
外形寸法	高さ	mm	1693
	幅	mm	580
	奥行	mm	601

※冷水出口温度7℃、周囲温度35℃

ナショナル 松下空調

ナショナル 空冷式 チリングユニット

お問い合わせは(〒541)大阪市東区安土町2丁目30 大阪国際ビル内 松下空調工業株式会社 宣伝課まで TEL(06)262-3121

ナショナルセントラル 暖房 冷房 給湯 システム

社会と共に歩む 技術のナショナル

形影相同



影の曲直は、形の曲直によってきまるが如く、
住む人の心根をそのまま映し出すインテリア、
そこに、トータルインテリア≪松山≫の創造
のしがいが……



家具の
松山
大阪堀江／心斎橋／東京



■本店／大阪四ッ橋筋立花通り角
☎大阪（06）531－6451（代表）

読者の頁

雑　感

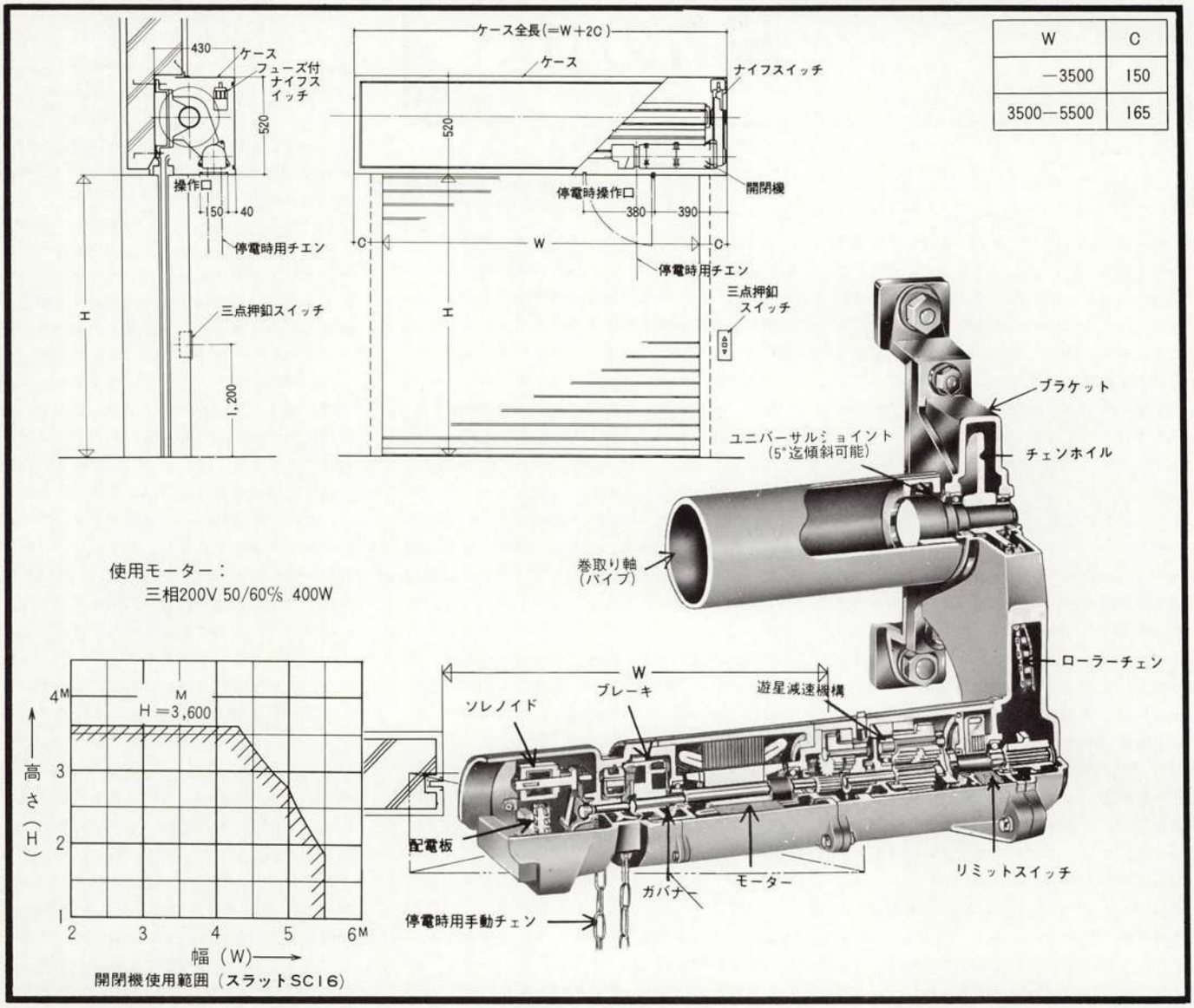
U建築企画室　上谷重男

21世紀は日本の世紀という未来学は一連の仮定の中から成立しているものであろう。それら全ての物が石油という名の資源問題による不連続性なるものによってある疑問符を投げかけられている。日本の場合、石油に限らず近代産業を支えている資源の対外依存度は高まることはあっても低くなることはないであろう。依存度が高いことはやむを得ない事実であろうが、しかし世界中の資源の輸出可能パーセンテージの中の二割とか三割とかも占めてくるとなると、それらの行為自体が世界の国々の間で許される行為かどうかということを考えてゆかなくてはならないのではないだろうか。あまりにもわれわれは無制限の輸入を行ってきた。その結果が日本の現況であろう。地球という球体が非常に広大であったと思われていた時期は全世界が高度成長政策を行っても許されたであろうが、現在のように地球が非常に狭く感じられる時代は無制限の高度経済成長政策はあり得ないことではないだろうか。そうした政策過程の中では必ず他国との摩擦なり衝突がこの時間的に狭くなっている地球という球体の中で必ず起るのではないだろうか。こうして考えてゆくならば日本という国は適正なる経済規模を探し出してその中で生きてゆくべきではないか。それが本来の日本国そのものではないだろうか。世界中の資源を態手でかき集めるかのような行為は地球という限られた星の広さの中では許されないし、また日本という国が地球の中に存在している限り行ってはならない。日本人と社会性というものを端的に表わしていると思われる昨年の暮から色々と起こっている買い占めとか、買い急ぎ、品下足、企業のヤミ屋的企業利益追求の姿を考える時、個人が真の社会の中の個人であり、企業も企業のもっている本来のモラルをもっていたならば起こしてはならない現象であろうし、起こり得ないことではないか。こうした企業家が国際社会の中で日本の顔として出て世界中を歩き廻っているのかと思うと空恐ろしい気分におそわれるのは私だけであろうか。日本人の中にはこうした「公」というものと「私」というものをどのように考えているのだろう。色々の社会の中で起こっている小さな出来事にも大きな出来事にも何となく社会に対して貧しい心が感じられて仕方がない。自分の周辺は非常に大切にするのであるが、周辺以外のものは一向に自分に関係ないこととしてとらえてしまうような考え、そして狭い視野でしかとらえたことのない日本人が旅行者として世界中をかけ巡るということは「公」という立場で考えるならば非常な人害であろう。こうしたことをゆっくりと一億人が全て頭を冷やしながら考えてみたいものである。また、そのような時期に日本はきているのではないだろうか。外国との協調の中でしか生きることのできない国にいるわれわれは考えるべきだ。日本人が美の中で見い出してきたものは東洋的なる「灰色の美」であった。檜造の伊勢神宮、それは「白」と「茶色の檜皮」の非常に単純な色彩構成と直線的構成の中から生れてきたもの、そしてそれを包むかのように構成している緑の木立と白い玉砂利敷の道、これが私達の心を和らげてくれる美の一つの極点であったのであろう。一方、桂離宮に見られる刺み包丁にも似た切れ味を思わせるデザイン、それは人々の心の中に強く、冷たく入ってくる。人間のスケールと眼の位置、人間の心の動きとを完全にとらえ、それを成しとげた「美」がそこにある。また、反対の極に「日光東照宮」のように人々の心を無条件に楽しませてくれる美を作り出していた日本人。古来、日本人を包んでいた日本建築空間の中にこのような「和らぎ」をもつもの、「楽しいもの」「静かなもの」これらの多種多様な中に一本の筋の入った空間が存在していた。その空間の中には「精神」と「物資」との一致点の中から「美しい空間」が生れていたという事実を考えてゆく時、それと同じようにいえること、日本人の体型がいわゆる東洋人的な黄色人種体型であるならば、所詮日本人は東洋人であるべきであろう。日本人が白人的なる体型をもとうとするならば、どこか体型の中でアンバランスな状態が起きているということであろう。肉体も精神も白人的にはなれるかも知れないが白人にはなれない。本質的に日本人は黄色人種であって本質的には白人になれないという事実、それは取り去ることのできないものであろう。それを考えなくて行動なり考えを進めると非常に奇妙な人間になってしまうのではないだろうか。今までもっていた本質的なる長所まで失ってしまうということが起こってくるであろう。われわれ日本人はそれが良い方向に進んでいると思っているかも知れないが、他の国の人々から見るならば何と不整形な人間が歩いていると思うであろうし、一人で悦に入って自己満足な人間が固い鎧を着て歩いている姿は非常に滑稽なものとして他国の人の眼に写るであろう。日本という国の船に定員があり、地球という船にもまた定員があるとするならばできる限り、日本人の体型を守り、定員の多い日本という船をできる限り動かしやすくすべきであろう。地球という船をできる限りその中に乗っている人々の「心」と「生活」を健やかに維持してゆくことのできる船を造ってゆくための一人の乗客としての役割。古来日本の文字の中に、水墨画の題材の中に書かれ描かれてきた山紫水明の日本の風景、そして謙譲の美徳の固まりのようにいわれてきた日本人の性格が、外国人の眼の中で憧れ的なる見方であったにしても、良い性格として見られ続けてきたものが、今や能面的なる表情をもってもくもくと組織的なる動きでもって世界中を歩き廻る経済動物のように見られるようになってしまった。日本の持っていた美しい風景を日本人自からの手で壊してしまったという事実、そして日本の周辺の海は20年前のあの海水の色を失ってきてしまった。その汚染は日本近海にとどまらず外洋にまでおよんでいる。日本人は海の幸を求めて地球上あらゆる海に出かけているということ、近海の国々にとって好ましいことではないであろうし、日本のタンカーが世界中の海を汚染しつつあるという世界の世論（これはあまり当を得てないであろうが、しかし一部はそうであろう。世界貿易の何割かの油を日本のタンカーが動かしているのであるから）をどう考えてゆけば良いのか！もう一度日本人が自分達の周辺の人々に対して日本人が本来もっている謙譲という言葉を、世界世論の中で考えてゆくべき時がきているのではないだろうか。地球の青さと、美しい木立をもった緑の山々を残すために、公害国日本が進んでそれら自然と他の国々のために新しい設計図をひくべき努力をしなくてはならないのではないだろうか。経済成長がある限界点に近づきつつあるように思われる先進国においてある別な方向を色々探すべきであろう。また、世界中の人々の間に存在するであろう何らのか「美しい人間関係」を探し出すことがそれらの方向かも知れない。今迄のように少数の先進国の人々によって地球上の大部分の資源を消費するという型は維持してゆくことができる理由はどこにも捜すことができない。地球上に生活している全ての人々が平等な生活を送ってゆくために、地球上のもっている資源の配分も、その全ての人々のために考えるべきであろう。そのような方法を求めてゆくことがこれから地球という宇宙の中の星を美しく繁栄さすことであろうし、いつまでも輝やかすことであろう。先進国が必ずこの事実を探し出し、成しとげねばならない条件であろう。地球儀では探し出すことが困難な程の小さな島国である日本、大洋の泡でしかない日本、この小さな島国で行われてきた行為は欧州が数百年もかかって成しとげたことを、この島国はそれに倍するスピードで成しとげてしまった。それらの変化速度があまりにも急速なため、われわれ日本人はもっていた「精神とか心」の準備が物質についてゆくことができなかったようである。そのためかどうか解からないがわれわれの世代になって何となく解からない日本人というものが多くなってきているように思われて仕方がない。人間性というものを考えてゆく時、人間性がついてゆくことのできる経済成長速度というものが存在しているであろう。このような点は今までの日本人が考えてみなかった点ではなかろうか。しかし、これからわれわれは新しくこのような疑問を考えてゆかなければならなくなっているようである。「物と心と人間」を大切にする時代へと入ってゆくことができるかどうかが今後の日本人が国際社会の中で生きてゆけるかどうかということではないだろうか。

また、「物と心と人間」を大切にしてゆくということは必ず日本人は成しとげなければ、日本という国は地球上から消えてしまうのではないかという不安感が私の心の中によぎってきている。社会が、地球が、人間で成立しているとするならば、やはり「人間の心」と「物質」との調和ということをゆっくり「物質」をおそれることなく考えてゆくべきであろう。

（うえたに　しげお）

日本のシャッター界をリードする画期的新製品!!



開閉機使用範囲（スラットSC16）

L型 電動開閉機

出願中　特許　リミットスイッチ　ガバナー機構　手動機構　実用新案　巻取り軸との連結機構およびL型機構　チエン収納箱

L型電動開閉機は、日本シャッター技術研究所において、長年にわたり、国立大学精密機械工学部諸教授の指導をあおぎつつ、当社技術陣が総力をあげて研究開発し、遂に従来の開閉機の概念を破って完成した画期的な新製品です。

この開閉機には独創に満ちた新機構が数多く取り入れられており(特許3件、実用新案2件を出願中)、減速機、モーター、ブレーキ機構、停電時用手動装置はもとより、リミットスイッチ、配電板に至るまで、すべてを一つの円筒内にコンパクトに納めてあります。

従って、建築設計上の納りが非常に簡単で、しかも、取付やその後の保守点検等も楽にできるよう考案されております。

これらの点から見て、従来の製品に比べ総ゆる点に秀れており、シャッター開閉機の決定版といえるでしょう。

●特長●

1. 開閉機を設ける場所の心配がいりません。
2. 凸部のない真直なシャッターケース。
3. 袖壁は不用です。
4. 減速機構はすべて完全密閉式です。
5. 小型で耐久力に富む減速機構。
6. 給油の必要がありません。
7. エンドレス強力ローラーチエンの内造。
8. リミット・スイッチを完全に内造。
9. 手動操作をひとつにしました。
10. ヒューズ装置の取付けが可能。
11. 一斉・両面・遠隔操作いづれも可能です。

株式会社 日本シャッター製作所

本　　社　枚方市大字招提　大阪府中小企業団地内　電話(0720)(57)4535～6
東京工場　川崎市新丸子東3丁目1159番地　電話(代)中原(41)6325
九州工場　福岡県粕屋郡粕屋町仲原釜屋2727番地　電話(代)(65) 6131
名古屋工場　名古屋市中川区北江町2丁目12番地　電話(代)(361)7441

営業所　仙台　静岡　高松　北九州
東部　北陸　広島　鹿児島
城西　神戸　大分
横浜　岡山　宮崎

建築と社会 ニュース

ニュース原稿をお送りください。

新刊紹介

『内装用防火材料総覧』

監　修　建設省住宅局建築指導課
サイズ　A４判
価　格　3,200円
編集および発行所　東京都中央区銀座3丁目2-19 建築会館
社団法人　日本科学防火協会
〔電話　03(561)7007〕

『消防設備法令実務総覧　全２巻』

編　集　自治省消防庁消防設備法令研究会
サイズ　A５判
ページ数　総2,900p.p
価　格　5,000円
発行所　第一法規出版株式会社

『住まいのイメージスケッチ』



著　者　島田一郎・小山俊平
サイズ　B６判
ページ数　160p.p
価　格　960円
発行所　㈱学芸出版社

『ウエペケレ集大成　第一巻』

（アイヌ民族の生活教典）

採録・解説者　萱野茂
サイズ　A４判
ページ数　336p.p
価格　Bセット予約特価 5,000円
（付、正本・資料本）
Aセット予約特価10,000円
（付、録音カセット・正本・資料本）
発行所　東京都新宿区荒木町10　アルドオ事務局内
環太平洋民族文化保存研究会
〔電話　(03)353－7373㈹〕

大阪空調衛生工業協会設立

このたび大阪府下における空気調和・給排水衛生・建築防災設備、その他設備関係の諸問題を究明して技術の向上と経営の合理化を図り、公共の福祉増進に寄与する目的をもって、従来の大阪管工設備研究会を改組して、社団法人　大阪空気調和衛生工業協会（会長　伴一郎氏）を設立すべく大阪府に申請中のところ、２月22日付で許可があったので、これが披露パーティを３月19日大阪コクサイホテルにおいて、大阪府知事、大阪市長をはじめ多数の関係者を招いて盛大にとり行われた。

大阪ビルメンテナンス協会と日本建築協会が懇談会

建築創造者にビルメンテナンスの重要性についての再認識と、相互の関わりあいを深めるため、さる３月20日、日本建築協会４階において社団法人 大阪ビルメンテナンス協会と社団法人 日本建築協会による懇談会がもたれた。出席者はつぎのとおり。

【大阪ビルメンテナンス協会】

会　長　丸橋博行(第一建築サービス㈱)
副会長　植松十一郎(関西明装㈱)
〃　田部公文(㈱三栄商会)
理　事　早川善樹(清光商事㈱)
〃　梶山高(㈱ビケン)
〃　推尾市郎(㈱レイビ)

【日本建築協会】

会　長　塚本猛次(㈱日建設計)
副会長　福田朝生(㈱双星社竹腰建築事務所)
理事(編集委員長)　彦谷邦一(彦谷建築設計事務所)
理　事　谷口尚武(㈱大林組)
〃　小林四郎(太陽工藤工事㈱)
〃　尾亀清四郎(㈱三晃空調)
〃　渡辺忠(東洋シャッター㈱)
〃　山田幸一(関西大学)



毛馬洗堰および毛馬閘門の保存が実現

わが国最初のウェル（井筒）工法といわれる毛馬洗堰と毛馬閘門が、近畿地建が進めている淀川水路拡張事業に伴ない、その役目を終え、現在建設中の新洗堰・新閘門にとって代ろうとしているが、同洗堰・閘門の保存を訴える明治建築研究会をはじめ、同地建の技術者・ＯＢなどの要望により一部保存が実現した。保存計画では洗堰、第一閘門の周囲を埋め立てて淀川河川公園の中に組み込むという構想。

八尾市が開発指導要綱等を実施

八尾市はこのほど、都市環境の整備拡充と住環境の向上を図るため、八尾市開発指導要綱と中高層建築物指導要綱を制定し、４月１日より実施した。

建築家'74建築展

日本建築家協会関西支部主催、大阪府・大阪市後援による〝建築家'74建築展〟が大阪・大丸において３月28日から４月２日にかけて催された。



新製品紹介

ＭＣＫ脱気システム防水

日本システム建築株式会社では、このほど露出防水工事におけるエアーポケット（フクレ）を脱気パイプ・コアーとベンチルーフ並びにベンチラックを使用することにより防止する、脱気方法を考案した。お問合わせは大阪市北区西扇町17(扇町ビル)　電話（06)313－3778㈹まで。

ルーフィングを造って50年！



50年前の製造風景

日新工業は防水材を作って50年、その安定した実績で高い信頼を得ております。さらに、設計者の色々な注文に合った防水ができるよう、今日も新しい製品の開発を続けております。防水のことなら、マイホームからトンネルまで、どんなことでも日新工業へお任せください。

- 防水工事用アスファルトルーフィング類
- 合成ゴム系ルーフィング材
- 塩ビ・ゴム系床用タイル類
- 瀝青系・合成高分子系シーリング材
- 防水工事用コンパウンド・塗料・接着剤
- 屋根葺用アスファルトシングル
- 断熱・結露防止材
- ルーフィング原紙・板紙類

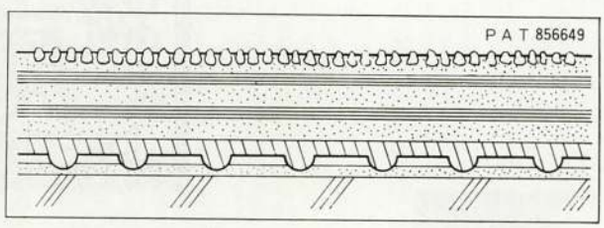
マルエス 日新

日新工業株式会社

本社営業所●東京都足立区千住東2丁目21番28号　ＴＥＬ東京(882)2424(代表)
大阪支店●大阪市東淀川区瑞光通り4丁目30の2　ＴＥＬ大阪(329)7737～7740
出張所●名古屋(741)4257～8●広島(21)1010・1061●福岡(74)3461～3
●札幌(281)6328(代)●山形(23)0437～9　工場●東京●埼玉●山形

防水の難問を解決した 特許ストライプ工法

ピロウエルド



1. 露出防水のフクレを完全に防止します。
2. 下地挙動を緩和し、優れた耐亀裂性を発揮します。
3. 従来の絶縁工法にない接着力で、風による剥離を防止します。

日本アスファルト防水工業協同組合

●東京都足立区千住東２丁目21番28号　ＴＥＬ東京(882)2424(代表)
●大阪市東淀川区瑞光通り4丁目30の2　ＴＥＬ大阪(329)7737～7740

マルエス 日新

日新工業株式会社

本社営業所●東京都足立区千住東2丁目21番28号　ＴＥＬ東京(882)2424(代表)
大阪支店●大阪市東淀川区瑞光通り4丁目30の2　ＴＥＬ大阪(329)7737～7740
出張所●名古屋(741)4257～8●広島(21)1010・1061●福岡(74)3461～3
●札幌(281)6328(代)●山形(23)0437～9　工場●東京●埼玉●山形

□ 写真と概要をどしどしお送りください。

凡例：a.所在地　b．敷地面積　c．建築面積　d．延面積　e．構造規模　f．工期



982. 泉州高等学校第一期

設計:A．R．I．建築事務所
施工:西田・才門・岩出・三社共同企業体
a．大阪府岸和田市内畑町字後谷
b．51,119m²
c．2,969.25m²
d．7,123.75m²
e．RC造4階建、(1部地下1階)PH1階
f．昭和47年11月～昭和48年4月



983. 箕面市立第三中学校

設計:㈱泉設計事務所
施工:㈱松村組
a．箕面市瀬川
b．26,867m²
c．2,470m²
d．6,300m²
e．RC造、4F
f．昭和47年6月～昭和48年3月



984. 丸善石油㈱総合体育館

設計:吉村建築設計事務所
施工:日本建設株式会社
a．愛媛県松山市大可賀580番地
b．約6,000m²
c．2,337.892m²
d．2,777.162m²
e．RC造 一部上家 鉄骨造 2階建
f．昭和48年4月～昭和48年12月



985. 海上保安庁水路部庁舎

設計:関東地方建設局
施工:株式会社松村組
a．東京都中央区築地5丁目3番1号
b．9,345.85m²
c．3,096.36m²
d．事務棟14,775.96m²・SRC、B1,8F
e．工場棟7,640.24m²・RC、B1,5F
f．昭和46年3月～昭和47年11月



986. 部落解放研究教育センター

設計:㈱泉設計事務所
施工:㈱榎並工務店
a．大阪市浪速区久保吉町1247
b．4,303m²
c．510m²
d．3,537m²
e．RC造、B1,7F、PH2
f．昭和47年10月～昭和49年2月



987. ハイツ天王寺

設計:野村建設工業㈱
施工:野村建設工業㈱
a．大阪市天王寺区勝山通り
b．1,192.37m²
c．539.54m²
d．3,239.46m²
e．RC造、B1、5F、PH2
f．昭和48年3月～昭和49年1月



988. 高橋ビル南8号館

設計:第一建築設計事務所
高橋ビル設計部
施工:株式会社松村組
a．大阪市東区備後町
b．927.89m²
c．527.28m²
d．5,899.76m²
e．RC、B1、10F、PH2(BF～4F、SRC)
f．昭和47年6月～昭和48年7月



989. 松川ビル

設計:昭和設計㈱
施工:㈱銭高組
a．大阪市浪速区敷津町2の33番
b．457.07m²
c．405.47m²
d．3,189.11m²
e．SRC造 8F、PH2F
f．昭和48年1月～昭和49年2月



990. J．W．トンプソンビル

設計:㈱竹中工務店
施工:㈱竹中工務店
a．東京都港区高輪1－4－10
b．2,012.91m²
c．1,102.22m²
d．10,838.88m²
e．S&SRC、B1、12F
f．昭和47年9月～昭和48年12月

フリントコート®

マスチックフローリング

耐久性のすぐれた防湿床材



飯田町紙基地センター
設計監理：国鉄東京建築工事局　施工：清水建設・熊谷組・鉄建建設共同企業体
使用場所：床　仕様番号：F－9®

特　長

1　耐久性：耐久性にすぐれている。
2　耐摩性：摩耗の度合が低く、ホコリなど生じない。
3　すべり抵抗性：すべり抵抗性にすぐれている。
4　復元性：弾性があり、万一亀裂ができても使用している間に復元する。
5　粘着性：多少湿っていても、コンクリート、金属、木など、どんな面にもよく粘着する。
6　不燃性：引火のおそれがなく、ガス工場、爆薬工場の床に使用されている。
7　無毒無臭：完全無毒で各種食品工場、貯蔵庫に多く使用されている。

フリントコートについてのお問合せは下記へ

FLINTKOTE®

株式会社シエル石油大阪発売所
フリントコート施工販売部

大　阪　〒532 大阪市東淀川区西中島2丁目7-6 ☎(06) 303－7131
東　京　〒104 東京都中央区宝町2丁目4番地(第2ぬり彦ビル3階) ☎(03) 562－4646
名古屋　〒461 名古屋市東区東門前町3の47(日本橋ビル4階) ☎(052)931－8537
広　島　〒730 広島市東白島町1-5番6号(西林ビル3階) ☎(0822)21－1224
福　岡　〒810 福岡市中央区舞鶴1－1－5(舞鶴ビル3階) ☎(092) 77－1961

建築の眼

□住宅難解消？

総理府調査中間報告によると「一世帯一住宅の政策目標がほぼ達成されて、住宅は量より質の時代に入った」という。一間だけの木賃アパートも一戸と数えて住宅数が世帯数をやっと上廻ったというだけで、住宅難解消とはほど遠い話である。

インフレで土地や建築費が上がり、一戸建て庭つきのマイホームの庶民の夢は消え失せるし、住宅ローンによるマンション購入にも手の届きかねる向きには公営住宅の抽選に当たるのを待つしかない。現実はかくもきびしい。その公営住宅も市街地に立つものは否応なく高層に押し上げられ、潤いのない画一的なプランの蜂の巣のようなところに押し込められているのである。質の向上といっても全く絶望的である。冷暖房完備のオフィスから陋屋（ろうおく）にもどれば、冬はコタツ、夏はハダカで暮している。このアンバランスはいつになったら解消できるのか。はたして誰の責任か。よくよく考えてみたいと思うのである。（Se）

□住宅のシビルミニマム

日本の居住水準は諸外国に較べるとかなり低い。1期5ヵ年計画が達成し、住宅戸数が世帯数を上廻ったといってもその広さはまだまだ狭い。

住むために最低どの位の面積が必要かの研究はかなり進んでいたが、実際の政策として取りあげられることはほとんどなかった。

神戸市では、昭和45年に生活環境基準（いわゆるシビルミニマム）を作成したが、そのなかで、他都市ではあまり例のみられない住宅の最低基準を持っている。これは一人当り3帖の寝室に食寝分離のための食事スペース3帖を加え、4人で計15帖、一人当りにすると3.75帖の居室となっている。これにもとづいて、直接供給する住宅から、世帯数に応じた型別供給を行っている。

この広さは、決して十分なものではないが、住宅政策を科学的に進めるという点から考えると、この数字も意義があると思っている。しかし、最近の建設物価の高騰のために全市民がこの基準を達成するまでには、さらに時間が必要になったことは非常に残念である。（O）

□文化遺産と建設

「農業が文化遺産を守ってきた」「農業が存立しえなくなったところに今日の文化財問題の大きな原因がある」平城京や長岡京や鳥羽離の跡を歩いてみて実感したことである。

ブルドーザーなどなかった時代には遺跡をいちいち堀り出すより、土を持ってきて田んぼにした方が楽であったろう。木造の家なら、石をしいてかためただけで結構建つ。ところが機械で堀り起し、鉄筋コンクリートの大きな基礎をつくるとなると遺跡などひとたまりもない。環境保全をとり込んだ地域開発計画も必要なことだが、その前に農業で食ってゆけないか、現在の土地利用でやってゆけないか、ということもまじめに検討しておくことを忘れていないだろうか。そんなことを反省させられる。

考えてみれば、ビルをつくったり、あるいは個人の住宅をつくったりすることも、人間の歩みの中でみれば、「文化」の事業であり、昔の人間が伽藍をつくったり、あぜをつくったりした仕事と本質的に同じものである。

文化遺産と建設とか開発というのは、何か対立する概念のようにうけとられているが、これは全くおかしなことである。建設技術教育でも、もっと歴史的な歩みについて力を入れるべきであろう。（M）

□建築工事の総合指数化方式

昨年末、請負契約約款の「事情変更に伴う請負金額の更改」について、施主に対して業界より窮状を説明し、大半の工事は深い御理解を得て解決し、春、夏にかけて竣工をみるわけであるが、去る3月末、大阪市が業界に対して協議提案をした総合指数化方式による更改方法は、運用の仕方次第で今後惹起するであろう建築資材の値動きに対処するためには随分と画期的であり、最良の方式であろう。というのは、建築全品目にわたっての価格の変動に対応でき得るし、また、工期に対する業者の使命感も損わないからである。更改措置の基本条件として考慮されなければならないことは、すべてに公平であること。事務処理の省力。迅速な対応。定額請負の性格も残し得ること。形式的にも満足し、そのうえ合理的でもあること。などであろう。

以上のことは、指数化方式の過程と系数との組合せで充分可能なことである。ただし、特殊工事は単品目の変動幅の積上げでもやむをえない特例も残ろう。

また、細かいことを考えれば、建築費指数の数値よりも数ヶ月前に発注していることや、残工事量算出曲線は建物種別および請負金額によりある程度割切って考えること。構造、仕上の指数比も割切らざるを得ない等、集約的な観点にたつため、「割切る程度」は今後施主と業者との協議を積み重ねによりある数値、系数を見出すことにより、より以上の方式としてゆかねばならないことはいうまでもない。（Si）

関原猛夫
関西大学教授工学部建築環境研究室

大海一雄
神戸市住宅局住宅部建設課長

三輪泰司
地域計画・建築研究所長

塩脇昭司
鹿島建設建築部長

1月号より6月号まで上記4氏で担当



建築用仕上げ材料

マルチタイル

マルチタイルとは　つやのよい多彩模様の立体感豊かな高級意匠壁をつくりだす建築用仕上げ材料です
塗膜が厚く　耐候性・耐水性にすぐれ　変褪色がなく　光沢保持性がよいので　建築外壁の防水加工に適しております
また　打ち放しコンクリートやモルタルなどの無機質材料に直接施工ができるので　左官工事が省略でき
長期間美観を保持します
デザインも　高原・筑紫・近江・箱根・吉野と以前に比較し斬新なものになりました

※詳しいカタログを差し上げますので　当社宣伝建社係へおハガキでお申し込みください

関西ペイント

〒541 大阪市東区伏見町5-27　☎06(203)5531

KENTIKU TO SYAKAI

建築と社会 ©

第55集（1917年創刊）

JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

1974 5

北摂ニュータウン計画

SPECIAL FEATURES ON A PLANNING OF HOKUSETU NEWN TOWN

CONTENTS

会　　告	大理石の工場と関ヶ原古戦場をたづねる——関ヶ原石材(株)本社工場の見学——。定時評議員会決議お知らせ。日本建築協会昭和49年度収支予算。「読者の頁」「ニュース」欄への投稿のお願い。……1
法令コーナー 80.	建築基準法の一部改正について／梶原　明……9
読　者　の　頁	雑　感／上谷重男……17
建築と社会ニュース	新刊紹介。大阪空調衛生工業協会設立。大阪ビルメンテナンス協会と日本建築協会が懇談会。毛馬洗堰および毛馬閘門の保存が実現。八尾市が開発指導要綱等を実施。建築家'74建築展。……19
スケッチブック	最近竣工した新建築9点(No.982～990)……21
建　築　の　眼	住宅難解消？/関原猛夫　住宅のシビルミニマム/大海一雄 文化遺産と建設/三輪泰司　建築工事の総合指数化方式/塩脇昭司……23
海　外　写　真	北ヨーロッパの街づくり5　ロッテルダムの再開発／金井弘次……27
作　品　作　風	北摂ニュータウン計画……兵庫県建築部北摂開発局……28 §I　北摂ニュータウンの概要 1 開発地域の概要 2 北摂ニュータウンの開発の目的 3 北摂ニュータウンの計画概要 §II　北摂ニュータウン——緑の中のニュータウンをめざして—— 1 北摂ニュータウン「南地区」の設計 2 南地区「第5住区」の設計
技術の頁 138.	構造部門　H形断面はりの横座屈について……中村　武……43
建　築　ク　ラ　ブ	従業員の企業意識……酒井　涼爾……46
日本建築総合試験所だより21.	各種建築材料の熱伝導率について／坂　啓智……47
月　　報	日本建築協会月間の動き（昭和49年3月分）……49

編集人　松井昭光
印刷　昭和49年5月20日
発行　昭和49年5月25日
発行人　福中定三郎
発行所　㈳日本建築協会
大阪市東区北浜3－37
電 大阪 231－9648
振替口座 大阪 39975
印刷者　網野栄
印刷所　㈱研文社
大阪市北区堂山町66
電 大阪 361－0351
売価　1部　400円・送料共

昭和48年度編集委員会（順不同）

編集委員長　山田幸一　渡辺忠　彦谷邦一

編集理事　窪田祐　井上滉　五十嵐定義　尾亀清四郎　北垣智造　小西岬　白井周二　菅谷健児　高野考二郎　谷口尚武　大橋一雄　三品哲夫　小泉豊　西村良平

事業委員より　日下正基　浜田学昭　辻文三

編集委員　海道清信　大野照夫　石田繁　小川克彦　上田信也　谷淳之介　大蔵勝　八木俊樹　西野孝　石田友美　生田隆史　宮坂一也　青木信介　口羽竜二　江藤輔英　川本勝　佐伯晃　松林功　池田敏夫　村田光平　竹山清明　増淵昌利　加藤照男　河目浩吉　上野統　浅見登元

■次号特集予告
建築生産と流通機構の変容
■7月号特集予告
ビルの省エネルギー化

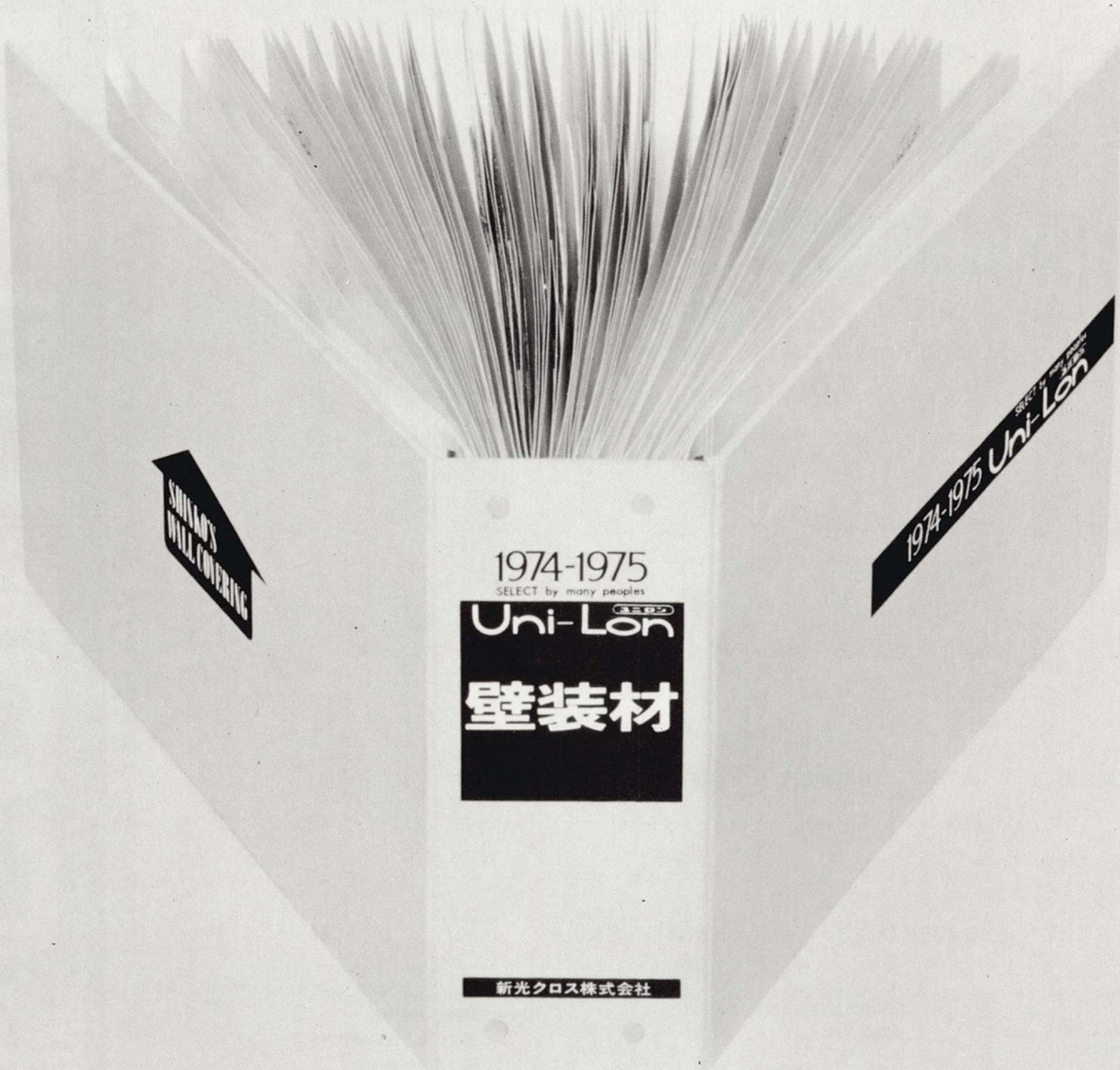
ARCHITECTURE AND SOCIETY VOL.55 1974

＊新しいサンプル帳が
出来上りました　きっと
ご満足いただけると思います
どうぞご請求くださいませ

SHINKO'S WALL COVERING

ユニシリーズ壁装材

ユニテックス・ユニウォール・ユニロン



《新光クロス株式会社》

本　社　大阪市西区北堀江御池通り３～18　TEL　06(538)7321㈹　〒550
東京店　東京都中央区日本橋人形町３～４　TEL　03(661)0271㈹　〒103
広島店　広島市光町１丁目14～13　TEL　0822(63) 3505　〒730



海外写真

北ヨーロッパの街づくり　5

ロッテルダムの再開発

写真と文　金井弘次

ロッテルダムは人口約70万人、オランダ第２の都市である。第２次大戦中、空襲で市内はほぼ完全に破壊されたが、政府の積極的な援助と、市民間の協力で今日ヨーロッパ有数の商工業都市として再建された。ことに北海に臨むユーロポートは、ニューヨークや横浜港の優に２倍を超える貨物取扱量で世界最大の貿易港として知られている。さらにこの街の中心部、中央駅と市庁舎前一帯の過密地域であったラインバーン地区は、終戦の翌年から市民の協力で再開発に着手され、1953年までの８年間で見事な新都心の完成を見ている。
約7000戸の高層住宅と低層の商店街が、広いオープンスペースによって巧みに組合わされ、快的な歩行者天国を実現している。わが国でも1960年代以降、大都市地域でようやく試みられてきたが、戦後一早くこれに着目した先見はさすがである。歩行者天国の「オリヂナル版」として今日の各国のモデルとなつているともいわれている。







北摂ニュータウン計画

兵庫県建築部北摂開発局

Ⅰ 北摂ニュータウンの概要

1．開発地域の概要

(1)北摂ニュータウンの位置

〈位置〉

●北摂ニュータウンは、大阪から30～40km、神戸から20～30kmの距離の位置にあって、三田市域の西南部にあたり、その中心部は国鉄福知山線および神戸電鉄三田駅の西方約4kmの地点にある。

●阪神間及び神戸の臨海部とは六甲山系によってへだてられているが、この六甲山系と北部の丹波地域を走る中国山脈に囲まれた広大な三田盆地西北部の山林を主体としたゆるやかな丘陵地帯（海抜180～250m程度）で、武庫川流域の自然環境に恵まれた地域である。

〈気候〉

●三田盆地は、海抜140m以上の所にあるので、やや内陸的気候の特性を有し、臨海部に比べ日々の気温較差は大きいが、夏の南風は秒速2～3m、冬の北西の季節風も秒速10mを越えることは少く風は強くない。年間降雨量は1500㎜程度で、年平均気温は13～14℃で神戸市街地より2～3℃低い。

〈交通機関〉

●大阪方面へは国鉄福知山線(三田～大阪60～90分)、神戸方面へは神戸電鉄（三田～新開地約60分）がある。

(2)三田市の概要

〈面積、地形〉

●総面積　約210km²

●市域の北部と東部は海抜500～700mの山岳地であり、南西部は概ね300m以内の丘陵地である。平野部は武庫川本川とその支川沿いに僅かに拓け、南部の市街地を中心とする三田盆地が最も広大である。

〈人口〉

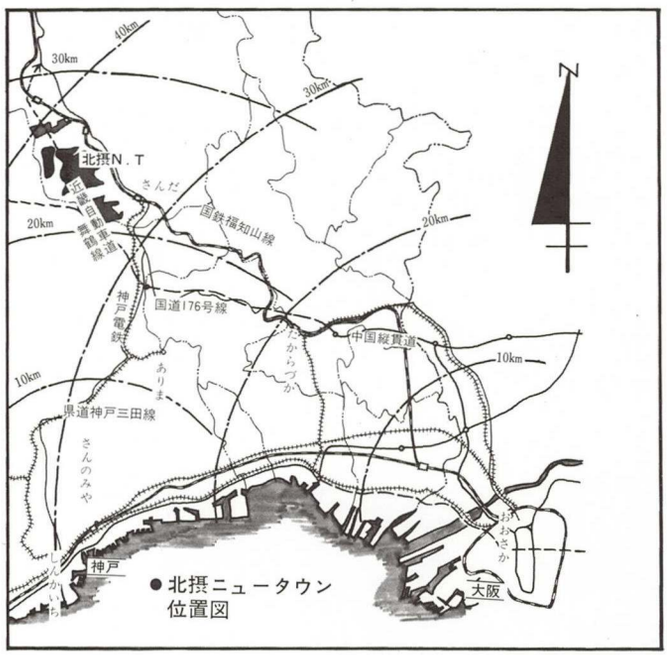
●昭和48年現在、約34,000人（うちＤＩＤ人口約8,300人）である。昭和30年との比較では、わずかに約300人の増加で、人口は停滞している。周辺の宝塚市・伊丹市・川西市が昭和30年比で250～300%に急増しているのと対照的である。

〈三田市の歴史〉

●昭和32年、旧三田町・三輪町等旧有馬郡の2町6村が合併して新三田町が誕生し、翌33年市制昇格が認められて兵庫県

〈道路〉

●大阪方面へは国道 176号線、神戸方面へは主要県道神戸三田線が走っている。



●北摂ニュータウン位置図

下第20番目の市としてスタートした。

●三田は、古く白鳳時代に建立された金心寺の門前町として発達し、江戸時代初期(寛永年間)以降は三田城九鬼藩の城下町として栄え、位置的にも大阪・神戸・有馬・丹波を結ぶ交通の要所でもあり、現在までこの地域の商業活動の中心地として発展してきた。

〈三田市の産業〉

●農業人口が全人口の約半数を占めており、農業中心の都市であり、三田米・三田牛・マツタケ等の産地として有名である。

●米作だけではなく、酪農・野菜の抑制栽培等近郊農業を目指す農業構造改善に力が入れられている。

●また、昭和34年に工場誘致条例の制定、37年に通産省の工場適地指定を受け、工場進出が始まっている。

(3)周辺地域の宅地開発の状況

〈概要〉

●周辺地域の宅地開発は、地域別に次の4つのグループに分けられ、

① 臨海部の公的開発を主体とした宅地開発

② 神戸電鉄沿線の公共・民間の混合した宅地開発

③ 猪名川流域及び宝塚沿線の民間による宅地開発

④ 中国縦貫道沿線(三田以西)の民間による宅地開発

それぞれの特徴は、

〈臨海部〉

●昭和30年代の後半から、公共体（神戸市・住宅公団・兵庫県）による開発が盛んに行なわれている。

●主として、神戸市と阪神間の人口を吸収している。

〈神戸電鉄沿線〉

●昭和30年代後半から、神戸電鉄を中心に宅地開発が始められ、有馬以南は、民間の開発が多く、地形の影響を強く受けて駅周辺の小規模な宅地開発が多い。有馬以北では、公共体による丘陵地の大規模な開発が多く計画されている。

●臨海部と同じく、主として、神戸市と阪神間の人口を吸収している。

〈猪名川流域及び宝塚沿線〉

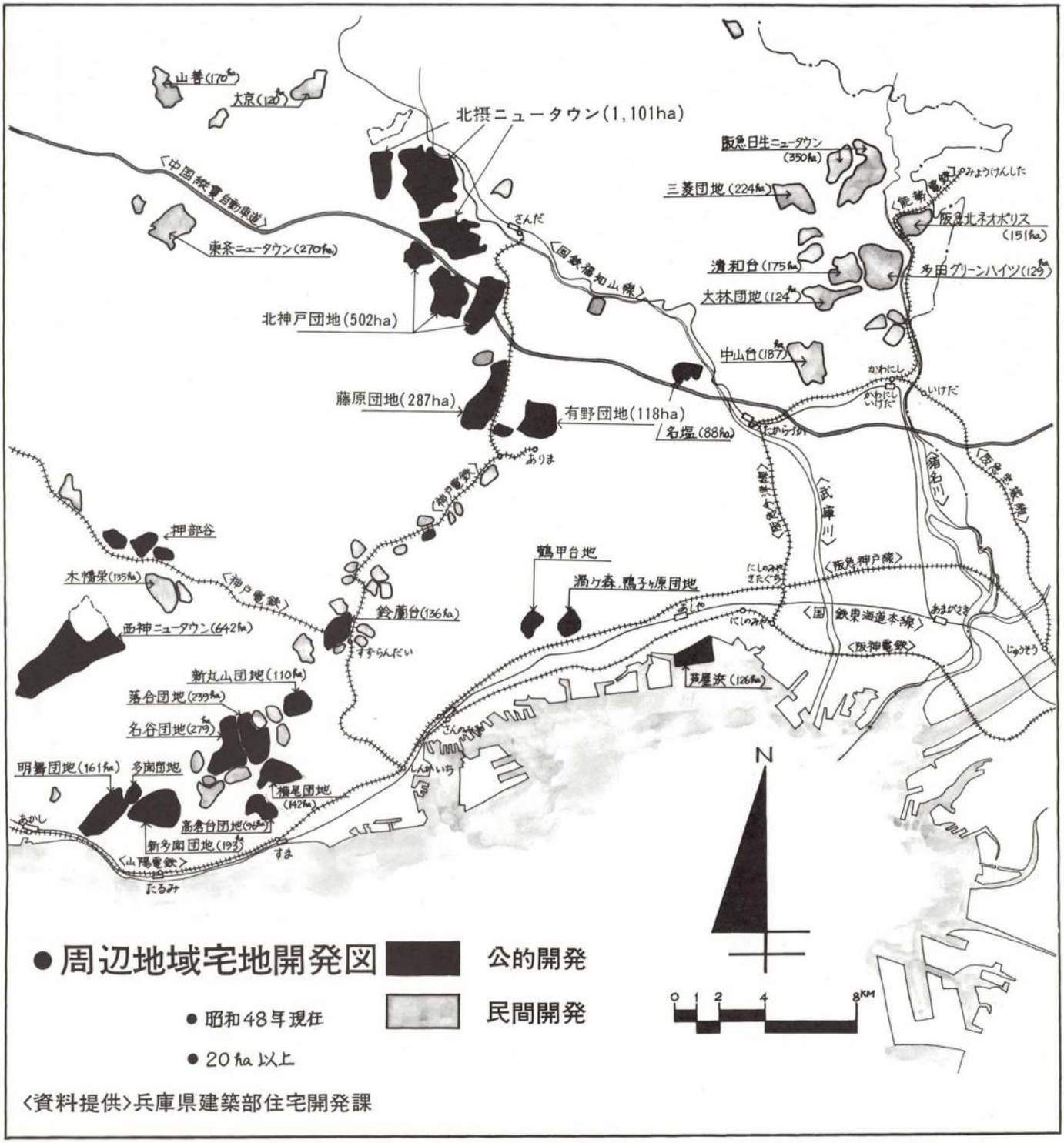
●昭和40年ごろから、大手企業による宅地開発が集中し、その規模は公的開発団地に匹敵するほど大きなものが多い。

●現在のところ、地形・交通条件によって宝塚以西の開発は少い。

●主として、大阪圏の人口を吸収している。

〈中国縦貫道沿線（三田以西）〉

●中国縦貫道の開通を見越して、最近になって宅地開発が行なわれだした地域で、別荘地的色彩が強く、比較的その規模は大きい。



〈資料提供〉兵庫県建築部住宅開発課

2．北摂ニュータウン開発の目的

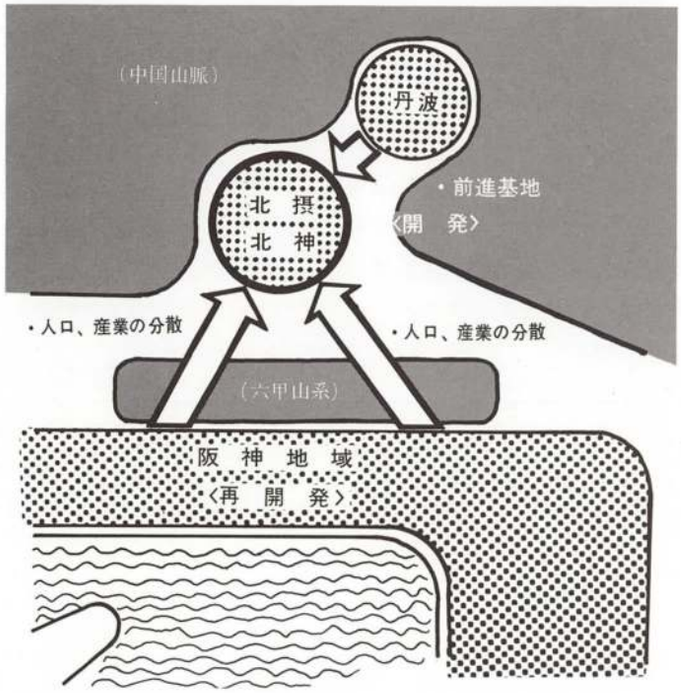
(1)開発決定の背景

〈外周部の計画的開発の必要性〉

●昭和40年代初めには、すでに阪神及びその直接の近郊部においては市街地開発が一巡し、外周部へのスプロールの兆しが見られだし、臨海部の有効な土地利用のための再開発と、そこから分散する産業と人口の受入れ基盤としての外周部の開発とが、計画的におこなわれる必要性が強まってきている。

●また、この外周部の開発は、その後背地に対する前進基地、すなわち、阪神臨海部との中継地帯としての役割りをも受け持たねばならない。

●上記の理由から、県政振興計画（兵庫県、S41年8月）等において「三田地区に、秩序ある市街地の整備と既成都市区域における産業人口の受入れ体制と後背地への前進基地の確立を図るため、工業団地を含む〝職住近接〟のニュータウンを開発するとともに、そ菜・花卉・畜産物等の合理的組合せによる生産性の高い近郊農業地帯の形成を図る。」と、北摂ニュータウン開発の必要性が述べられている。



(2)北摂・北神地域の開発構想

〈三田市の現況〉

●三田が、前述のように大阪・神戸から30km前後と比較的近距離にあり、

① 歴史的に三田・丹波・北神地域の商業中心

② レクリエーション面での阪神地域に対する豊富な緑地資源

の機能を果しつつも、発展・開発が遅れていたのは、もっぱら交通条件の弱さと水源資の乏しさによっている。

●三田地区開発調査報告書（兵庫県、S40年）では、三田市の現況を次のように要約している。

① 第1産次産業に偏っている。

② 阪神大都市に対する労働力の供給源に化している。

③ 阪神大都市における労働力や資本の過度の集約状態を緩和させる疎開地となりつつある。

④ 所得水準の低い未開発地域である。

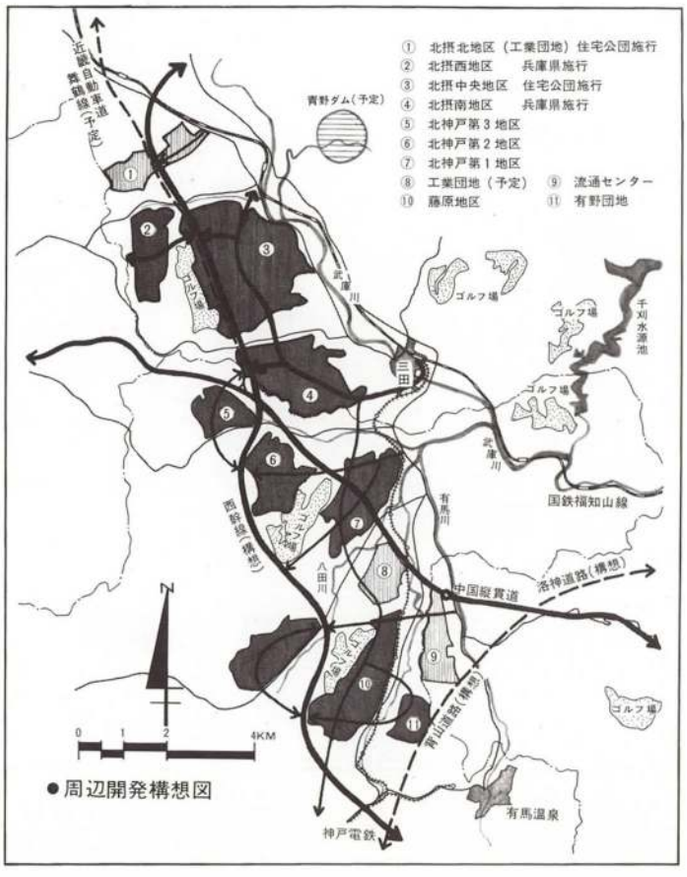
〈北摂・北神地域の開発構想〉

●しかし、この地域の開発計画をみると、中国縦貫自動車道・近畿自動車道舞鶴線の開通及び西幹線構想ならびに国鉄福知山線の複線電化計画、また、青野ダムの開発計画と、これまで発展の隘路となっていた交通・水条件の改善が図られようとしている。

●また、中国縦貫自動車道に関連して流通センター及び工業団地の開発が計画され、北神戸団地・藤原団地等の北神ニュータウン開発と公的開発計画が数多くなされており、北摂ニュータウンや周辺人口を含めて、この地域には、将来人口40～50万人の都市が形成されようとしている。

北摂・北神地域、公的住宅地開発一覧表

地区名		面積(ha)	人口(人)	開発主体	開発手法	都市計画決定
北摂	北摂南	339	128,000	兵庫県	新住	45. 12. 18
	北摂中央	603		日本住宅公団	〃	
	北摂西	159		兵庫県	〃	
	北摂北	143	———	日本住宅公団	工業	
北神	有野	113	18,000	神戸市	新住	41. 12. 27
	藤原	287	40,000	神戸市、日本住宅公団	区画整理	43. 12. 18
	北神戸第1	223	33,000	〃　、　〃	〃	44. 3. 14
	北神戸第2	175	26,000	〃　、　〃	〃	44. 4. 21
	北神戸第3	104	16,000	〃　、　〃	〃	44. 4. 21
計		2,151	261,000	———	———	———



●周辺開発構想図

(3) 北摂ニュータウン開発の目的と課題

〈目的〉

●北摂ニュータウンの開発目的は、

① 臨海部の再開発に呼応して、そこから分散する産業と人口の受入れ基盤を整備する。

② 背後の丹波地域に対する前進基地とする。

であり、単なるベッドタウンとしてではなく、将来のこの地域の核となるニュータウンを建設することである。

〈課題〉

●開発の目的及びこの地域の現状から考えて、北摂ニュータウンの開発にあたっては次のような課題があり、以後の計画もこれらのことを考慮しながら進められた。

① 住居と工業の結びついた、いわゆる〝ニュータウン〟として自立度を高めてゆく方向を考える必要がある。

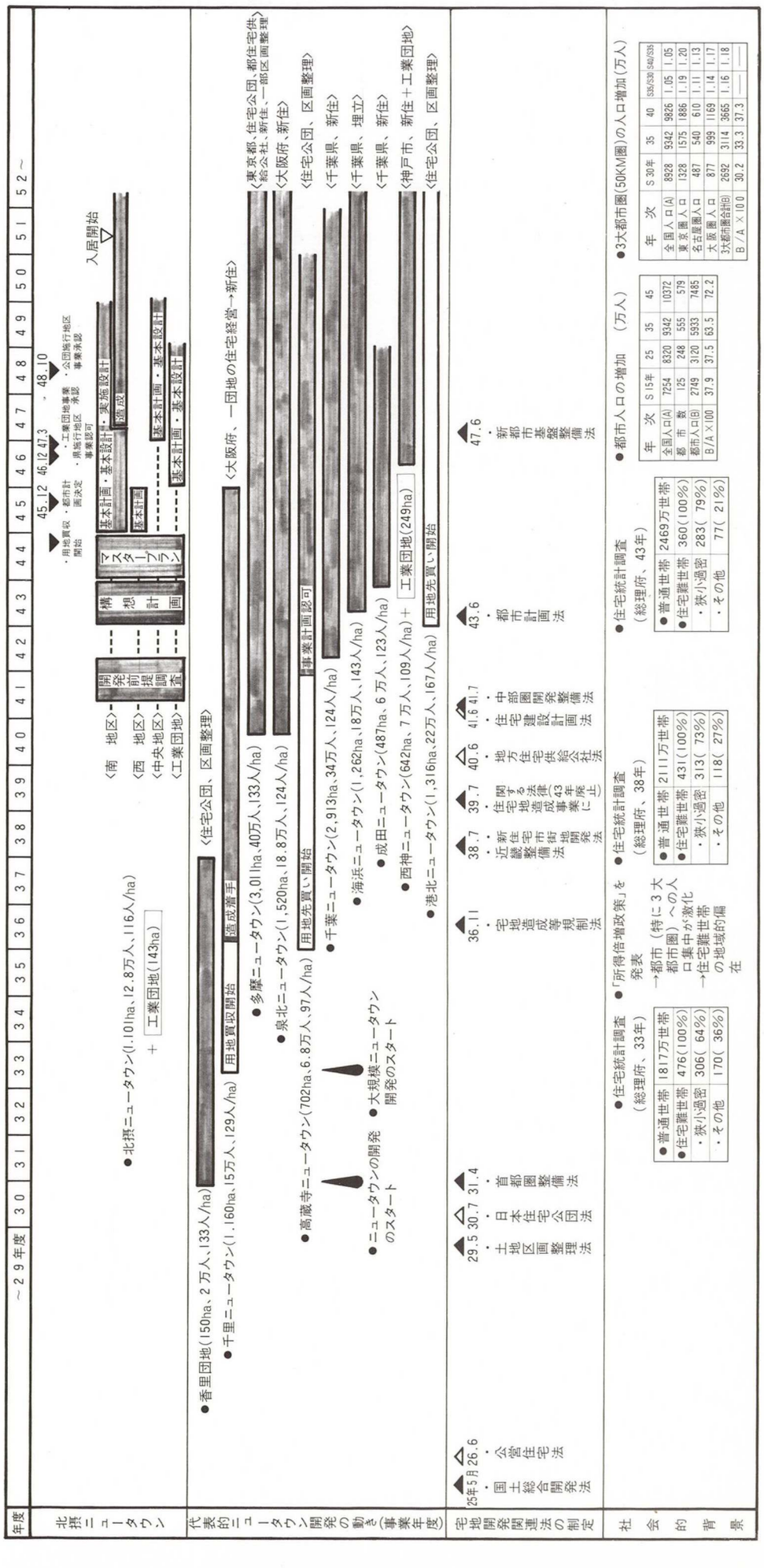
② 当地域は、農山林が大きく残っているので、農山村計画も含めた計画として開発計画が樹てられる必要がある。

③ 周辺部に存在する多くの緑地は、市街地の無秩序な拡大を防ぐためにも、自然緑地や施設緑地として生かしてゆくのが望ましい。

④ 新規定着人口はかなり多くの部分が、三田周辺に職場を持つようになると考えられる。そこで、中核市街地に比定される三田中心市街地の整備が、大阪・神戸との関連の下に図られる必要がある。

⑤ 住宅地は、産業開発と対応した住宅地と都市向けの住宅地の2つが大きな方向となる。

⑥ 工業地の開発にあたっては、とくに秩序だった形態を確保し、開発地点をしぼってゆくことが肝要である。



3．北摂ニュータウンの計画概要

(1)計画の基本方針

●前述した開発の目的及び課題を受けて、計画の基本方針を次のように設定した。

〈工業団地の開発〉

●住宅団地だけではなく、大気・水汚染、騒音等の公害の恐れが少く、かつ、非用水型の加工組立て業等を主体とした内陸型工業団地(143ha) を、この地域の産業開発のひとつの核として開発し、都市としての発展とともに自立性を高める。

〈自然環境の保持〉

●開発区域は、三田盆地のなかの未開発の丘陵地であり、周辺には、清水東条湖県立自然公園・多紀連山県立自然公園・猪名川県立自然公園や武庫川などがあり自然環境に恵まれている。

●この自然環境を保持するため、できる限り造成を少くし、秀れた地形・自然植生や埋蔵文化財の保存をはかり、公園緑地を多く計画するとともに周辺のレクリエーション緑地とのネットワークを考慮する。

〈周辺地域との調和〉

●ニュータウンの周辺は、既成市街地と連担した一部の区域を除いては、市街化調整区域として無秩序なスプロールを防ぎ、河川改修にあわせて圃場整備を行なうとともに開発区域内の農業用溜池は主として公園緑地内に統廃合して確保し、周辺の農業基盤を高める。

●既成市街地及び周辺集落とは、道路により接続させ各種施設の利便・機能の補完を図る。

〈安全で快適な街づくり〉

●地区内の人と車の交通は完全分離し、歩行者及び自転車は自動車道とは別に整備した緑道網により、センター・学校・公園等の各施設へ短距離で通ずるようにし、幹線街路とは立体交叉させ、安全な通行と生活の利便さを確保する。

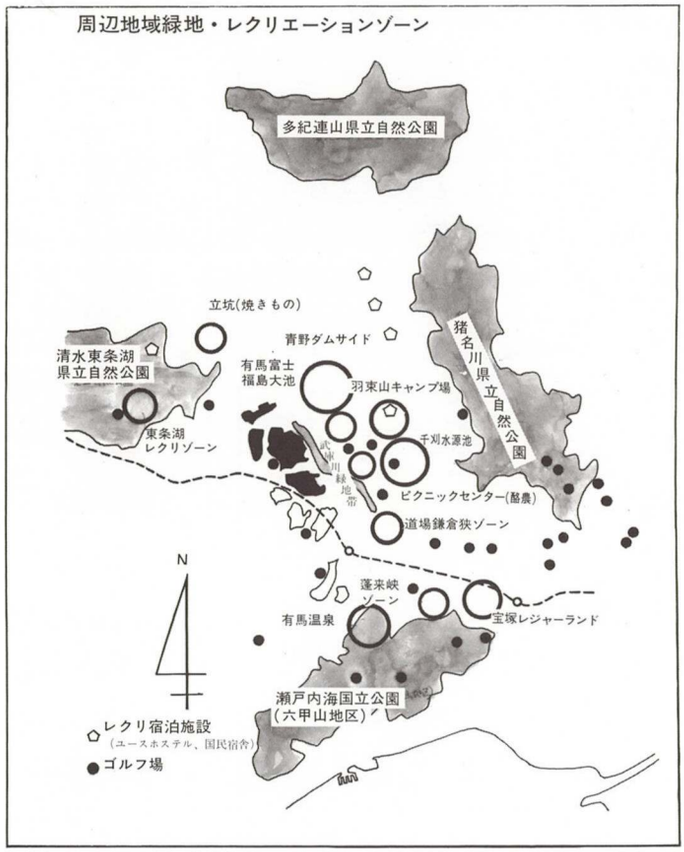
●また、地形に合わせた建物配置を行なって景観を高め、自然環境の保持とあわせて快適な街づくりを行なう。

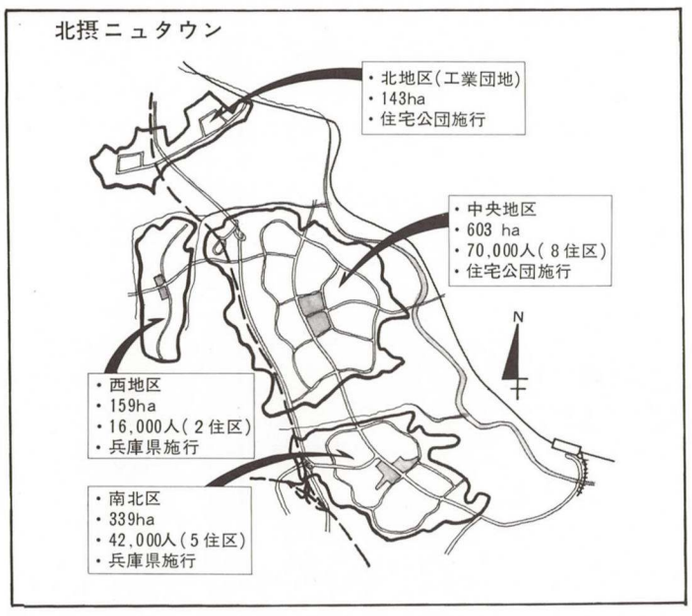
〈都市機能と施設の充実〉

●交通の利便を図るため、阪神地域への大量輸送機関として鉄軌道をニュータウン内に導入し、南地区及び中央地区に駅を設ける。また、アクセスコントロールされた幹線街路（広域幹線、住区幹線）をはじめ、サービス街路、区画街路と機能別にランク付けされた街路網を整備する。

●各地区の中心部に、商業・業務・娯楽等の機能を集積させて都市中心（地区センター）を形成するとともに、住区（小学校区、約8,000人)を生活の単位として、小学校・幼稚園・保育所・近隣センター・医療施設等を配置する。

●また、新しい都市施設として、地域冷暖房・ＣＡＴＶ・ゴミ輸送の新システム等の採用についても検討を行なっている。





(2)事業概要

区　分	地　区	面　積	人　口	住区数	施行主体	手　法
住宅団地	南地区	339 ha	42,000 人	5 住区	兵庫県	新住宅市街地開発事業
	西地区	159 ha	16,000 人	2 住区	〃	
	中央地区	603 ha	70,000 人	8 住区	住宅公団	
	小　計	1,101 ha	128,000 人	15 住区	―――	
工業団地	北地区	143 ha	―――	―――	住宅公団	工業団地造成事業
合　計		1,244 ha	―――	―――	―――	―――

(3)住宅計画

●地区センターに近い所を高密住宅地区（主として中高層住宅）としてアーバニティを高め、地区センターから離れた外周部を低密住宅地区（主として斜面住宅・テラスハウス・独立住宅）として、景観と住環境の保全をはかる。

〈中高層住宅〉

●画一的な単調さをなくすよう、中層住宅と高層住宅とを混合配置し、変化と調和を考える。

●土地の高度利用によって、開放された緑の多いオープンスペースを作りだす。

〈斜面住宅〉

●自然地形の勾配・方位および現況樹木の保存を極力考え住宅と緑とが一体となった住宅として、北摂ニュータウンの緑の中の住宅を代表させる。

〈テラスハウス〉

●集合住宅と独立住宅の良さを兼ねた住宅タイプとして計画し、要所に人の集まることのできる広場を確保する。

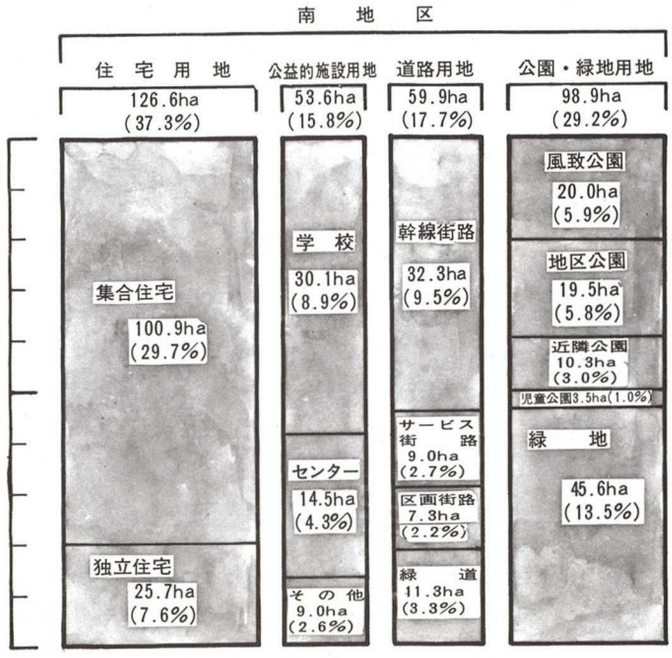
〈独立住宅〉

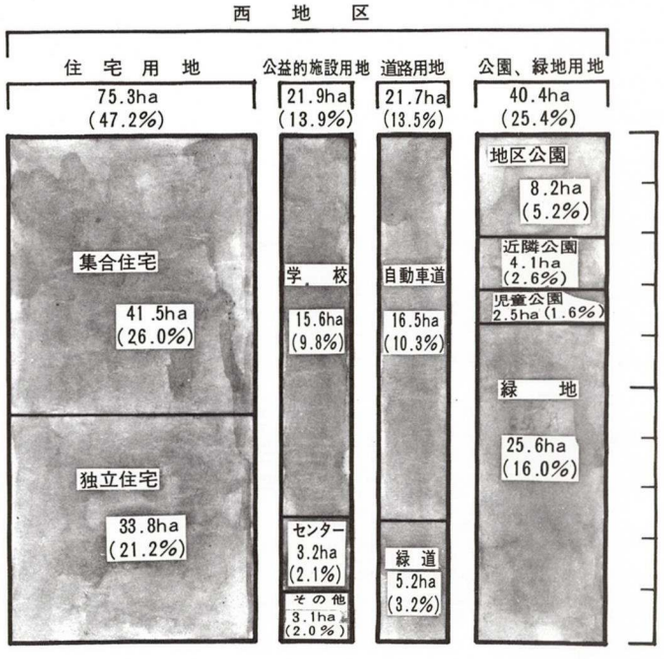
●主として盛土部分に配置し、可能な所では、自然植生が各住宅の庭にとりこめるようにする。

住宅タイプ		南地区		西地区	
		戸数	構成比	戸数	構成比
集合住宅	高層住宅	4,851戸	46.8%	3,460戸	80.4%
	中層住宅	4,092	39.5		
	斜面住宅	412	4.0	46	1.1
	テラスハウス	45	0.4	74	1.7
	小計	9,400	90.7	3,580	83.2
独立住宅		960	9.3	721	16.8
合計		10,360	100.0	4,301	100.0

（注1）中央地区は基本計画作成中であるので挙げていない。
（注2）南地区は、センター内に建設される696戸は除いている。

(4)土地利用計画





(5)施設計画

〈公園〉

●三田市全域を対象とした風致公園(南地区)・運動公園・総合公園（以上中央地区）をニュータウン内に設け、住区構成に応じて地区公園・近隣公園を配置する。

●児童公園（0.25haを標準）を各住区3～4ヶ所、プレイロットを住戸配置にあわせて適宜設ける。

〈教育施設〉

●小学校は1住区に1校、全地区で15校が建設される。中学校は2住区に1校ずつ、全地区で7校とし、高等学校は全地区で5校設置する。

●幼稚園は、2住区に3園程度考える。

〈医療施設〉

●総合病院を設けるとともに、診療所を医者村の形式で6～8科程度の規模のものを各住区に計画する。

〈購買施設〉

●地区センター内に商業施設を設けるほか、日常品の購買については近隣センターを設置する。

〈その他施設〉

●15万人の街づくりに必要な各種施設、たとえば市民ホール図書館・官公庁施設等はできるだけ機能ごとにまとめ、土地利用全体の整合性を保ちながら配置する。

II 北摂ニュータウン「南地区」

―緑の中のニュータウンをめざして―

ここでは設計計画全般の紹介というより、むしろ、そうした設計過程の中で北摂開発局がこれまで、とりわけ「緑の中のニュータウンをめざして」取組んできた一連の作業の報告にさせていただく。開発局では、こうした趣旨に沿って、昭和47～48年度にかけて、丹下健三＋都市・建築設計研究所に依頼して、北摂ニュータウン南地区の第5住区の設計変更作業を行なったので、それについても後半で触れてみたい。

1. 北摂ニュータウン「南地区」の設計

〈公園とペデストリアンウエイ＝緑道〉

●南地区の公園計画の特徴は、ペデストリアン＝緑道沿いに細長く配置し、公園が連続している中に運動広場、遊戯スペース、修景散策エリア、池、川を配置し、公園の機能をペデストリアン＝緑道に直結し、利用しやすい形態としている。また、これは緑道が公園と一体となる事により、緑の多い散策道となっている。（図－1参照）

●各住区ごとに配置されている近隣公園（うち2住区は地区公園）のほかに、20haに近い風致公園を、ちょうど南地区の（同時に北摂N．T．全体の）玄関にあたる位置に配している。この公園は、その規模からして、自然植生・地形をそのまま残すことが可能であるので、自然保存をテーマに、自然植生の中に、池、散策道、小規模な広場を配置し、自然と親しむ公園とする。

〈周辺緑地について〉

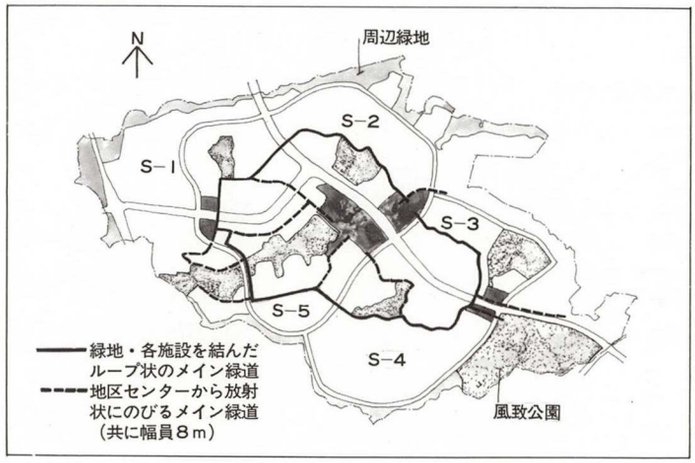
●地区の周辺部に幅20～40m程度の周辺緑地を、最大限現況のまま確保し、住宅地の環境と周囲との調和をはかる。しかし、地区の東側は、三田既成市街地との連担した市街化区域でもあり、緑地による分断は、むしろ避けた。

〈施設および住宅地内の自然植生〉

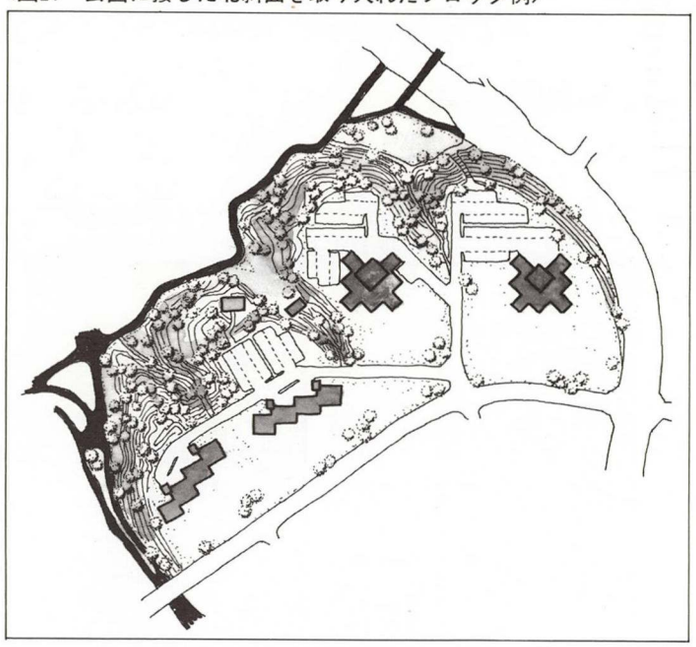
●自然植生・地形をできるだけ確保し、それを地区全体の共有物として有機的に生かすため、施設・住宅地にも、それを取り込んでいる。図－2、3、4は、各々、そうした趣旨で検討し、計画されたスーパーブロックの例である。

●メイン緑道(幅員8m)をはさみ、向かいに近隣公園を持つ小学校・中学校用地の場合も、図－5のように緑を取り込み、地区全体の一体化に尽している。

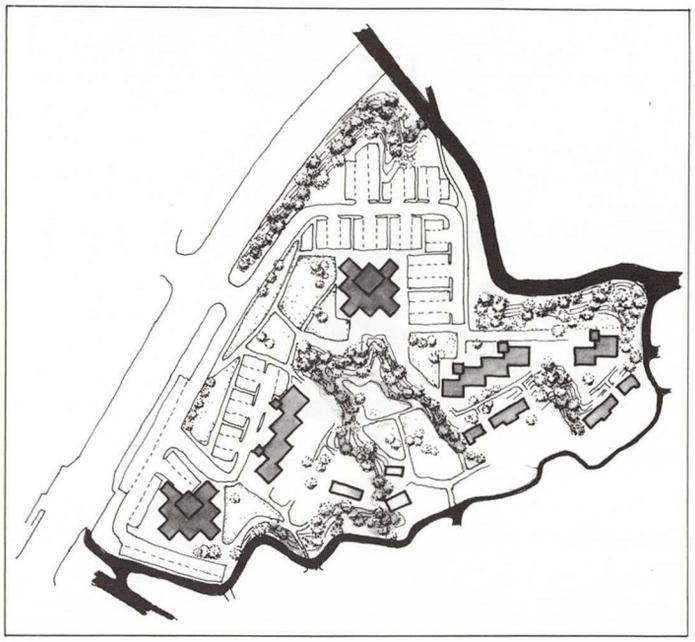
〈図－1.公園、緑地とペデストリアンウェイ＝緑道〉



〈図2.－公園に接した北斜面を取り入れたブロック例〉



〈図－3.公園に接した南斜面を取り入れたブロック例〉



北摂ニュータウン南地区 第5住区 1：5000



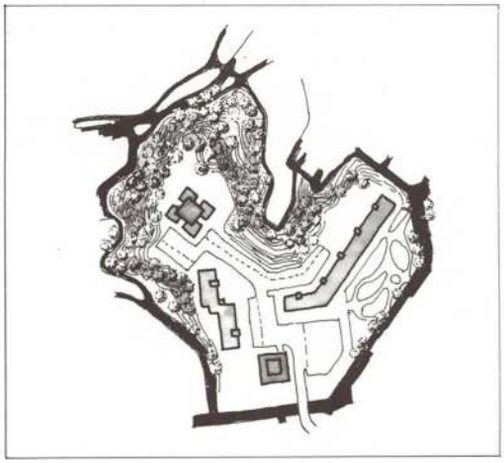
北摂ニュータウン関連業者

青木建設 大阪市大淀区大淀町南1-5　06－458－5851	新井組 兵庫県西宮市池田町9-18　0798－26－3111	大林組 大阪市東区京橋3-37　06－943－1131	大本組大阪支店 大阪市北区梅田町34(千代田ビル西館)06－345－8131	鹿島道路大阪支店 大阪市南区長堀橋筋1-3(丸善石油ビル)06－261－1075	
関山組 兵庫県三田市大畑154　07956－8－1355	大成建設大阪支店 大阪市東区本町4-27　06－262－1131	東急建設大阪支社 大阪市北区大融寺町33　06－313－1371	藤田組 兵庫県三田市湯山1336　07956－2－2131	松田建設 兵庫県氷上郡山南町阿草926　07957－8－0537	明生建設 兵庫県朝来郡生野町口銀谷705　0796－79－2451

北摂ニュータウン南地区 1：8000



〈図－4.地区公園・児童公園に接するブロック例〉



〈図－5.公園に接する北斜面を取り入れた小学校・中学校用地の例〉



2．南地区「第5住区」の設計

〈第5住区を貫ぬく谷をそのまま残す〉

●図－6に見る通り、第5住区には、オダラ池からコモ池に至る南地区内では一番彫の深い谷がとおり、さらに第2住区に続いている。丹下チームの作業は、その基本として、この谷を地区公園として原地形にできるだけ近い形で残し、計画しようとする住宅・都市施設の各々をそうした自然環境に対して最前線に立たせることから始まった。

●宅地は、尾根をcut した部分に設け、尾根と谷との接点である斜面は最大限残し、谷をそのまま計画に組み入れる。(谷の部分は整地作業にとどめ、原地形高と計画高との差は2～4m程度)（図－7参照）

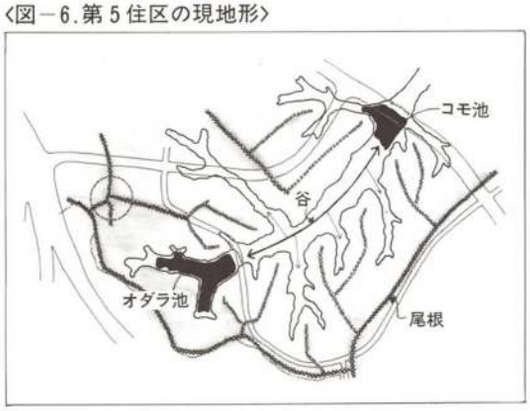
●南斜面には、緑の中に介在する斜面住宅を配し、北斜面は、すべて保存緑地として、各々、公園、住宅用地内、学校用地内などに取り込み、原地形そのまま利用する。

〈計画の骨格〉

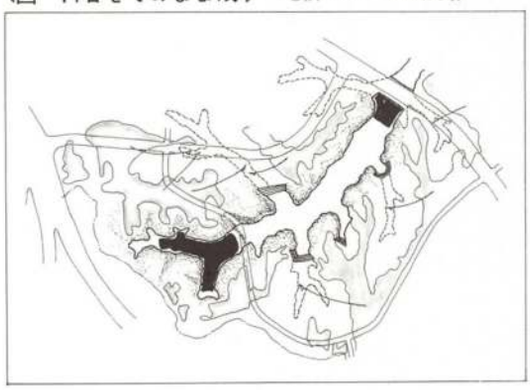
●原地形のまま残された谷――その谷を挟んで北側と南側に各々の尾根線に沿って走る二つのメイン緑道――谷と二つのメイン緑道が合流する地点A(図－8による)――オダラ池に接し、二つのメイン緑道を結ぶ地点B――これらがこの住区全体を構成する主要な要素である。

●また、ランドマーク（または、ビスターポイント）として第5住区の空間構成を視覚的により容易に理解する役割をもたせて、超高層（25F）ポイントハウスを、地形的に特徴的な場所に3ポイント選定、加えて、14Fポイントハウス（2棟でセット）も3ポイント選定配置した。（図－9参照）

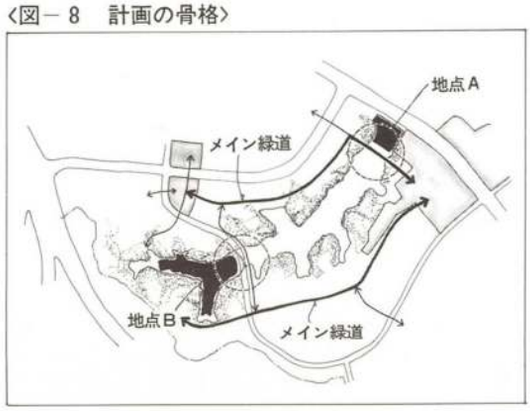
〈図－6.第5住区の現地形〉



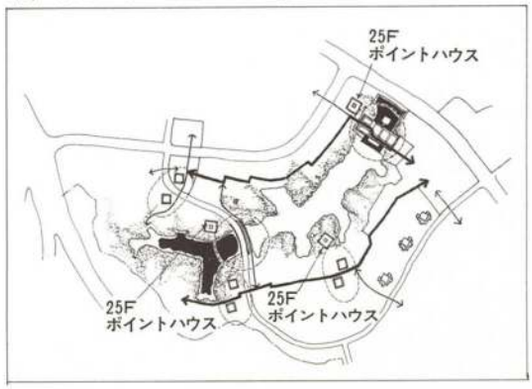
〈図－7.谷をそのまま残す－尾根のcutと土の移動〉



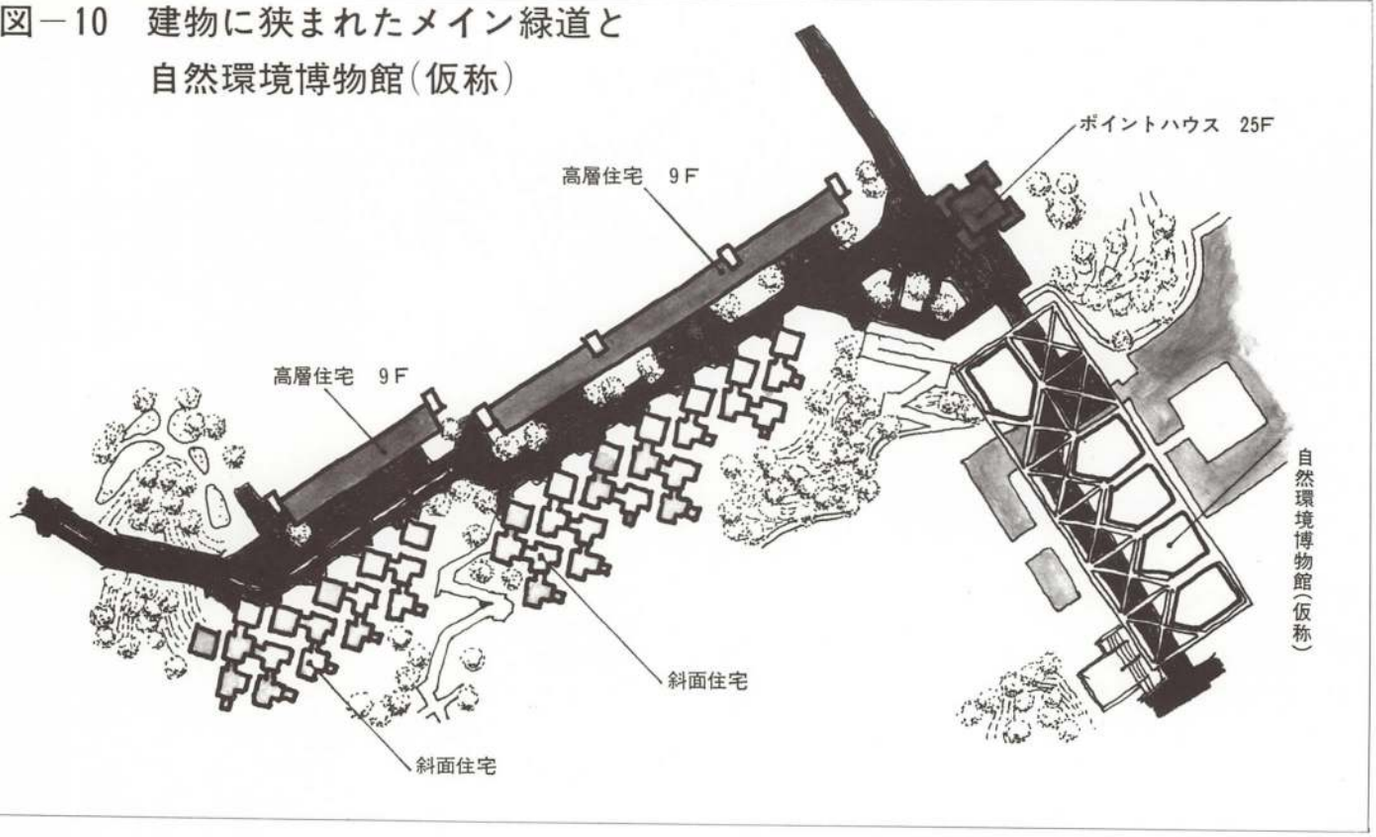
〈図－8　計画の骨格〉



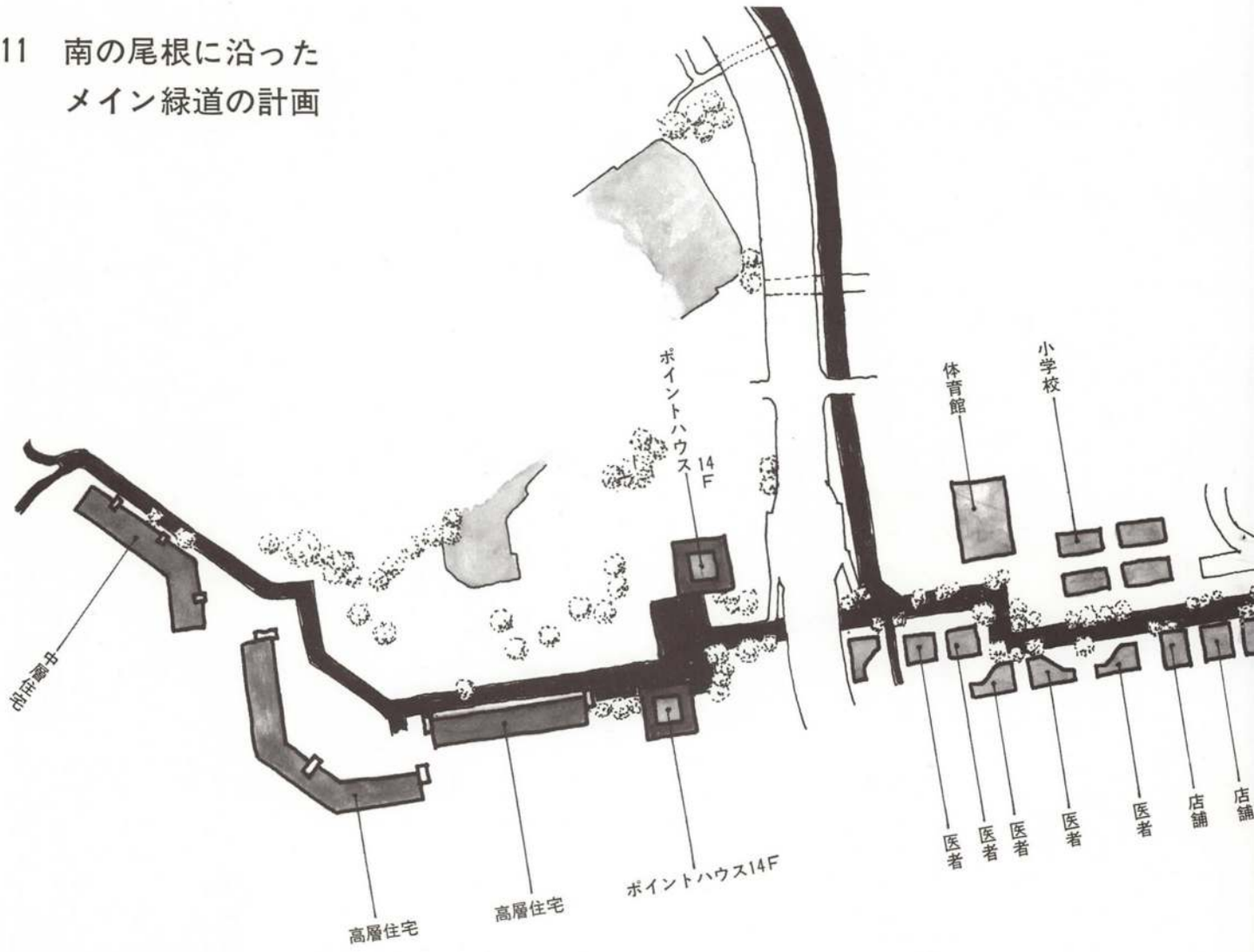
〈図－9.ビスターポイントの設定〉

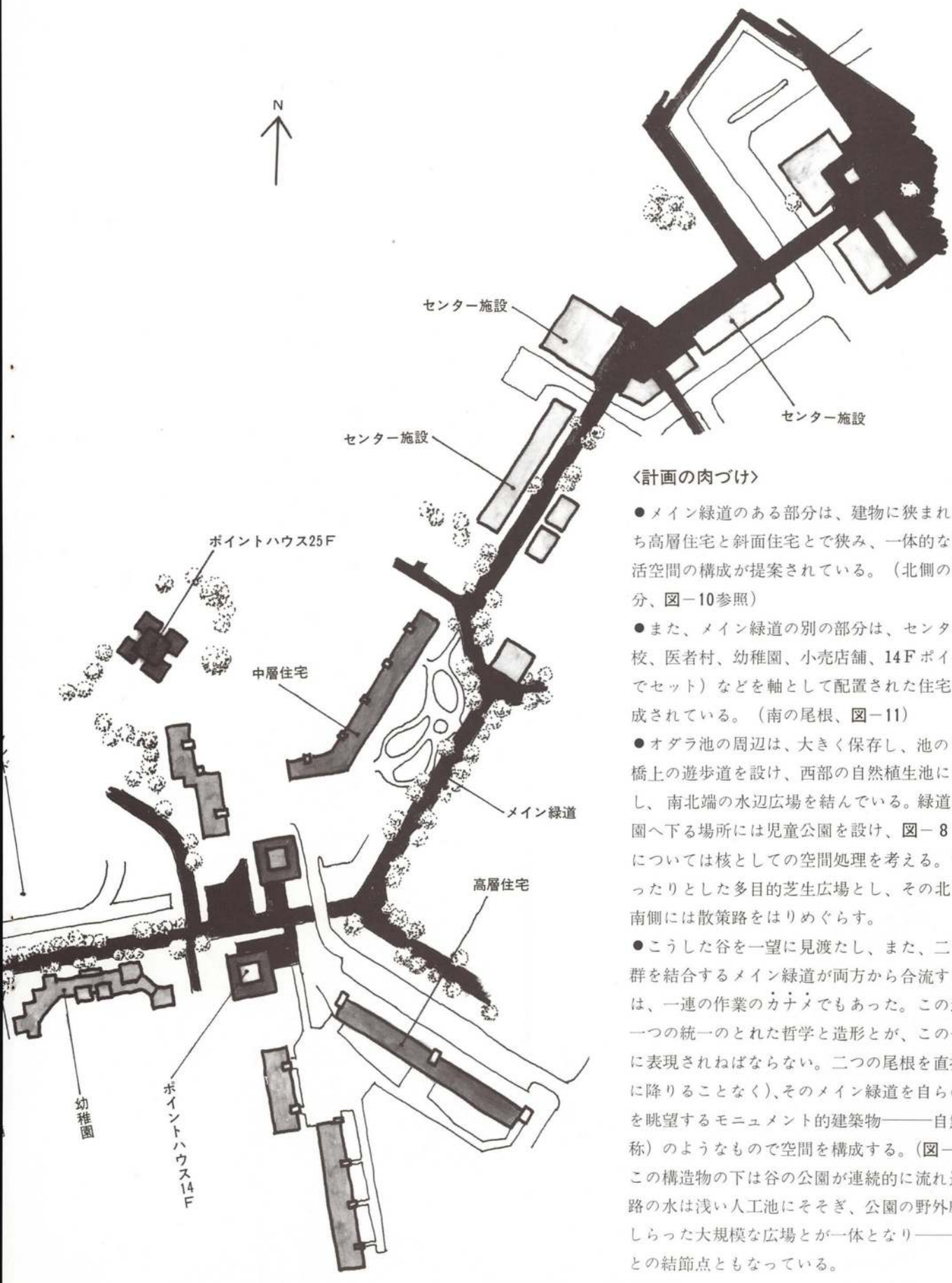


図－10　建物に狭まれたメイン緑道と
自然環境博物館（仮称）



図－11　南の尾根に沿った
メイン緑道の計画





〈計画の肉づけ〉

●メイン緑道のある部分は、建物に狭まれたスペース――即ち高層住宅と斜面住宅とで狭み、一体的な建物配置による生活空間の構成が提案されている。（北側の尾根線に沿った部分、図－10参照）

●また、メイン緑道の別の部分は、センター施設、公園、学校、医者村、幼稚園、小売店舗、14Fポイントハウス（2棟でセット）などを軸として配置された住宅群を突きぬけて構成されている。（南の尾根、図－11）

●オダラ池の周辺は、大きく保存し、池の南北の水辺には桟橋上の遊歩道を設け、西部の自然植生池には散策路をめぐらし、南北端の水辺広場を結んでいる。緑道が尾根から谷の公園へ下る場所には児童公園を設け、図－8でいう地点A、Bについては核としての空間処理を考える。谷は全体としてゆったりとした多目的芝生広場とし、その北側には修景水路を、南側には散策路をはりめぐらす。

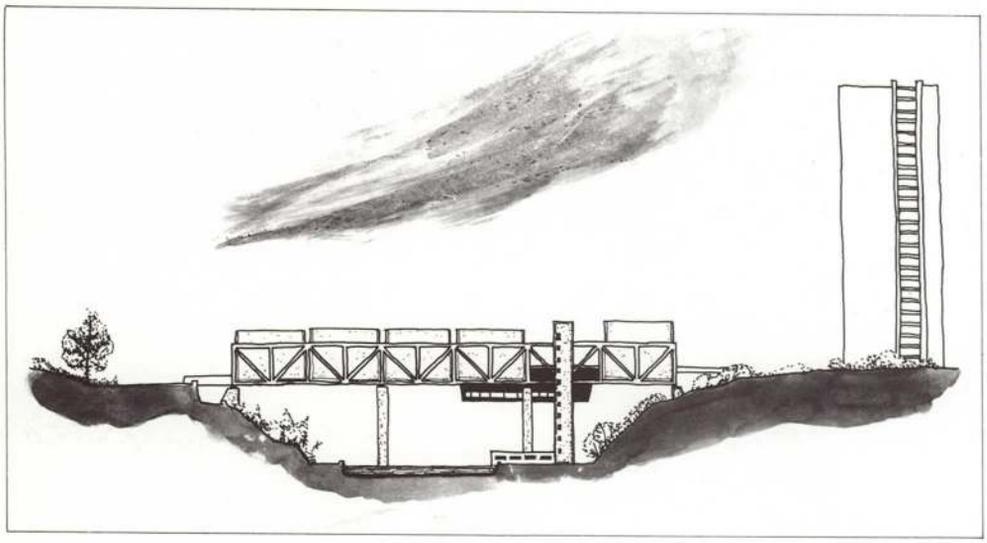
●こうした谷を一望に見渡たし、また、二つのコミュニティ群を結合するメイン緑道が両方から合流する地点の空間処理は、一連の作業のカナメでもあった。この地区全体を貫ぬく一つの統一のとれた哲学と造形とが、この一点に最も象徴的に表現されねばならない。二つの尾根を直接つなぎ（一度谷に降りることなく）、そのメイン緑道を自らの懐にいだいて谷を眺望するモニュメント的建築物――自然環境博物館（仮称）のようなもので空間を構成する。（図－10、図－12参照）この構造物の下は谷の公園が連続的に流れ込み――修景水路の水は浅い人工池にそそぎ、公園の野外劇場と人工的にあしらった大規模な広場とが一体となり――公園とセンターとの結節点ともなっている。

●オダラ池堤防周辺についても、その設計趣旨から、まず、ここに横断している住区幹線（幅員20m）、メイン緑道(幅員8m）を長大なるスパンをもつ橋梁で処理し、谷の上下の分断を避け、谷の見通しを著しく高めた。(図－13) また、堤防の上端と谷との落差が10m近くあり、こうした落差――地理的分断感を克服するため、水を岩にぶつけながら落下させる装置をセットすることにより、空間の連続化をはかっている。

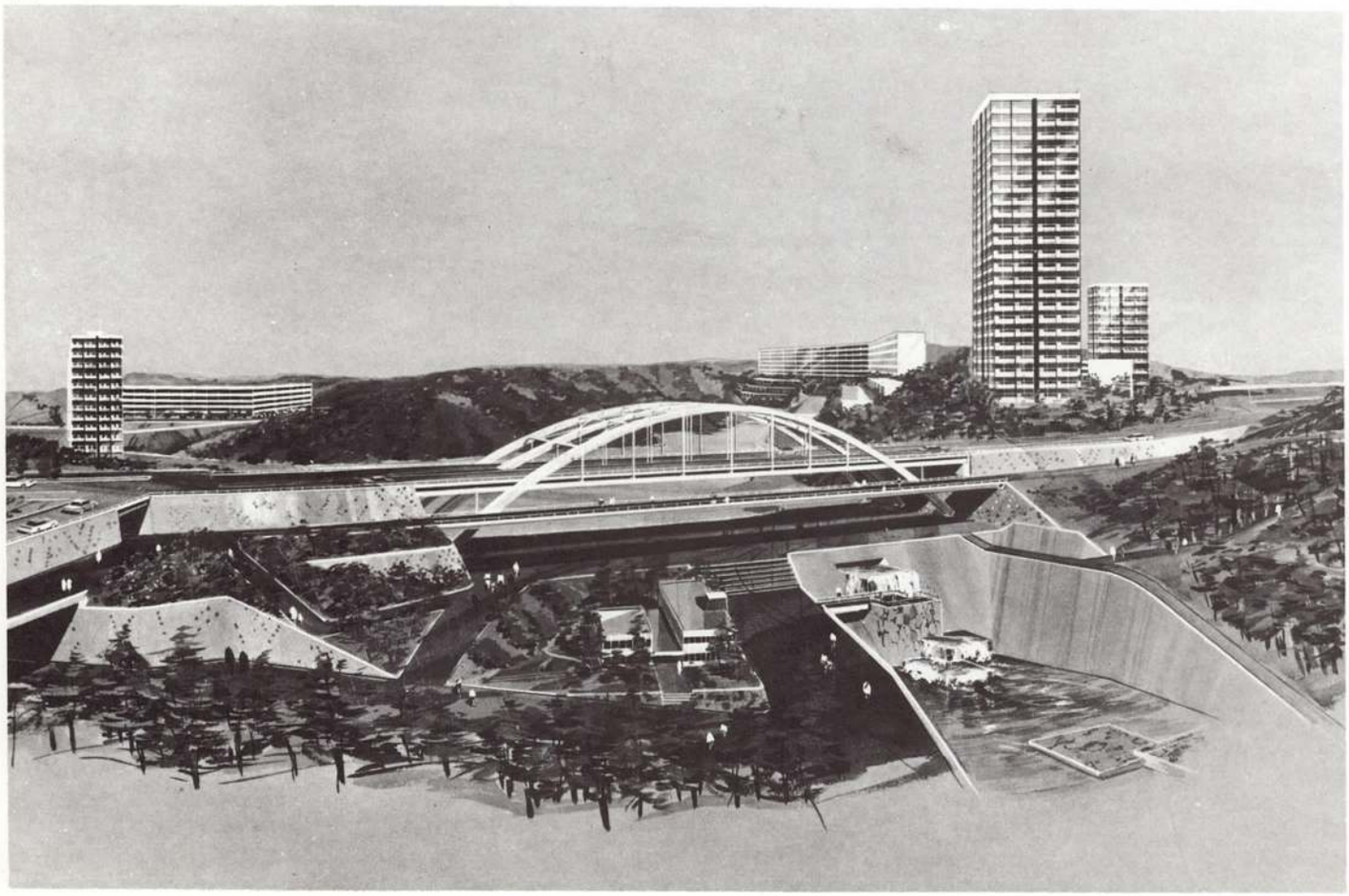
〈地域全体を一体的にとらえた計画〉

●今回の作業を通して、これまでになく緑地とその中に介在する住宅などの建築物、自然地形、植生と人工的に計画された各種の構造物――など地域全体を一体的にとらえ、都市空間に流れとアーバニティの強弱――リズムが表現され、計画された。(なお、図－13については、その後の作業で描かれたものである。)

〈図－12.自然環境博物館(仮称)の構想図〉



〈図－13.オダラ橋〉



H形断面はりの横座屈について

中村　武

はりの横座屈現象は，鉄骨構造におけるはりの曲げ耐力を決める要素として重要なものである。日本建築学会編の「鋼構造設計規準」においても，横座屈をおこす恐れのある材に対する許容曲げ応力度は横座屈荷重を基に決められている。

本稿ではとくに2軸対称断面をもつH形断面はり材の横座屈を取り上げ，最近設計の際によく問題とされるはりのスパン方向に曲げモーメントの変化のある場合および床スラブ等ではりの上側フランジの横方向変位が連続的に拘束されている場合の弾性横座屈荷重を数値解析の結果と対比しながら考えてみることにしよう。

1. 均等曲げを受けるH形断面はりの横座屈荷重および日本建築学会「鋼構造設計規準」の許容曲げ応力度

図1のようにH形断面はりの両端に，断面強軸に対して曲げモーメントMが働く場合を考える。Mを0から少しずつ大きくしていくと，はじめ（Mが小さいうち）はりはy方向へたわむが，モーメントMがある大きさ${}_oM_{cr}$になると図1に示したようにはり構面外へ彎曲する。これが横座屈である。

はりが構面外変形に対して単純支持されている場合で材の弾性範囲で横座屈がおこるものとすると，横座屈モーメント${}_oM_{cr}$は次式で与えられる。

$$ {}_oM_{cr}=\sqrt{\frac{\pi^2EI_yGK_T}{\ell_b^2}+\frac{\pi^4E^2I_yI_w}{\ell_b^4}} \quad \cdots\cdots (1) $$

${}_oM_{cr}$に達したときのはり断面縁応力は，

$$ {}_o\sigma_{cr}=\frac{{}_oM_{cr}}{Z_x}=\frac{1}{Z_x}\sqrt{\frac{\pi^2EI_yGK_T}{\ell_b^2}+\frac{\pi^4E^2I_yI_w}{\ell_b^4}} \quad \cdots\cdots (2) $$

記号　${}_o\sigma_{cr}$：横座屈応力度

Z_x：断面強軸（x軸）に関する断面係数

K_T：ねじりの定数$=\frac{2}{3}bt_f^3+\frac{1}{3}ht_w^3$

I_w：そり定数$=\frac{1}{4}I_yh^2$

E，G：ヤング係数およびせん断弾性係数

ℓ_b：横座屈に対する支点間距離

(2)式を変形し，多少の省略を行うと，

$$ {}_o\sigma_{cr}=\sqrt{\left[\frac{0.65E}{\ell_bh/A_f}\right]^2+\left[\frac{\pi^2E}{(\ell_b/i)^2}\right]^2} \quad \cdots\cdots (3) $$

ただし　$i=\sqrt{\dfrac{I_f}{A_f+\frac{1}{6}A_w}}$ ……(4)

記号　A_f：片側フランジの断面積

A_w：ウェブの断面積

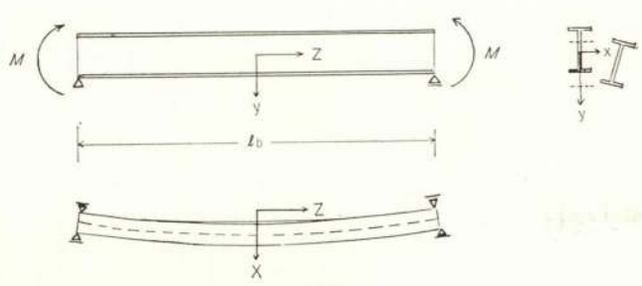


図1

I_f：片側フランジのy軸まわりの断面2次モーメント

(3)式の平方根のなかの第一項はサンブナンの捩れ抵抗の項で，比較的厚い板要素で構成されたせいの低いH形断面材ではこの項が第二項に比して大きい。(3)式の平方根のなかの第二項はそり抵抗の項で，比較的薄い板要素で構成されたH形断面材ではこの項が第一項に比して大きい。H形断面はりの断面性状に応じて(3)式の平方根のなかの片方の項を無視しても安全側となる。したがって，

せいの低い厚板のはり　$\sigma_{cr}=\dfrac{0.65E}{\ell_bh/A_f}$ ……(5)

せいの高い薄板のはり　$\sigma_{cr}=\dfrac{\pi^2E}{(\ell_b/i)^2}$ ……(6)

とすることにする。今までのところはすべて材は完全に弾性である場合について述べた。

(5)式を用いる厚板のせいの低いはりでは，降伏点まで弾性式(5)式を適用しても誤差が小さいのでそのまま適用することとする。一方薄板のせいの高いはりに対する式(6)式をみると，これは片側フランジとウェブの⅙からなる断面のy軸まわりの弾性圧縮座屈応力度になっている。そこでこのような圧縮材に対して，非弾性座屈の式を，許容圧縮応力度に準じてつくると，

$$ \sigma_{cr}=\left\{1.0-0.4\frac{(\ell_b/i)^2}{\Lambda^2}\right\}F \quad \cdots\cdots (7) $$

記号　F：基準値（F値）

Λ：限界細長比，$\Lambda=\sqrt{\dfrac{\pi^2E}{0.6F}}$

となる。

(5)式，(7)式を安全率で除してできたのが"学会許容曲げ応力度式"である。すなわち横座屈を起こす恐れのある材の許容曲げ応力度（f_b）は次式（(8)式，(9)式）のうちの大きい方の値をとればよい。ただしf_bは許容引張応力度f_tをこえてはいけない。

$$ f_b=\left\{1.0-0.4\frac{(\ell_b/i)^2}{C\Lambda^2}\right\}f_t \quad \cdots\cdots (8) $$

$$ f_b=\frac{900}{\ell_bh/A_f} \text{ かつ } \leqq f_t \quad \cdots\cdots (9) $$

となる。

ところで上に述べた(8)式のなかにはCという係数が含まれている。誘導の順序でもわかるように(8)式は均等モーメントを受けるはりの横座屈モーメントより導びかれたものであるので，横座屈に対して補剛された区間内で曲げモーメントが変化している場合にも適用できるように許容曲げ応力度を修正する係数がこのCである。

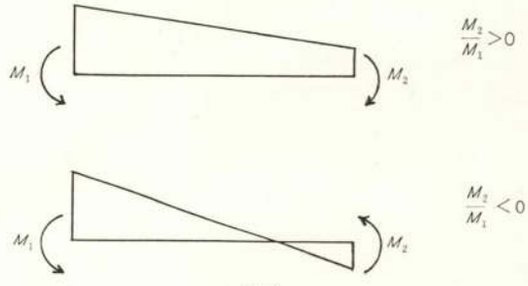


図2

$$C=1.75-1.05\left(\frac{M_2}{M_1}\right)+0.3\left(\frac{M_2}{M_1}\right)^2 \quad \text{ただし2.3以下} \cdots\cdots\cdots\cdots (10)$$

M_1，M_2はそれぞれ横座屈区間端部における大きい方および小さい方の強軸まわりの曲げモーメントである。M_2/M_1は単曲率の場合に正，複曲率の場合に負とする（**図2**）。また区間中間の曲げモーメントがM_1，M_2のどちらかより大きい場合には$C=1$とする。ここで許容曲げ応力度の曲げモーメント分布による修正係数Cについて，もう少し詳しく考えてみることにしよう。

2. 横座屈に対して補剛された区間内で曲げモーメントが変化する場合の弾性横座屈モーメント

横座屈に対する支点間で曲げモーメントが変化する場合の修正係数Cを数値解析結果をもとに少し考察を加えてみよう。

端モーメントと等分布荷重を受けるはりの応力状態を端モーメント比α（$\alpha=M_2/M_1$）と等分布荷重の大きさを表す量β（βは等分布荷重のみが単純ばりに作用したときのスパン中央曲げモーメントM_oと大きい方の端モーメントM_1との比である。$\beta=\frac{M_o}{M_1}$）で表現してやると**図3**に示すようにα，βの組合わせによって実際のはりに生ずる応力状態に近い状態を表すことができる。

このような種々の応力状態に対する横座屈モーメントを数値解析によって求めた一例が**図4**である。図4はJIS寸法H形鋼H-600×300×12×20，ℓ_b=6.00mの場合に端モーメントと同時に等分布荷重が上フランジの上方5cmの位置に作用したときの解析結果である。縦軸はこのはりの弾性横座屈モーメントM_{cr}（M_{cr}は横座屈区間内での曲げモーメントの最大値として考える）と基準になる均等曲げモーメントを受けるはりの弾性横座屈モーメント$_oM_{cr}$の比として表現してある。横軸は端モーメント比αであり解析結果は等分布荷重の大きさを表す量βをパラメーターとして示してある。この図でわかるように前述の(10)式で示される修正係数Cは，$\beta=0$の場合すなわち座屈区間の両端での曲げモーメントがM_1，M_2で，はり中間に分布荷重がなく，区間内で曲げモーメントが直線的に変化している場合の解析結果の$M_{cr}/_oM_{cr}$の値を基に決められたものである。

図4によって任意の端モーメントと等分布荷重を受けるはりの横座屈に対する修正係数Cの値を推定することができる。図3の左半上方部分に属する応力状態，すなわち区間中間の曲げモーメントが区間端の曲げモーメントM_1，M_2のいずれよりも大きくない場合は，分布荷重がなく曲げモーメントが直線的に変化する場合の修正係数Cを用いてもよいことになっているが，この適用がほぼ正しいことが図4によってわかる。しかし$\beta=0.4$で$\alpha=-0.5$，-1.0の場合に見られるようにやや危険側の場合もみられる。また図3の右方の応力状態，たとえば$\beta=1.0$の一部および$\beta=1.5$，2.0の場合のように$M_{cr}/_oM_{cr}<1$すなわち$C=1$としてもなお危険側の場合もあることを注意しておこう。しかし他方，通常のはりで等分布荷重が作用する場合，区間の両端以外に横座屈に対する補剛材として働くものが全くない場合は少ないことは事実で，修正係数式が危険側となっているような機会が現出されることはまれであるといえよう。

図4は等分布荷重の作用する位置がはり上フランジの上方5cmの位置にある場合の解析結果であり，通常の分布荷重はだいたいこの位置に作用するとみてよい。等分布荷重の作用位置ははりの横座屈荷重に大きな影響を与える。等分布荷重の作用高さの影響を示す例が**図5**である。分布荷重がはりを上方から押し下げるような場合には，この分布荷重が横座屈に伴う断面の捩れを助長するように働き，横座屈に対し不利である。一方，分布荷重がはりを下方から引き下げる場合には有利である。図5でこのようすがうかがわれる。

小ばりなどのように，単純支持されたはりに等分布荷重のみが作用する場合の弾性横座屈モーメントに対する解析結果を**図6**に示す。もちろん，この場合スラブなどで上フランジ（圧縮側フランジ）の横移動が止められているような場合には横座屈に対する配慮はしなくてよい。

以上は区間両端以外に横座屈に対する補剛材が存在しない場合のはなしである。

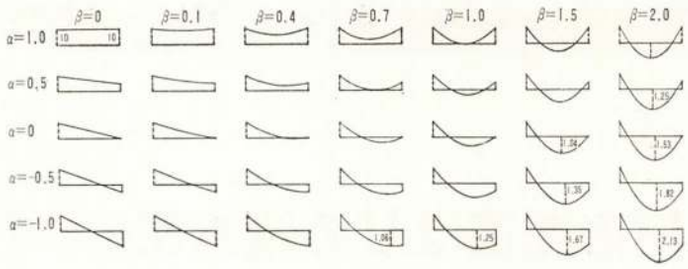


図3

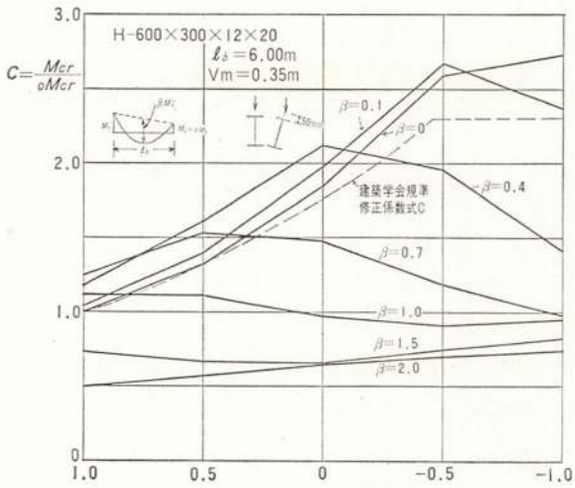


図4　$\alpha=M_2/M_1$（端モーメント比）

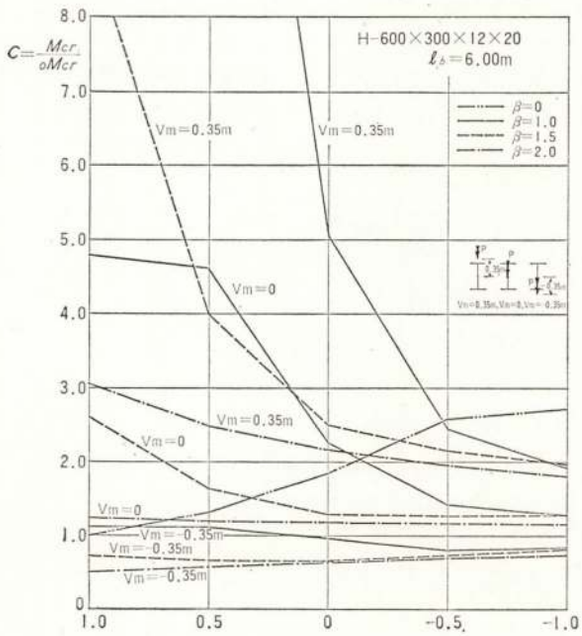


図5　$\alpha=M_2/M_1$（端モーメント比）

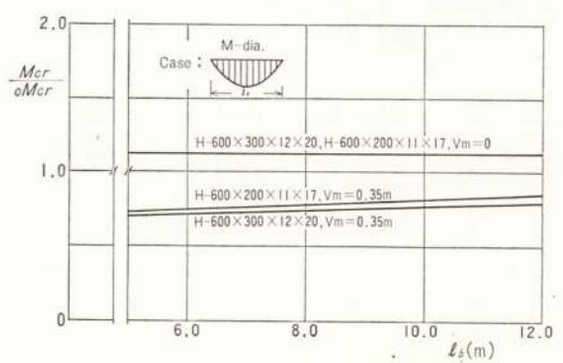


図6

3. 横座屈区間で床スラブなどにより上フランジの横移動がほぼ剛に止められているときの弾性横座屈荷重

通常の建物では，はりの上フランジは床スラブなどの存在によってその横移動が拘束されていることが多い。このような場合には横座屈に対して有利になることはいうまでもない。このように片側フランジの横移動がスパン方向に連続的に拘束されている場合について考えてみよう。解析を簡単にするために横移動に対する拘束条件を図7のようにモデル化しよう。すなわちフランジの横移動に抗する材が，等分布荷重の作用位置と同じく上フランジの上方5cmの位置にスパン方向に連続的に存在するものとし，拘束点まわりの断面の回転は自由に起こるものとする。

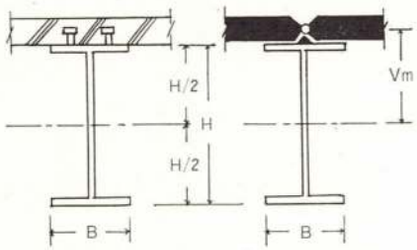


図7　Analysed Model Vm=H/2+0.05m

図8，図9はこのようなモデル化されたはりに対する弾性横座屈モーメントの数値解析の結果を示したものである。スパンの相違によって解析結果は各β値に対して帯状領域となっている。

図10の実線はJIS広幅，中幅，細幅系列のH形鋼に対して行った解析結果の下限包絡線を求めたものである。

はりの上フランジの横移動が連続的に拘束されている場合には先の修正係数Cのかわりに本解析結果を用いることも可能であろう。

上フランジの横移動が連続的に拘束されている場合の修正係数としては図10の実線で示される値を用いてもよいが，さらに簡単化した近似式を示しておこう。図10の実験で示した解析の下限包絡線群に対して，

$\beta=0$に対して $M_{cr}/{}_oM_{cr}$ の α に関する変化を

$$M_{cr}=f(\alpha)\times{}_oM_{cr} \quad \cdots\cdots (11)$$

として表現し，この$f(\alpha)$の近似式として

$$f(\alpha)=1.85-1.25\alpha+0.40\alpha^2 \quad \cdots\cdots (12)$$

を与える。

つぎに，$\alpha=1.0$ のときの $M_{cr}/{}_oM_{cr}$ の β に関する変化を，

$$M_{cr}=g(\beta)\times{}_oM_{cr} \quad \cdots\cdots (13)$$

として表現し，この$g(\beta)$の近似式として，

$$g(\beta)=1.00+0.85\beta^2 \quad \cdots\cdots (14)$$

を与える。

一般に相異なる端モーメントと等分布荷重が同時に作用するときの弾性横座屈モーメントを与える近似式として，$f(\alpha)$，$g(\beta)$の積を用いて，

$$M_{cr}=C'\times{}_oM_{cr} \quad \cdots\cdots (15)$$

$$C'=f(\alpha)\times g(\beta)=(1.85-1.25\alpha+0.40\alpha^2)(1.00+0.85\beta^2) \quad (16)$$

と表す。このC'の値を図10中に破線で示す。解析結果と比較して安全側であり，実際設計上有用な範囲では近似度がよく，比較的簡単な表現となっているので設計式として用いても有効であろう。

以上，H形断面はりの横座屈現象および横座屈モーメントについて，主として許容曲げ応力度と対比しながら，簡単に述べてきた。本稿が実際設計上の一助となれば幸いである。

参考文献

- 日本建築学会「鋼構造設計規準」，昭45年
- 若林實「鉄骨の設計」，昭43年，共立出版刊
- 若林実，中村武「端モーメントと等分布荷重を受ける鉄骨H形はりの弾性横座屈に対する数値解析」，日本建築学会論文報告集，第208号，昭48年6月，PP. 7－13

（なかむら　たけし　京大防災研究所助手）

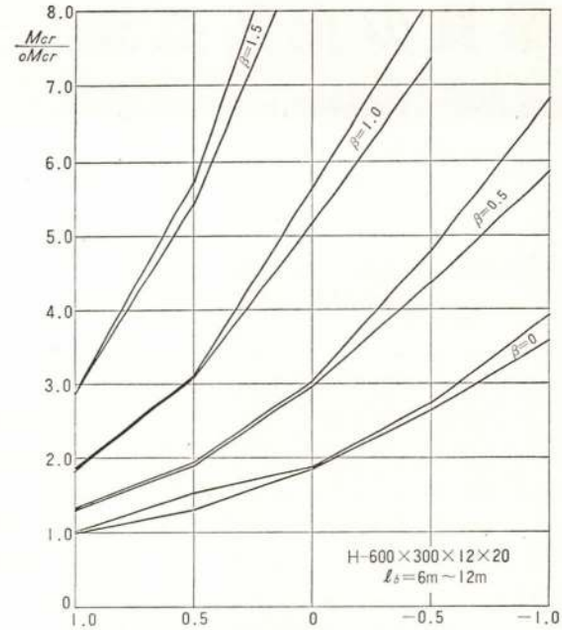


図8　$\alpha=M_2/M_1$（端モーメント比）

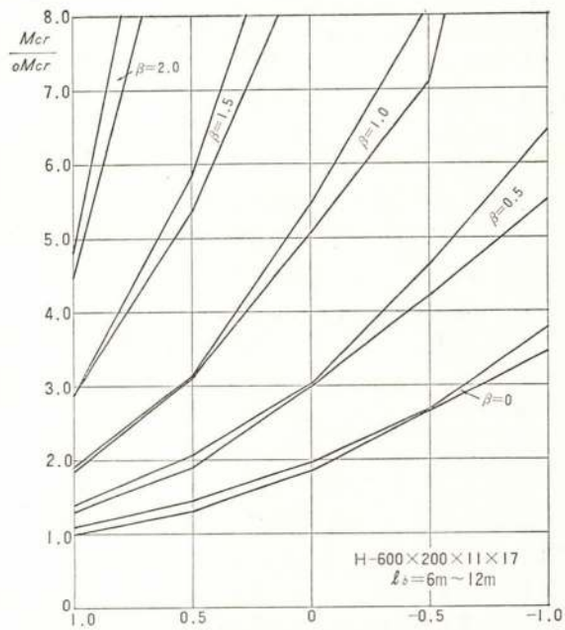


図9　$\alpha=M_2/M_1$（端モーメント比）

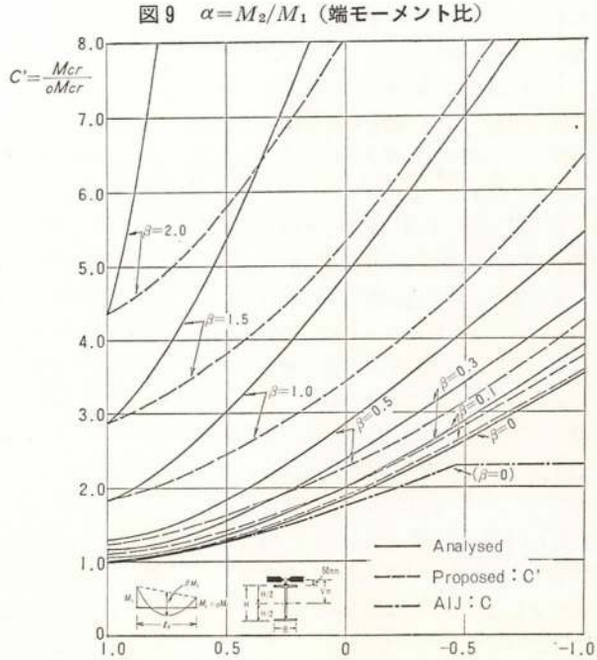


図10　$\alpha=M_2/M_1$（端モーメント比）

従業員の企業意識

日本建築協会建築クラブ例会講演要旨（昭和49年2月12日）



特殊労政研究所所長

酒井凉爾

インフレと企業の責任がいろいろ論議されていますが，企業責任を大きく分けると，1.社会資源（人材，資金，技術）をいかに生かしていくか，2.企業の長期にわたる視野，3.企業のもつ社会的な責任，この三つに分けられますが，きょうはこのなかで，人材，つまり従業員について話したいと思います。

この15年来の高度成長のなかで，人の問題はあまり考えられなかった。よいときは考えずにすんだ問題も，現在のようにきわめて企業にむずかしい時代になって，はじめて気がついたということではおそい。しかしおそまきながら人の問題は，これからの企業の最も重要な部分として考えていかなければならない。松下幸之助さんも「企業は人なり」と言っておられます。

さて，人の問題のなかで，まず若年労働者の人々の考え方，意識をみると，自分たちは中産階級であるとし，レジャー，あるいは生活第一で，思う通りにいかなければ，会社が悪い，社会が悪い，政治が悪いと責任を転嫁し，無批判に付和雷同する，甘い生活主義なんです。

彼らの考え方をいろんな資料で見てみると，人生の目標は，第一は給料を上げてもらいたい，つぎに早く嫁さんがほしい，早く文化住宅に住みたい，そして車が欲しい，というもので，若い人の80%以上はマイホーム型なんです。刻苦型は10%，反抗型は10%ぐらいでしょう。

したがって，若い人の90%は一応の常識をもった若者たちです。しかし彼らは付和雷同性が強く，何かのリーダーがヒットラー万才でいけば，ヒットラー万才でいき，東条さん万才なら東条さんでいく。左右を問わず流行を追って走っていきます。

元来，青年には大体反体制志向があるので，親に逆らう，古いものに逆らっていきたいという傾向はあります。そこに戦後，青年の自由，権利を野放しにするという風潮があり，それがまた断絶を生んできた。そして断絶を埋める勇気，自信がないから，対話する場所もない。コミュニケーションがない。ますます断絶は広がっていく。これが現在の青年と親，教師，上司，組合などに見られる共通した問題になっている。もっと勇気をもって対話の場を作っていくことが必要だと思います。

これからまた新しく社員を迎える時期ですが，今の若い人たちは案外仕事に対する熱意は薄いし，会社に定着しようという気持が少ない。「金の卵」とあおりたてた弊害もありますが，まず第一に学校に責任がある。学校では企業を差別し，企業のきびしさ，仕事のきびしさを教えないで，労働者の権利だけを教えてきた。しかし企業のなかに入ると非常にきびしい。そこで出てくるのは不満です。そういうことでこれから迎える新入社員を，もう一度再教育をやらなければならないと思います。

新入社員は入社したとき，自分は将来この会社で働くんだという入社目的をもった人は30%，職場の環境，条件が悪ければいつでも転職するというのが70%というアンケートがあるわけで，入社してから6カ月目のアンケートによれば，今のままこの会社で働きたいという人は45%，つまりそのころにはやめる者はやめてしまっているから，ややよくなっているものの，いいところがあったらかわるという人が32%，どうしてもやめたいという人が23%，6カ月たっても分どまりは半分です。

金の卵たちは金をかけた割にむだが多い。しかもこれからますますきびしい時代になれば，そういう人たちの不満はさらに大きくなる。金の卵をほんとに金にする冶金法を考えなければなりません。

こういう人たちにどうして企業意識をもたせるか，まず第一に企業意識の裏返しは被害者意識であるから，まずこれをなくさなければならない。昔の労使関係は上下の関係であった，そして戦後は労使の位置が対等になった。労働者は労働力をもって企業に参加し，経営者は資本をもって企業に参加する。双方の力を共同させて，その仕事を通じて生活を持ちこたえ，同時に社会に貢献していく。したがって生活をさらによくし，社会に尽くすには，企業全体の発展という大目標があり，この共通の目標を目ざしていかなければならないわけです。

しかし両者の進む道は立場が違うのでどうしても違ってくる。経営者の追求する道は利潤追求であり，労働者は労働を売っている立場であるから，自分の条件を高めることが大事で，条件向上を主とした道を進む。経営者は給料を上げてやりたいが，儲けなければならないという宿命がある。したがって一致する立場もあるが，一面はどうしても対立する。この異なった側面をもったものが労使関係です。

対立と共同の二面をもった労使関係のなかで，労働者は企業の一員として，企業を発展させていく責任があり，堂々と企業のなかで発言できるのであって，被害者ではないという考え方に変えてやらなければならないと思います。

被害者意識とともにもう一つあるのは，企業のなかにある不満がそうさせるという場合が多いということです。ある事例では，もらえる予定でいたボーナスの額が3分の2ぐらいだった，カッカしているところへあるものから「経営者から搾取されているんだ」と肩をたたかれると，搾取のないようにするにはどうすればいいか，という方向に突走る。またある事例ではこのごろの若い者は残業よりデートを重要視するが，たまたま終業の間際に残業を言いつけられて，いやいや仕事をしていると，やはり肩をたたいて「君は労働を強制されているんだ」というのがいるわけで，それを勉強するならこっちへこいと引っ張り込まれて入っていくのであります。

この場合青年を責められない。賞与については，なぜ早く労働組合にはっきりとした姿勢を示さなかったか，残業もなぜ計画性をもたなかったか，それも高度成長のなかでの怠慢でありヒズミです。その職場の不満をなくすこと，これは企業意識を作るには大切なことです。

不満とは何か，欲求がかなわないときに不満にかわる。現在の青年の欲求は，1.明るくて働きやすい職場，人間関係の豊かな職場，2.やりがいのある仕事，3.将来性のある会社，つまり労働条件，この三つです。

だれでも不満はある，仕事のことでは上司は相談になかなかのってくれない。そこで同僚どうしでぼやき合う，じゃぁみんなで何かやろうとかやめようかということになる。がまんして外でうっぷんばらしをしてもうまくいくはずがない。この不満を解消する方法を考えてやらなければならないわけです。

ではどうしてそういう人たちの考えを，企業の方に向けるかということです。まず企業は企業の目標を明確にすること，そして企業目標に取り組む経営者の姿勢，職制の姿勢が大事です。そして努力した成果は公平に配分しなければならない。この三つがなされれば，労働者は会社を自分の人生だと考え，被害者意識から抜け出すと思います。（速記録より抄訳）

日本建築総合試験所だより 21
GENERAL BUILDING RESEARCH CORPORATION
本試験所：〒565 吹田市藤白台5丁目125 電話／大阪 (06) 872−0391代表
大淀分室：〒531 大阪市大淀区長柄西通2丁目35 電話／大阪 (06) 351−7217

試験報告・その9

各種建築材料の熱伝導率について

1. はじめに

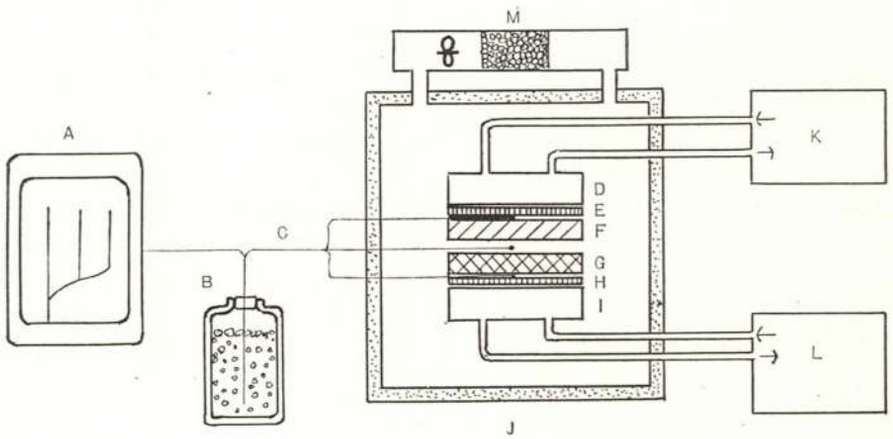
昭和46年10月，当試験所に熱部門が設置されて，日本工業規格に準じた保温材の熱伝導率試験を受託開始して以来，現在に至るまで約85件の試験を行った。これら試験の供試体のなかには保温を目的としないものも，いくらかは含まれているが，大概は保温材が主である。ここでは当試験所の試験方法を紹介するとともに，受託試験開始以来のデータを総括的に分析し，その結果を報告する。

2. 熱伝導率試験の概要

当試験所の試験装置は，JIS．1412「保温材の熱伝導率測定方法（平板比較法）」に準じて組立てられており，おもに西独ハッケ社製機器を使用している。試験依頼者より提出された試料（大きさ200㎜×200㎜，厚さ10〜25㎜）を，温度105℃の乾燥器中で恒量になるまで乾燥し，その後任意2体の試料について，それぞれ3種の設定温度条件下で熱伝導率を測定する。試験原理は，既知の熱伝導率をもった標準板（シリコンゴム）と試料とを密着して重ね合わせ，温度差と厚みを知って，試料の熱伝導率を求めるものである。装置の概略を図1に示す。本装置の測定可能範囲は，試料の平均温度で−5℃〜+60℃程度である。恒温器の性能はよく，約1時間で定常状態に落ち着くことができる。

3. 試料について

平板比較法では，試料周縁部の熱流の乱れが中央の測定部分に及ぶことをきらって，試料の厚さを10〜25㎜と規定している。また平面そりおよび表面の凹凸または部分的陥没は，試料背後に空気層を部分的に生じる結果となるので，その差は，試料厚さの±3％以内としなければならない。また試料の寸法は，縦横とも200㎜±6㎜以内におさめなければならない。一定厚さ



A：打点式記録計　F：試料　K：恒温器（加熱用）
B：氷点式基準接点器　G：標準板　L：恒温器（冷却用）
C：C−C熱電対　H：測温シート　M：乾燥器
D：加熱源　I：冷却源
E：測温シート　J：保温箱

図1　熱伝導率装置概略図

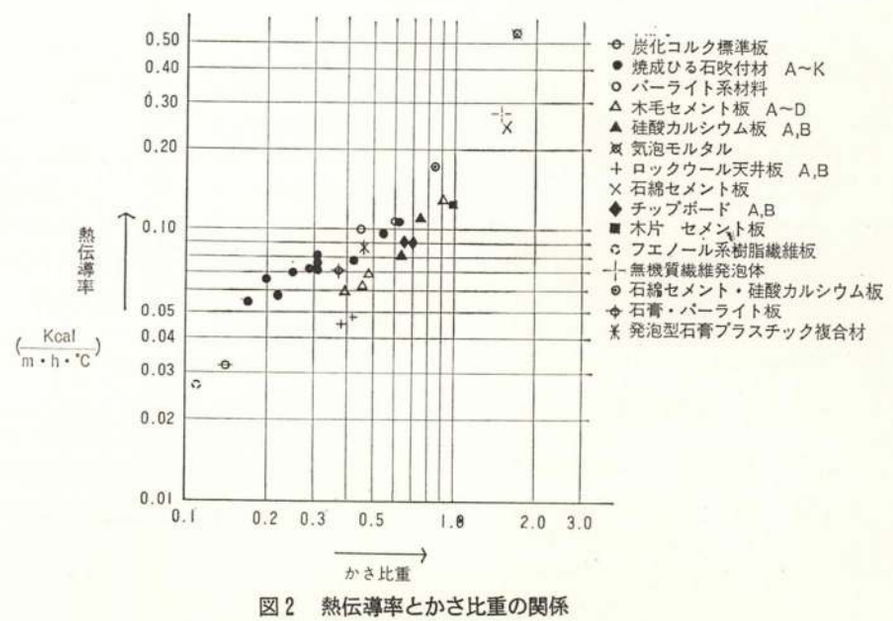


図2　熱伝導率とかさ比重の関係

表1 主な材料の熱伝導率熱伝導比抵抗（20℃における値を示す）

試料番号	材料名	摘要	熱伝導率 $\lambda_{20}\left(\frac{Kcal}{m\cdot h\cdot ℃}\right)$	熱伝導比抵抗 $\gamma=\frac{1}{\lambda_{20}}\left(\frac{m\cdot h\cdot ℃}{Kcal}\right)$	かさ比重	熱伝導率直線近似式（5℃～65℃） θは試料平均温度
1	炭化コルク標準板	絶対乾燥状態	0.032	31.3	0.14	$\lambda=0.000192\theta+0.0284$
2	焼成ひる石吹付材A	〃	0.057	17.5	0.22	$\lambda=0.000402\theta+0.0497$
3	焼成ひる石吹付材B	〃	0.072	13.9	0.29	$\lambda=0.000486\theta+0.0623$
4	焼成ひる石吹付材C	〃	0.081	12.3	0.31	$\lambda=0.000498\theta+0.0710$
5	焼成ひる石吹付材D	〃	0.076	13.2	0.31	$\lambda=0.000429\theta+0.0672$
6	焼成ひる石吹付材E	〃	0.107	9.3	0.61	$\lambda=0.000599\theta+0.0948$
7	焼成ひる石吹付材F	〃	0.072	13.9	0.31	$\lambda=0.000432\theta+0.0634$
8	焼成ひる石吹付材G	〃	0.097	10.3	0.54	$\lambda=0.000511\theta+0.0869$
9	焼成ひる石吹付材H	〃	0.078	12.8	0.42	$\lambda=0.000539\theta+0.0676$
10	焼成ひる石吹付材I	〃	0.054	18.5	0.17	$\lambda=0.000368\theta+0.0469$
11	焼成ひる石吹付材J	〃	0.066	15.2	0.20	$\lambda=0.000421\theta+0.0578$
12	焼成ひる石吹付材K	〃	0.070	14.3	0.25	$\lambda=0.000443\theta+0.0614$
13	パーライト吹付材	〃	0.107	9.3	0.60	$\lambda=0.000574\theta+0.0955$
14	パーライト板	〃	0.101	9.9	0.45	$\lambda=0.000621\theta+0.0882$
15	木毛セメント板A	〃	0.130	7.7	0.91	$\lambda=0.000731\theta+0.1151$
16	木毛セメント板B	〃	0.059	16.9	0.39	$\lambda=0.000380\theta+0.0512$
17	木毛セメント板C	〃	0.069	14.5	0.48	$\lambda=0.000516\theta+0.0582$
18	木毛セメント板D	〃	0.062	16.1	0.46	$\lambda=0.000414\theta+0.0542$
19	チップボードA	〃	0.090	11.1	0.70	$\lambda=0.000514\theta+0.0799$
20	チップボードB	〃	0.091	11.0	0.65	$\lambda=0.000760\theta+0.0756$
21	木片セメント板	〃	0.126	7.9	0.98	$\lambda=0.000892\theta+0.1084$
22	珪酸カルシウム板A	〃	0.110	9.1	0.74	$\lambda=0.000625\theta+0.0980$
23	珪酸カルシウム板B	〃	0.081	12.3	0.64	$\lambda=0.000499\theta+0.0711$
24	ロックウール天井材A	〃	0.045	22.2	0.38	$\lambda=0.000399\theta+0.0367$
25	ロックウール天井材B	〃	0.048	20.8	0.42	$\lambda=0.000361\theta+0.0407$
26	石綿セメント板	〃	0.243	4.1	1.55	$\lambda=0.00226\theta+0.1976$
27	グラスファイバー積層材	自然放置状態	0.037	27.0	0.02	$\lambda=0.000417\theta+0.0290$
28	フェノール系樹脂繊維板	〃	0.027	37.0	0.11	$\lambda=0.000198\theta+0.0229$
29	無機質繊維発泡体	〃	0.273	3.7	1.50	$\lambda=0.001673\theta+0.2394$
30	石綿セメント・珪酸カルシウム板	〃	0.172	5.8	0.85	$\lambda=0.00123\theta+0.1469$
31	石膏・パーライト板	絶対乾燥状態	0.071	14.1	0.37	$\lambda=0.000523\theta+0.06021$
32	発泡型石膏プラスチック複合材	自然放置状態	0.087	11.5	0.46	$\lambda=0.000480\theta+0.0775$
33	気泡モルタル	絶対乾燥状態	0.538	1.9	1.70	$\lambda=0.00260\theta+0.4860$

の空気層を内部に含んだ中空パネル材や複層材は，均一等方と見なし得ないので，熱伝導率の本質を考えると，あまり意味がなく，むしろ熱貫流率を測定すべきである。

4. 試験結果

主な材料の試験結果を**表1**に示す。

5. 結果の考察

試験結果より，各試料の熱伝導率を縦軸に，かさ比重を横軸にとると，**図2**の関係が得られた。これによると，かさ比重が小さいほど，熱伝導率も小さく，言いかえれば断熱性能がよいということがいえる。最近建築材料としてよく使用される，焼成ひる石系材料や木毛セメント板などが，この傾向をよく示している。

6. あとがき

各種建築材料の熱伝導率とそのかさ比重との関係について述べたが，今後も当試験所で得られる資料をもとに，熱伝導率についての考察を深めたいと願う次第である。（研究員 坂 啓智）

ニュース

このたび中村文夫理事長辞任に伴い下記のとおり常勤役員の異動がありましたので，ご高承の上，前任者同様格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 坂 静雄（前副理事長所長）
常任理事所長 奥島正一（前阪大教授）
常任理事事務局長 錦田直一（前常任理事副所長）

日本建築協会

月間の動き

昭和49年3月分

評議員会

定時評議員会

28日　4時～5時半　於会館集会室
出席者　小川，相川正副議長ほか19評議員
委任状　井上久雄ほか26名
理　事　福田副会長ほか8名
議事(1)評議員会議長及び副議長互選の件
(2)会長，副会長（1名）選任の件
(3)理事13名選任の件
(4)役員重任承認の件
(5)昭和49年度収支予算承認の件

評議員懇談会（技術部門）

22日　4時～5時　於会館集会室
出席者　平瀬評議員ほか5名
評議員会副議長候補者・会長並びに技術部門選出の副会長1名，理事6名の候補者推せんに関して懇談。

理事会

20日　4時～5時　於会館集会室
出席者　塚本，福田正副会長ほか12理事
議事(1)寄附金受領の件
(2)事務局職員給与引上げ等の件
(3)事務局職員中停年該当者の停年延長の件
(4)朝日住まいのロータリーに協力の件
(5)昭和49年度建築工事実務講習会開催の件
(6)入退会者承認の件
(7)報告事項
理事会終了後，同所において大阪ビルメンテナンス協会正副会長等と懇談した。

住宅委員会

住宅展打合会

1日　1時～2時　於会館集会室
出席者　小西委員長，朝日新聞高宮氏
議事　朝日住まいのロータリーに協力の件

委員会

5日　5時半～8時半　於会館集会室
出席者　小西委員長ほか11委員
朝日新聞2名，日本熱学2名
議事(1)朝日すまいのロータリーに協力の件
(2)恒例の住宅展について

くずは住宅展小委員会

15日　5時半～　於会館集会室
出席者　岩本委員長ほか7委員
朝日新聞3名
議事　くずは展センターハウス設計の件

くずは住宅展現場調査

19日　11時～2時
出席者　岩本委員長ほか3名

くずは住宅展打合会

23日　2時～6時半　於会館集会室
出席者　小西委員長ほか7名
議事　くずは展センターハウスの設計

委員会

29日　5時半～8時　於会館集会室
出席者　小西委員長ほか10名
朝日新聞3名
議事　くずは展センターハウスの設計案検討

編集委員会

広告企画小委員会

4日　4時～6時　於会館集会室
出席者　隅田正美ほか5名
議事(1)広告体制の現状報告（昭和42年度～48年度の広告収入案の実態データ）
(2)広告担当者の現状報告
(3)今後の広告企画のあり方・目標のたて方
(4)定例日の制定

委員会

11日　3時～4時15分　於会館集会室
出席者　松村慶三ほか6名
議事(1)年間テーマのわりふり
(2)各小委員会の分担・企画について
(3)そのほか

総会

11日　4時15分～6時　於会館集会室
出席者　松村慶三ほか15名
議事(1)4月号＝既成市街地の住宅地整備の方策特集経過報告
(2)5月号＝北摂ニュータウン特集報告
(3)6月号＝建築生産と流通機構の変容特集案報告
(4)本文特集テーマのわりふり
(5)各小委員会の分担・企画について
(6)そのほか

作品作風小委員会

11日　6時～8時半　於会館集会室
出席者　谷主査ほか2名
議事(1)5月号北摂ニュータウンの件
(2)6月号作品，大阪市身障者スポーツセンターの件

投稿欄小委員会

27日　3時～5時半　於会館3階会議室
出席者　増渕昌利，鈴木基之各委員
議事(1)自由投稿の誘導の件
(2)アンケート調査の件

特集小委員会・実務の頁小委員会設備分科会

27日　4時～6時半　於会館集会室
出席者　石田繁夫，川本勝各委員
議事(1)7月号設備特集の企画
(2)実務シリーズ設備の頁の企画

特集小委員会・実務の頁小委員会構造分科会

29日　6時～8時半　於会館集会館
出席者　辻文三，尾路義一，大野義照各委員
議事(1)実務シリーズ構造の頁の企画
(2)8月号構造特集について
(3)次回構造分科会開催日

事業委員会

広報小委員会

5日　6時～7時半　於会館集会室
出席者　三品副委員長，上松，木地幹事ほか7名
議事(1)第4回展示写真実施報告
(2)「建築物の防煙と避難施設について」の説明会実施報告
(3)昭和49年度の事業企画について
(4)そのほか

若い会員の集い小委員会

7日　6時～10時　於住宅公団福島分室集会室
出席者　柳副委員長，西村，岩永，中村，宮後各幹事ほか10名
議事(1)第9回「建築家に話を聞く会」(2)の企画について
(2)次年度第2回「工業化工法による建築部材生産工場見学会」(2)の企画について
(3)次年度第3回「建築家のための一みどり一学習会」の企画について
(4)第8回「吉野の紙すきと史跡を見る会」の実施報告
(5)そのほか
小委員会終了後，同所において懇談会を開催した。

見学会小委員会

8日　6時～7時半　於会館集会室
出席者　鈴木幹事ほか5名
議事(1)次年度4月～5月の見学会企画について
(2)6月以降の見学会企画について
(3)そのほか

委員会

14日　6時～7時半　於会館集会室
出席者　小泉，柳副委員長，木地，西村幹事
議事(1)各小委員会の事業報告
(2)次年度4月以降の事業企画について
(3)そのほか

教育委員会

委員会

7日　正午～1時半　於会館集会室
出席者　谷口委員長，斎藤，力武副委員長佐々木，藤野，杉村各幹事ほか5名
議事(1)昭和49年度「建築工事実務講習会」の企画について
(2)昭和49年度の委員会編成について
(3)そのほか

建築工事実務講習会打合会

25日　正午～2時　於会館集会室

出席者　講師・高橋，岸田，梅原，相馬，斉藤各講師
委員会・宮武副委員長，佐々木，藤野各幹事ほか3名

議事(1)受講対象者と定員について
(2)会期と会場について
(3)受講料について
(4)講義科目，講師，講義時間について
(5)テキストと原稿について
(6)スライド，映画の併用について
(7)そのほか

法規委員会

委員会

18日　3時～5時　於会館集会室
出席者　市川委員長ほか10名

議事(1)建築基準法改正の概要
(2)法令問題点アンケートの解答
(3)次年度法規委員の件
(4)そのほか

建材委員会

委員会

22日　5時半～7時半　於会館集会室
出席者　山田，牧田正副委員長ほか4名

議事(1)吹付材の説明
(2)昭和49年度委員について

建築データシート委員会

委員会

19日　6時～7時半　於会館集会室
出席者　井上・真塚正副委員長ほか9名

議事(1)№46（7月号）の掲載予定シートについて
(2)総合目次・索引の改訂版発行について
(3)昭和49年度の委員の委嘱について
(4)そのほか

説明会

実務に直結した建築工事別説明会（第2回）
「建築物の防煙と避難施設について」

5日　1時半～5時
於大阪科学技術センター8階大ホール
参加者　320名

講師
建築物の防煙と避難施設について
大阪市消防局予防部長　恩田　一則氏
煙感知及熱感知連動機構について
社団法人，日本シャッター工業会々員
㈱日本シャッター製作所工場長
長尾　秀樹氏
防火防煙シャッターについて
社団法人日本シャッター工業会々員
東洋シャッター㈱技術部長
入江　章典氏
収納型屋外避難階段について
東洋シャッター㈱取締役社長
岡田　敏氏
同　上　開発部長
小不動政男氏

見学会

日本長期信用銀行大阪支店（長銀ビル）新築工事の見学会

2日　2時～4時
参加者　52名
設計監理　㈱松田平田坂本設計事務所
施　工　㈱大林組

日商岩井（株）大阪本社ビル新築工事の見学会（第1回）

23日　2時～5時
参加者　41名
設計監理　㈱東畑建築事務所
施　工　清水建設㈱・㈱大林組・鹿島建設㈱共同企業体

若い会員の集い

建築家に話を聞く会

27日　2時～4時半　於大阪クラブ
出席者　竹腰健造先生，嶋田勝次先生
柳副委員長ほか15名

解体修理中の古建築見学会(2)
——国宝・法起寺三重塔，復原新築・法輪寺三重塔——

30日　1時半～6時
参加者　33名

建築業務基準委員会

12日　2時～4時　於日本建築学会
出席者　山根委員ほか17名

議事(1)設備技術者資格問題について
(2)設監業法及び設監業務法（職能法）の問題について

建築クラブ朝食会

12日　8時半～9時半
於大阪グランドホテル
出席者　65名

当日は池川清氏より老人の福祉についてお話を伺った。

幹事会

25日　正午～2時　於会館3階会議室
出席者　塚本代表ほか7名

議事(1)役員半数交代の件
(2)講演記録に関する件
(3)5月以降講師の件
(4)そのほか

3月の入会者　（敬称略）

〔個人会員　45名〕

足立公明	糀矢修三	錦織徹哉
安藤吉幸	白根幸治	野口道生
石原重信	新垣良和	林　十三生
岩谷　茂	杉田勝郎	東堤公英
岩本　弘	田阪朋美	藤林雅弘
上田　直	大東寛治	堀田宗男
大西静代	谷岡芳政	真戸原　渡
大野栄二	塘　伸夫	前田泰幸
奥薗哲夫	中井俊明	八木明美
樫葉　茂	中島正和	山岸雄次郎
川上弘泰	中野邦文	山本敏之
川崎昌弘	中村幸雄	山本光博
河合一喜	中本　博	米井　進
岸野行伸	中森克明	和田嘉宥
熊谷英司	長山　薫	渡部宏司

〔准会員　4名〕（氏名省略）

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事 専業大店

シート防水・ウレタン防水・シングル葺工事

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　TEL 06－364－0206 代表

室谷

内装不燃材

室谷商事株式会社

本社　神戸市生田区北長狭通4－1（英和ビル）
電話　神戸(331) 0881～3
支店　大阪市北区絹笠町50(堂ビル5階 502号室)
電話　大阪(364) 2031～4
倉庫　神戸市葺合区八幡通1－5(電話221 2923)

OKUYAMA KAKOGYO WATER PROOF OAM

新工法！
プレノテクト吹付工法

陸屋根防水には 奥山式 特許 絶縁工法 を

カッパー防水帯 コーパータイト

8対2の防水(冷工法) デラタイト

特許　奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

本社　東京都中央区銀座8－4－11　電話 03(571)2703～4·2370·4064·0264
大阪出張所　大阪市都島区都島中通り2-3-1　電話 06(921)2497·(922)7280
名古屋出張所　名古屋市南区若草町33　電話 052(811)3660·3104
札幌出張所　札幌市中央区北三条東四丁目　電話 011(231)7　5　1　1

特許　岩元式ベンチレーター
（電動式並固定型各種）

岩元式ベンチレーター　A型・B型・固定型
岩元式連塔換気装置（コンチニヤス・ベンチレーター）
新型　換気塔 NSライン　（強制換気扇付）
新型　換気塔 SFスーパー　（特殊装置による風量増幅 換気扇の能力を倍増する）
最新型　採光排気塔(風光)スーパーライン特殊増幅装置付
スカイライト工事・通風ルーパー
スチール及アルミサッシュドアー・各種シャッター製作施工
其の他　曲加工一式

（カタログ進呈）



岩元工業株式会社
大阪市東成区大今里2丁目5番22号
電　話　(981) 0615～0618

空気調和・冷暖房設備
給排水・衛生設備　設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区芝浜松町1-2-7　電話(434)6171(大代)
大阪支社　大阪市東淀川区加島町357　電話(302)2271(代)
支　店　北海道・仙台・名古屋・広島・福岡
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

空気調和設備
衛生設備　設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町65番地　電話(352)1131(代)
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町2－22　電話(667)3431(大代)
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

電気・空調・給排水衛生設備
設　計　施　工

大阪電気暖房株式会社

本　社　大阪市西区江戸堀1－60　電話(441)8231代表
支　店　東京・名古屋・大阪・福岡・仙台・金沢・広島
営業所　札幌・新潟・岡山・高松・熊本
出張所　盛岡・秋田・横浜・富山・豊田・福井・京都・神戸・鹿児島・那覇

空気調和・衛生設備

株式会社 三晃空調

本社・本店　大阪市北区富田町16番地　電話 06－363－1371
支　店　東京都千代田区神田小川町2丁目1番地　電話 03－292－7751
名古屋市中村区広小路西通3丁目9番地　電話 052－581－8571
広島市紙屋町1丁目2番22号　電話 0822－47－4535
福岡市中央区大名2丁目4番22号　電話 092－76－3795
出張所　富山・福井・京都・神戸・松江・沖縄

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平

大阪市北区高垣町一　電話 大阪372局7151(代)
京都市東山区大和大路正面上ル　電話 京都561局4944(代)
神戸市生田区下山手通六ノ一　電話 神戸341局5892

――冷・暖房、衛生、機器配管、設計施工――

株式会社 清水工業所

本　社　大阪市大淀区南浜町3丁目14番地
〒531　電話 大阪(372)2851(代表)
東京支店　東京都中央区八丁堀4丁目11番7号
〒104　（神谷ビル）
電話 東京(551)8041(代表)
出張所　鳥取・群馬・宇都宮・君津
島根・福岡・松山・高松

■給排水衛生　■冷暖房
■空気調和設備
■その他管工事一切の設計・施工

（旧斎藤久孝事務所）

斎久工業株式会社大阪支店

大阪支店　大阪市北区常安町11　電話 06－443－5041代
東京本社　東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビルヂング)
電話 03－270－7411代
営業所　札幌・仙台・金沢・高松・岡山
出張所　福井・倉敷・広島・苫小牧

新日本空調株式会社

大阪支店　大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
電話 (06) 344－6031（代）
本社・東京支店　東京都中央区日本橋本石町4-2(三井第二別館)
電話 (03) 279－5671（大代）
名古屋・九州・広島・札幌・東海村・北陸・大分

創　業　暖冷房・換気・温湿度空気調和 設計
大正二年　病院諸設備・給排水衛生・水族館設備 施工

株式会社 斎藤省三商店

本　店　東京都千代田区丸の内2の4の1　丸ビル676号　電話 212代3751
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1の1　大同ビル 616号　電話 443代3361
京都支店　京都市南区西九条春日町48　電話 681代1781
支　店　札幌・名古屋・福岡・千葉
営業所　宇都宮・横浜・熊本

空気調和　衛生設備／設計施工

須賀工業

大阪市西区土佐堀通1-14　TEL 06-441-5171
支　店　東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡
営業所　札幌・千葉・横浜・静岡・高松・広島
出張所　金沢

冷　暖　房
給排水、衛生水道
電　　気
厨　　房

環境衛生施設
荷役運搬機械
化学鉱山機械

三機工業 株式会社大阪支店

取締役社長　各務節
支店長　藤田初蔵
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話 大阪(202)代表3071
本　　店　東京・日比谷・三信ビル
支　　店　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、北陸
出　張　所　横浜、金沢、静岡、高松

空気調和　地盤凍結　冷凍冷蔵

精研冷機株式会社

本　社　大阪市南区瓦屋町3番丁68番地
（オートセンタービル2階）　郵便番号542
電話 大阪(06) 761(代)1141～8番(直通)
東京営業所　東京都千代田区九段南2丁目2番5号
（九段ビル8階）　郵便番号102
電話 東京(03) 262－3241～4番

●空気調和設備 ●給排水衛生設備 ●塗装設備
●蒸気噴射式冷凍機 ●公害防止関連機器／設計・製作・施工

大気社

（旧社名　建材社）

本社・東京支店＝東京都新宿区西新宿2-6(新宿住友ビル12-13F) ㊡(344)1851大代
大阪支店＝大阪市北区中之島2－22 ㊡(203)3721代
名古屋支店＝名古屋市中区錦2－2－13 ㊡(211)1535代
出張所＝札幌・仙台・豊田・金沢・神戸・高松
広島・松山・福岡・沖縄・バンコック

給・排水・衛生・消火・暖冷房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11 電話大阪(458)3531番
出張所＝京都・福岡

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

高砂熱学

大阪支店　大阪市北区芝田町55番地（北阪急ビル9階）
電話 大阪（372）2 5 1 1（代表）
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

平山工業株式会社

衛生・空気調和設備・設計・施工

TEL (441)㈹ 1994.(443) ㈹0331　大阪市西区江戸堀通2の2

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30　電話（364）6661(代)
本社　東京都千代田区丸ノ内3-3-1(新東京ビル)
電話（211）8511・8561(代)
仙台支店　仙台市新伝馬町60
電話（21）4 4 9 1
名古屋支店　名古屋市東区東門前町3－6
電話（971）3 6 2 1

空気調和・恒温恒湿・冷凍・冷蔵
給排水衛生設備　設計施工

不二熱學工業株式會社

本店　大阪市南区順慶町2－50　電話 261－2436㈹
東京支店　東京都大田区西馬込1－2－1　電話 773－1231㈹
営業所　銀座・浜松・京都・神戸・福岡

MODAIR

空気調和設備
換気・除塵設備　設計施工

東洋熱工業株式会社大阪支店

大阪市西区京町堀4丁目　TEL(443) 8071
本社　東京都中央区京橋2丁目9　TEL(562) 1351
支店　名古屋・福岡

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話(443) 8161(大代表)
支店　名古屋市中村区水主町1の12　電話(541)0966(551)1655
出張所　東京都港区赤坂2丁目3～12
赤坂ピークビル5階　電話（583）1467
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話（341）1778・4386

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川繁雄

本社及京都支店　京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681) 5101～5・夜間専用(691) 1045
大阪支店　大阪市北区天満橋筋1－37(天満橋北詰)
電話（352）3501～3
四日市支店　四日市市浜田西末広町　電話53(7431)～3
大津営業所　大津市打出浜13－15　電話 0775 ㉒9738
津営業所　津市栄町2－111　電話⑧3610

空気調和設備
給排水衛生設備　設計施工
各種プラント設備

各種送風機・風力輸送装置
空調機器類・公害防止装置　設計製作

株式会社 カンダン

代表取締役　仙田四郎
旧社名　関西煖房工業株式会社

本社　大阪市住吉区万代東6丁目3　TEL（672)1281(大代)
営業所　東京・名古屋・京都・広島・福岡　工場　和泉・名古屋
テレックス：本社 No. 562－7688　和泉工場 No. 538－5898

Carrier

冷暖房は CARRIER キャリア

東洋キヤリア工業(株)デストビューター関西地区

日本冷熱工産株式会社

本社及大阪営業所　吹田市豊津町40番38号
電話大阪（384)1201～7

電気工事・計装工事
設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長　栗原信英

大阪市北区高垣町16番地（東阪急ビル）
電話　大阪（313）1101（大代）
支店　東京・名古屋・舞鶴・大阪南・神戸・広島・九州

電気設備 ε 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役　山本博三

本社　大阪市北区中之島3の3　朝日ビルディング
TEL　代表　(385) 1361
本社営業所　吹田市垂水町3－34－6
TEL　代表　(385) 1361
京都営業所　京都市右京区西京極郡葛野町21番地
TEL　代表　(311) 1185

電気工事設計施工

株式会社　三興社

代表取締役　林　敏夫

本社　大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話（361）3617（代）
支店　東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話（671）1478（代）
出張所　川崎・相模原・堺・福山

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大阪支社

支社長　姉川正男

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地　電話大阪（202）0325～9番
本社　東京都千代田区西神田1丁目4番地5号
支社　札幌・仙台・丸ノ内・名古屋・福岡
出張所　旭川・白河・横浜・静岡・富山

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長　嘉納伝三

本社　大阪市北区絹笠町五〇（堂ビル三階）
電話　（364）1471（代）
支店　東京都港区新橋二一一六（ニュー新橋ビル七階）
電話　（504）0231
支店　名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話　（991）5131（代）
営業所　神戸・堺・千葉・宇都宮・熊本

電気工事 中 設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長　中本正明

本社　大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話　大阪（931）代表　7341～5
（0388）2193
資材倉庫　大阪市城東区野江東之町3丁目11　電話大阪（931）7004
奈良営業所　奈良県御所市御国通360　電話御所2
枚方営業所　枚方市山之上西町1の1　電話枚方（43）8659・（44）9232

電気工事・計装工事・設計施工

中央電気工業株式会社

取締役会長　今村　勝
取締役社長　立石行男
本社　大阪市北区梅ヶ枝町56番地
電話　大阪　大代表（312）8881
支店　東京・名古屋・四日市・神戸・和歌山
営業所　松山・京都・草津・静岡・水島・福岡

各種電気工事設計施工・制御盤製作

野里電気工業株式会社

取締役社長　池内文夫

本社　大阪市西淀川区柏里町1丁目110番地
電話　大阪（472）代表　1101～7
支店　東京都品川区西五反田6丁目25番11号（福島ビル）
電話　東京（491）1746（492）0182・0350
営業所　北九州市小倉区鋳物師町23番地
電話　小倉（56）5665・5818
出張所　群馬・千葉・和歌山・名古屋

電気工事設計施工

太陽工藤工事株式会社

取締役社長　小林四郎

本社　大阪市福島区上福島北1－2
TEL（06）452－1151（代）
電力工事本部　大阪市此花区恩貴南之町73
TEL（06）462－1301（代）

電気工事設計施工

富士電業株式会社

取締役社長　田中　実

本社　大阪市西区北堀江上通1丁目65
電話 大阪（541）0564～7・7148～9
営業所　東京・名古屋・広島・福岡

電気設備設計施工

高千穂電機株式会社

取締役社長　岩崎久雄

本社　大阪市都島区中野町4丁目8－10
電話　大阪（06）358－1171大代表
営業所　東京・神戸・九州

各種電気工事設計施工

株式会社　ヤマト電気商会

取締役社長　山本永造

本社　大阪市北区西堀川町15番地
電話　大阪（364）代3056
東京支店　東京都港区新橋5－34－6　相馬ビル5階
電話　東京（434）3848・（431）8435
出張所　大阪南・札幌・名古屋・四日市・松山・徳山

株式会社 矢橋大理石商店
大阪支店
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話 大阪 （202） 4905

耐酸ツボ各種
陶器、ガラス製品卸問屋
セトモノのデパート
源八橋セトモノ百貨店をご利用下さい。
株式会社 吉田芳雄商店
本　店 大阪市北区旅篭町18 電話(361)3450・(364)2345
源八橋店 大阪市北区天満橋筋4—78 電話(358)1790・1838

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
床・壁内外装用瓦……大仏敷・貼瓦
内外装用窯変美術タイル……大仏タイル
新発売……古代土器調高温〆タイル……大仏古代タイル
株式会社 大仏
本　社　京都市東山区今熊野大仏池田町9の9　075(541)3344(代)
東京営業所　東京都千代田区内神田1丁目6番2号　03(291)0491～2
南特許ビル3F
工　場　京都清水・山城・瀬戸

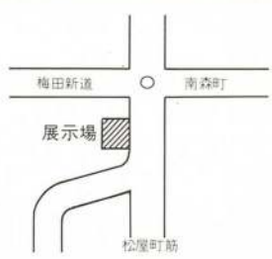
家具造作・室内装飾 設計施工
（創業大正7年）
二葉屋装備工業株式会社
摂津市東別府3丁目7番8号
TEL大阪 (06)349－9193代表

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町一丁目四一電話(641)五六五五
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾最適軽量水止付(空葺)瓦

営業品目　建設省認定の防火材料
セメント系吹付材　ソリジットスタイン　基材同等　0003号
特殊リシン吹付材　エバウォール　基材同等　0003号
アクリル系吹付材　エバーサンド　基材同等　0004号
ヒル石吹付材　エバテックス　基材同等　0004号
合同特許建材工業株式会社
本　社　大阪市東住吉区駒川町3－54　電話 (06)702－7814～7
東京事業所・名古屋出張所・高松出張所・福岡出張所

奉仕感謝の店
タイル工事施工
特許申請中・完全滑止タイル
SSS（サンエス） タイル 新発売
（カタログ進呈）
株式会社 川岸窯業商店
本　社　大阪市西区靱本町2丁目98番地(靱本町バス停前)
電話　大阪 06（532）代0461
姫路営業所　姫路市北条口126番地（住友生命保険ビル3階）
電話　姫路0972（82）0999

青写真とマイクロフィルム
株式会社
ナイガイ
製図・トレース・複写写真
本　社 大阪市北区堂島北町16 TEL (345)9055(代表)
御堂営業所 大阪市東区本町4-27御堂ビル TEL (252) 3906
横堀営業所 大阪市東区横堀2－36 TEL (202) 5260

年中見ていただける　皆様の見本室
タイル
常設展示場
AM.10.00～P.M.5.00
日曜・祝日は休館
全国タイル展示協会
大阪市北区南森町46番地
八千代ビル南館2F
TEL (06)364－2054


発明賞に輝く各種特許235件所有

特許 鈴木シャッター

65年の歴史最高の技術最大の生産

防煙火・防災・防盗

鈴木式防煙火シャッター・リンググリル®シャッター・
ステンレスシャッター・アルミニュームシャッター・
40・ピーアップ®シャッター・汎用シャッター
その他特殊シャッターの製造
アフターサービスの完璧

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33番地 電話大阪(06市外局番)371代表4151～6
北陸営業所 金沢市長田町119番地 電話金沢(0762市外局番) 65－5135～6
神戸営業所 神戸市長田区大橋8-4-7 電話神戸(078市外局番) 611－7971 631－2021

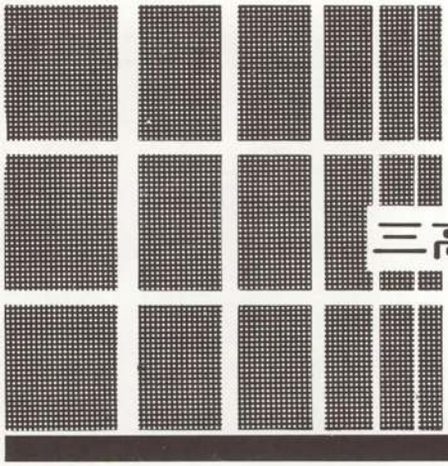
防火・防煙から避難装置まで
建築防災の総合メーカー

豊かな経験
最新の技術

東洋シヤッター

東洋シヤッター株式会社

本社：大阪市東区両替町1－12 日生ビル ☎(943)6571代表
東京・横浜・盛岡・郡山・水戸・浜松・岡崎・名古屋・富山・大津・京都・堺・神戸・広島・福岡他全国主要都市



スチール
アルミ
ステンレス

サッシ・ドアー
カーテンウオール
シヤッター

三高式オペレーター・ドアーハンガー

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所
本社・工場 尼崎市神崎五反田280番地
電話大阪(499) 8151代表

Taniyama

送風機



営業品目

LAF リミットロードエヤーホイルファン
LEF リミットロードアードファン
SAF ストリームラインファン
HAF ターボファン
PAF プレートファン
MAF 多翼送風機
CAF 直流式静音送風機
VAF 可変式軸流送風機
TAF 軸流送風機
JOY 可変節軸流送風機
マルチウイング軸流送風機
塩ビ製耐酸送風機

株式会社 谷山鐵工所

本社・工場 〒536 大阪市城東区野江東之町2丁目1番地
電話 大阪(06)931－7802(代)
東京出張所 〒113 東京都文京区湯島4丁目6番17号
電話 東京(03)814－6651(代)
九州出張所 〒812 福岡市博多区下呉服町5番21号
電話 福岡(092)281－7396番

内外

N.G.C.式

米国パブコ・アスファルトコンパウンド
米国バイヤーライト・アスファルトコンパウンド
} 販売

各種シート防工事　責任施工
新防水材リベットルーフ　責任施工

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト（樹脂）
モルタル工事

内外工業株式会社

本社　大阪市東住吉区桑津町３丁目16番地　電話(714)0181番(代)
工場　大阪市東住吉区桑津町３丁目16番地

腐らない・燃えない・軽い

ケミカラーオーシマメタル

屋根材・壁　材・谷樋棟包水切りに
スタンダードメタルの　大島応用化学　東大阪市新庄（745）5121～5

全国で好評の……新興の内外装壁材を！

インテリヤ…カラーストーン…研出し仕上！
（旭化成ミュールコート・セット品）

シンコーストーン

いつも美しい　ワンタッチ…洗出し仕上…

ミュールストーン

（旭化成ミュールコート・セット品）

純日本壁の最高峰

ヤマト緊楽

吹付…に
塗付…に
完全耐火
} 主材 石綿

●全国有名建材店へ御問合せ下さい　●カタログお送りします

発売元

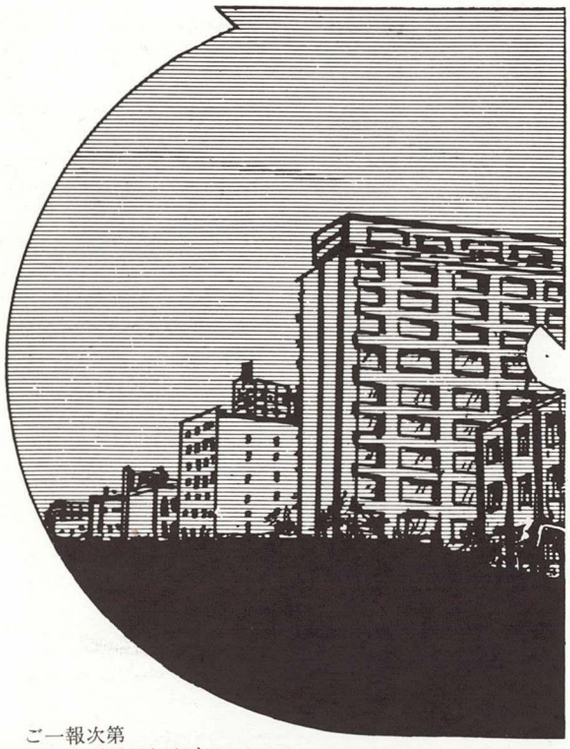
(株)新興建材工業所
大阪市西区南堀江通６丁目39番地　TEL大阪(538)2951～5・(541)5757～9
営業所　東京・高槻・明石・姫路・四国・中国

新興壁材工業(株)
大阪市住吉区粉浜本町４丁目２６番地　TEL 大阪（672）１６６１～３

(株)九州新興建材工業所
福岡市博多区上牟田八田町２６の１　TEL 福岡（41）５２２５～６

モルタル・コンクリート用

マノール 防水剤



ご一報次第
カタログ進呈します

＊マノール防水剤はセメントの加水分解生成物である水酸化石灰と化学的に結合し、硬化機構を妨げることなくセメント粒子に撥水性を与えて毛細管の表面張力を低下させ、吸水性を減少させます。

＊ＡＥ効果により適量の空気を連行し、気孔を閉塞することなくセメント・プラスター及び砂の粒子に対し分散性を与えワーカビリティーを向上させます。また特有な粘着性によって材料分離、レイタンスの発生を防止します。

＊セメントと結合した生成物は永久不変質の物質で、水や空気中の塩類、酸類も作用せず、セメントの中性化を防ぎ、鋼材、木材等の腐蝕・腐朽を防止して構造物の耐久性を高め、その防水・防湿効力は恒久的です。

その他マノール製品

急結剤・接着剤・剥離剤・早強剤・防凍剤

エスコート（セメント起泡剤）・**エアコール**（場所打ち杭工法添加剤）

セメント混和剤・助材綜合メーカー

株式会社 **油脂化工社**

東京都品川区大井１－15－１　☎ 東京（774)4111代表

関東営業所	茨城県土浦市大町１２１３	☎ 土浦（21）５１８９
東北営業所	福島県福島市下野寺字遠原	☎ 福島（34）７１１１
盛岡営業所	岩手県盛岡市南大通３－12－50	☎ 盛岡（24）０２１３
大阪営業所	大阪市東成区東中本２－17－26	☎ 大阪（971）４７６５

特許・耐酸被覆鋼板
耐久建築屋根・外壁材料

オリエンタルメタル

燃えない
われない
腐らない

長尺物・色彩自由・責任施工

品種
- オリエンタルメタル（O.P.M）
- オリエンタルスーパーメタル（S.P.M）
- オリエンタルカラードメタル（C.P.M）
- カラースーパーオリエンタルメタル（C.S.P.M）

波板規格　Ｓ小波　Ｓ大波　Ｖ波　ボックス波　Ｗジャンボ波

用途　平板・波板・棟包・雨押類・谷樋・竪樋・軒樋
通風器・排気ダクト・モニター

オリエンタルメタル製造株式会社

カタログ御請求下さい。

本社	兵庫県尼崎市昭和南通り３－26松本ビル	電話	大阪（412）5131代表
東京支社及工場	埼玉県蕨市塚越５丁目６番３２号	電話	蕨（42）3115～８
大阪支社及工場	兵庫県尼崎市長洲稲川新田４４	電話	大阪（488）1081代表
九州支店及工場	福岡県遠賀郡水巻町頃末	電話	八幡（69）2831～４
名古屋支店及工場	名古屋市中村区泥江町1の24第2中経ビル	電話	名古屋（581）2781～4



全く新しい床タイルです

三星ピサロンは、従来のビニールタイルとは製法原料配合が全く違います。塩ビの他に最近開発された新しい共重合体の特殊樹脂を用いた画期的な新製品です。軟質プレスタイプの床タイルに比べ仕上り安定性がよく、カレンダー方式の流れ模様とは対照的な静止した現代模様。ピサロンの持つエラスチックで高級な質感、すぐれた歩行感は、床タイルの新しい世界を開きました。

協同組合員が責任をもって施工いたします

三星ピサロンは、材料だけの販売はいたしません。責任施工の出来る協組員が入念な仕上げをします。

これからはピサロンの時代です

三星ピサロンの新しい色調、パターンは、現代のインテリアデザインに要求される個性的な床造りには欠かせません。東京浜松町の超高層世界貿易センタービルの４F以上の各階通路、エレベーターホールにも、使用されております。〝三星ピサロン〟はその模様がフランスの画家ピサロのタッチに似ていることから、名付けられたものです。

東日本床工事事業協同組合
西日本床工事事業協同組合
〈専用品〉

三星タイル
ピサロン

製造元＝田島応用化工株式会社

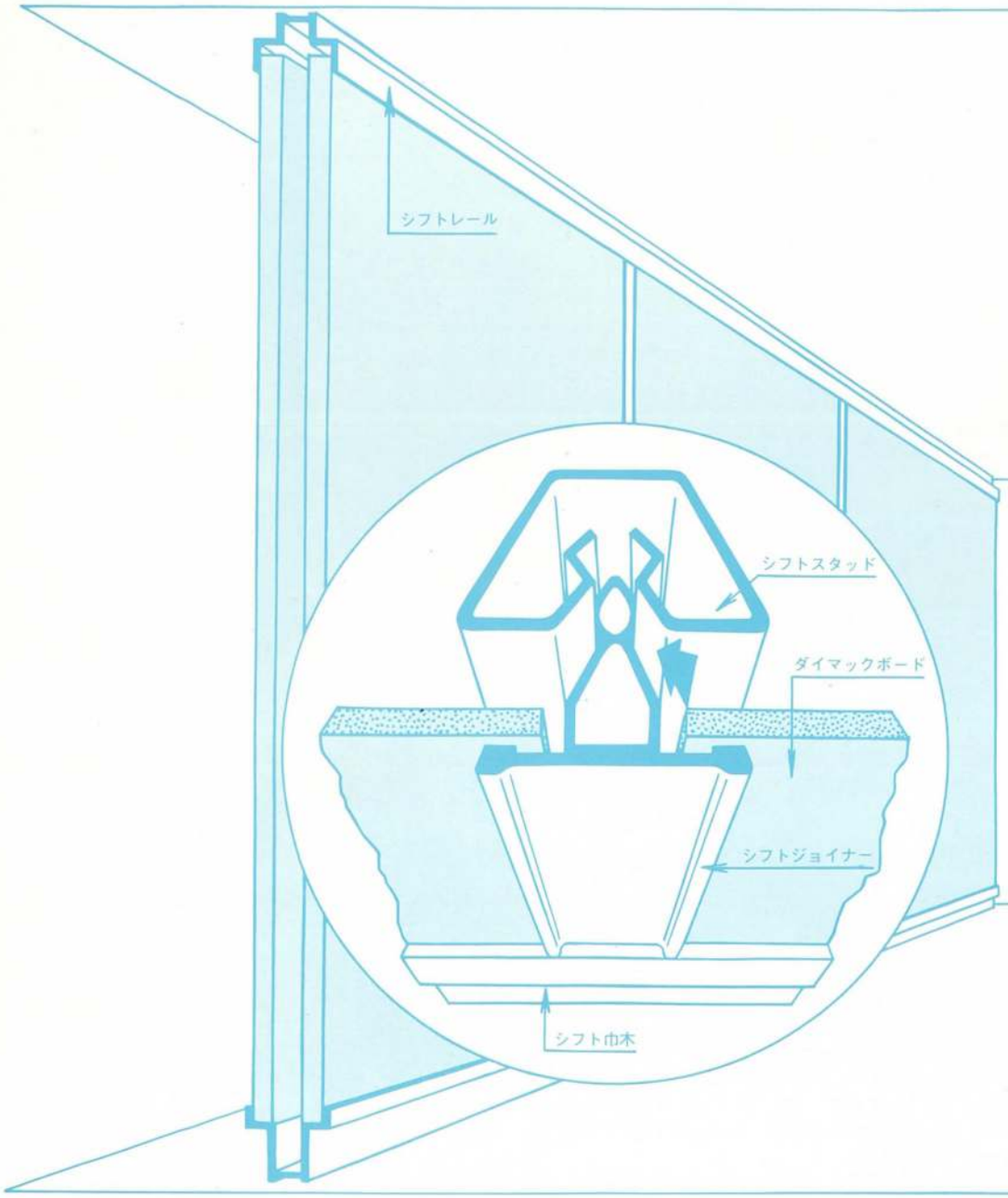
東京／東京都千代田区岩本町３の１１
電話　(866) ６１０１

大阪／大阪市西区京町堀１の７４
電話　(441) ５９５１

★規格＝333.3　×333.3　×２㎜　９枚／m²
★色数＝22色
★価格＝２㎜厚品　2,100円／m²（300m²以上）
小部屋割増・階段40％高
耐湿工法は150円高

建築と社会 "ARCHITECTURE & SOCIETY" 第55輯第5号
昭和49年5月25日発行（毎月1回25日発行）・昭和24年3月19日第3種郵便物認可
定価四百円（送料共）
表紙・さりえ（日銀大阪支店）加藤 義明

シフトスタッドとシフトジョイナーを用いたワンタッチ工法の新しいタイプの間仕切。



画期的なワンタッチ工法
シフトスタッドとシフトジョイナーを用い、ワンタッチでボードを貼り上げることができるので、今までの工法に比べ施工時間が大巾に短縮されます。

㎡当り20kgの軽さ
構成部材は単純化されながらも、能率的に機能を果す無駄のない設計です。ですから軽量化はもとより、運搬、作業能率もグーンとアップします。

透過損失41dBの遮音効果
日常会話の周波数250～2000Hzに対し、平均透過損失はグラスウール充填タイプで41.3dB, レギュラータイプで33.4dBのテスト結果から、従来の可動間仕切の常識を越える遮音効果です。

法規にマッチした防火性能
スタッドはスチール材、レール、巾木、ジョイナーはアルミ押出形材、貼上材は専用表面仕上材ダイマックボード（建設省防火建築材料認定品準不燃、認定番号2005）で低層ビルから高層ビルまで、建築基準法の内装制限に十分合格する不燃材です。もちろん、火災時に有害なガス、煙は出ません。

熱貫流抵抗値1.4㎡ hr°C/Kcal
グラスウールを充填すれば、ダイマックボードの特性とあいまって高い断熱性が得られ、経済的な空調と快適環境が得られます。

斬新な壁面デザイン
ダイマックボードを天井まで中継ぎなしに1枚ものでおさめられ、今までの間仕切にない壁面デザインです。また、シフトジョイナーはダイマックボードの色に合わせています。

仕上材の色柄の取替自在
片面を木目柄、もう一方の片面を単色柄という具合にダイマックボードの取り替えだけで部屋の模様替えができます。

汚れに強い
専用表面仕上材ダイマックボードは耐汚染性、耐光性にすぐれた高級不燃化粧石こうボードで、水ふきはもとより、汚れをシンナーでふいても退色せず簡単にとれます。

解体再使用も可能
貼上げに釘やネジ、接着剤など一切用いない工法ですから、ボードに傷をつけることなく解体再使用ができます。

注目される経済性
シフトールは今までの間仕切にない数々の特性をもちながら画期的な低価格で、予算面でもゆとりある計画が進められます。

●アイデアで創りあげた新しいタイプの間仕切

シフトール®

特許出願/1件 実用新案・意匠登録出願/37件 海外特許出願済

明日の生活環境づくりにアイデアでとりくむ
株式会社マンテン

株式会社マンテン ——— 本社 〒542 大阪市南区日本橋筋3-2 ☎(06)632-1151代・南分室〈建装部〉〒556 大阪市浪速区日本橋東4-4-1 ☎(06)643-2277代
東京支店 〒136 東京都江東区大島5-10-11 ☎(03)682-3241代・名古屋出張所 〒451 名古屋市中川区百船町1-3-4 ☎(052)353-3177代・福岡出張所 〒812 福岡市博多区博多駅南6-12-22 ☎(092)43-4356代
札幌出張所 〒065 札幌市東区北八条東19-22 ☎(011)741-8439代・広島出張所 〒730 広島市金屋町8-4 ☎(0822)62-1765・本社工場 〒578 東大阪市水走55 ☎(0729)63-1151代 ———

■ご入会のお申込および「建築と社会」のご購読は・社団法人 日本建築協会 〒541 大阪市東区北浜3－37 電話大阪(06)231-9648・9649・9640 振替口座大阪39975番